令和６(2024)年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

ＦＤ活動報告書

大妻女子大学人間関係学部ＦＤ委員会

令和 6(2024)年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

ＦＤ活動報告書

大妻女子大学人間関係学部ＦＤ委員会

令和６年度ＦＤ活動報告書の刊行にあたり

本学部では、教育の質を高めるため、教職員が一致団結して取り組む FD（ファカルティ・ディベロップメント）活動を重要な柱として位置づけています。令和 6 年度においても、教育環境の向上と学生との深い相互作用を促進するため、さまざまな取り組みを展開しました。本年度の FD 活動報告書は、これらの活動の成果を集約し、次なる展開への指針を示す貴重な資料となっています。

今年度は、アフターコロナを脱却し、新たな時代への扉が開いた年となり、教育技術の革新や環境整備が積極的に行われました。授業はほぼすべて対面形式に移行し、学生との対話型授業を推進するとともに、生成 AI の進化に伴うデジタルツールの適正な活用を検討し、新たな学びの形の模索が始まりました。これにより、学生が主体的に学び、教員と学生が共に成長できる教育空間の形成を目指しています。

人間関係学部は令和 8 年度より人間共生学部へと新たに生まれ変わりますが、既存の学生が人間関係学部生として卒業していくことを考慮し、モチベーションを低下させないための工夫も求められています。その一環として、学生参加型の授業設計を一層推進し、講義形式にとどまらず、ディスカッションやグループワーク、問題解決型の課題を活用することで学びへの興味を引き出しています。また、学んだ内容が現実社会でどのように活用されるかを具体的に示すことで、学びの成果を実感できる仕組みを構築しました。さらに、実践的なプロジェクトや体験型学習を通じて、学生自身が成長や成果を確認する機会を提供し、成果発表や成功を共有する場を設けることで、ポジティブな学びの環境を作り上げています。こうした取り組みを人間関係学部の全教員が主体的に実施することが何より重要です。

本年度の活動をまとめた本報告書が、本学部の教育活動のさらなる質向上への足がかりとなり、未来の教育の在り方を検討するための貴重な指針となることを願っております。この活動を支え、導いてくださったすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げるとともに、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

人間関係学部長　齊藤　豊

目次へ

令和６（2024）年度 FD 活動報告書 目次および執筆担当

令和６（2024）年度 FD 活動報告書の刊行にあたり　**（学部長）**

Ⅰ　令和６（2024）年度の FD 活動　**（学部 FD 委員長）**……1

Ⅱ－１　授業に関するアンケート　**（社会学専攻 FD 委員）**……3

Ⅱ－２　授業アンケートへの対応　**（人間福祉学科 FD 委員）**……9
　Ⅱ－２－１　前期：授業改善アンケートへの教員の主な回答
　Ⅱ－２－２　後期：授業改善アンケートへの教員の主な回答

Ⅲ　学科・専攻における FD 活動……11
　１　人間関係学科……11
　　（１）社会学専攻　**（社会学専攻 FD 委員）**……11
　　（２）社会・臨床心理学専攻　**（社会・臨床心理学専攻 FD 委員）**……12
　２　人間福祉学科　**（人間福祉学科 FD 委員）**……13

Ⅳ　保護者懇談会　**（人間関係学科長・人間福祉学科長）**……15

Ⅴ　オフィスアワー　**（人間福祉学科長）**……22

Ⅵ　クラス指導　**（人間関係学科長）**……24

Ⅶ　人間関係学部 FD 研修会　**（人間福祉学科 FD 委員）**……25

Ⅷ　学友会代表と FD 委員会・教職員との懇談会　**（学部 FD 委員長）**……28

Ⅸ　非常勤講師との教育懇談会　**（人間関係学科長・人間福祉学科長）**……31

Ⅹ　人間関係学部における FD 活動の課題　**（学部 FD 委員長）**……34

【資料編】
01【オフィスアワー・クラス指導・教員個々の FD 活動：人間関係学部専任】……35
02【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】　前期……43
03【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】　後期……49
04【授業改善アンケート・カテゴリ別集計結果】　前期・後期……53

Ⅰ　令和６(2024)年度人間関係学部のＦＤ活動について

令和６年度は、昨年より継続して全学共通科目以外の多くの授業が対面に戻り、学生や教員が多摩キャンパスで本格的に活動を展開できるようになった中で、下記の FD 活動の取り組みを行った。

１）授業に関するアンケート

令和 6 年度においても、前期・後期の年 2 回、学生による授業改善アンケートを実施した。

２）各学科・専攻におけるＦＤ活動の内容の共有

教育方法に関する配慮・工夫に関しては、基本的にそれぞれの学科・専攻の専門的な判断にゆだねられるべき領域であるが、同時にある教員・ある専攻が行っている取り組みが、専門性の垣根を超えた普遍性を持つ場合もあり、そのような参考にすべきノウハウについては、学内の様々な機会を利用して全教員が共有できるようにしている。人間関係学部 FD 委員会主催の研修会では、対面による他学科・他専攻の教員がそれぞれの研究や授業に対する内容を積極的に共有しており、引き続き今後の教育内容の向上につなげることを期待している。

３）オフィスアワーの実施

学生が事前の予約なしに気軽に教員の研究室を訪ねることができる時間帯という趣旨で、本学部では全ての専任教員がオフィスアワーを設定し、UNIPA にて公開している。本年度は、原則、対面でのオフィスアワーを基本とし実施した。

４）クラス担任制度

本学部においては、ほとんどの専任教員がいずれかのクラス担任として学生の指導にあたっており、このシステムが学生の教育効果を高めるうえにおいても大きな効果を発揮している。対面授業の実施により、対面での相談が増加する一方で、manaba 等の ITC を使用しながら学生との連絡や情報共有を行っている。

令和５年度人間関係学部 FD 報告書の中でも各教員が 1 年間のクラス担任としての活動を振り返って、今後の取り組みにつながるような提言や意見交換を行っている。

５）学部ＦＤ研修会の実施

「研究と教育への新たな展開～多様な技術を活かす方法～」を、対面により実施した（令和 6 年 12 月 6 日）。研修会の内容と参加者の意見・感想等については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

６）非常勤講師との教育懇談会

例年前期に実施している非常勤講師との教育懇談会であるが、今年度は前期にオンラインで実施した。教育懇談会の内容については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

７）学友会代表とＦＤ委員会・教職員との懇談会

教育の質の更なる向上に向けて、令和 6 年 12 月 6 日（金）に、授業ならびに多摩キャンパスの設備その他について学友会代表との意見交換を行った。今年度も FD 委員のみならず、全学的に教職員において参加希望者を募り情報を共有した。今年度からは、学友会代表に専攻学科学年の偏りがおおむね解消されたため､学友会代表のみとの対談であった｡内容については、本報告書で紹介されている。

８）各種委員会との連携

学生の教育内容・教育環境の向上のためには FD 委員会による取り組みだけでは不十分であるため、教学面の管理を担当する教務委員会および英語教育運営委員会、就学環境全般の改善を目指す学生委員会、健康面をサポートする保健管理委員会等の各種委員会が教授会・学科会議等の場で報告する事項を参考にしながら、FD 活動の一層の充実を図っている。

その他、より良い授業を目指すための環境やメディアに関する設備等に関して各事務部署と連携を取っている。

目次へ

Ⅱ―１　授業に関するアンケート

１．はじめに

本学部では平成 16 年度から、専任教員および非常勤講師が担当する授業について「学生による授業評価」（以下、授業アンケート）を実施している。授業アンケートは、2 か年の間にすべての担当科目を対象として実施することを原則としている。ただし卒論指導等、回答者が特定される可能性の高い科目は除外している。また、上記以外の科目でも、実施対象からはずすべきだと判断された科目の場合は、FD 委員会において審議の上、除外している。なお、令和 3 年度に実施方法の変更が 2 点なされた。まずそれまで各学部に委ねられていた実施科目の決定が全学 FD 委員会でなされるようになったこと。また、授業中に紙媒体で行う形式から、Web の UNIPA（ユニパ）を用いて、授業中以外でも回答ができるようになったこと。この 2 点である。

アンケート結果については、各担当教員にフィードバックされる。そして授業評価の結果について担当者の見解と、改善案について回答してもらっている。それらは本報告書並びにホームページにて公開してきた。ただし、正当な理由があれば、各担当教員はアンケートの実施や、評価結果および改善点等の回答を拒否することができる。

２．調査目的

授業に関するアンケートは、授業の質の向上を図るとともに、学生にあった指導法を模索する一助として、全学的、組織的に行われている

３．調査概要

（１）実施時期および手続

前期は、令和 6 年 7 月 10 日（月）～7 月 22 日（土）の約 2 週間に実施し、後期は、令和 5 年 12 月 9 日（月）～12 月 21 日（土）の約 2 週間に実施した。また、授業アンケートの実施にあたっては、例年、書面およびホームページ等を用い、さらに、平成 24 年度からは大学行事予定表に授業アンケート実施時期を掲載することで、4 月の段階から学生と各教員への周知を徹底してきた。行った。また、自由記述欄は学生が率直に意見を述べやすいよう無記名での回答になっている。また、調査結果は統計的に処理され、加えて、「授業内容や授業方法の改善を図るために実施するものであり、調査結果は統計的に処理され、個人が特定されるものではないこと、さらに成績に影響するものではないことが強調されている。

（２）調査対象と回答率

前期の調査は 220 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 9120 名であった。そのうち有効回答者は 4181 名、回答率は 45.8%であった。後期の調査は 215 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 7940 名であった。そのうち有効回答者は 2721 名、回答率は 34.2%であった。前期後期合わせて、総科目数 557 科目のうち 435 科目で実施した。

調査対象者は、調査実施科目の履修者 17,375 名であった。そのうち有効回答者は 6202 名、回収率は 36.4%（昨年度 42.7%）であった。

（３）調査項目

調査項目は、以下の 10 項目である（No.1 は自由記述、No.2 以下は選択肢選択）。 1 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。 2 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞ 3 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 4 教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカ ー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。 5 授業において manaba はどのように活用されましたか。＜複数回答可＞ 6 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。 7 この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか。 ※ 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの 準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。 8 課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。 9 この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。 10 あなたは授業に満足しましたか。 以上が調査項目であった。

なお、令和 2 年度に、新型コロナウィルス感染拡大の影響で多くの授業がオンライン授業に切り替わったことを受け、令和 3 年度より、オンライン授業にあわせて、質問内容が一部変更された。また、昨年度より、「課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか」という質問項目が追加された。

選択肢については、まず、No.3、4、6、8、9 の選択肢は、「5. そう思う」、 「4. ややそう思う」、「3. どちらともいえない」、「2. あまりそう思わない」、「1. そう思わない」、次の 6 カテゴリー「5. そう思う」、 「4. ややそう思う」、「3. どちらともいえない」、「2. あまりそう思わない」、「1. そう思わな い」「0. わからない／判断しづらい」の 6 段階評定によって回答を求める形式であった。なお、 6 段階評定の最後の選択肢について、No.3（授業はシラバスに基づいて行われていましたか） の 6 段階評定の最後の選択肢は「0. わからない／判断しづらい／確認していない」とし、No.6 （質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか）の 6 段階評定の最後の選択肢は、「0. わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった」とした。次いで、No.2（授業形態はどのような方法で実施されましたか）の選択肢は、「対面」「オンデマンド型：テキスト（教材）提示」「オンデマンド型：スライド（PPT）」「オンデマンド型：音声データとテキス ー 4 ー 5 ト（PPT／PDF 等）」「オンデマンド型：動画視聴（YouTube 等）」「その他」とした。さらに、 No.5（授業において manaba はどのように活用されましたか）の選択肢は、「予習復習（ア※質問票は前後期共通さらに、 No.5（授業において manaba はどのように活用されましたか）の選択肢は、「予習復習（アンケートなど）」「小テスト」「レポート提出」「中間／期末テスト」「コースコンテンツ」「プロジェクト」「コースニュース」「掲示板」「個別指導コレクション」「レスポン」「その他」「manaba 以外のツール（Google ドライブ等）を活用した」「活用していない」とした。最後に、No.7（この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか）の選択肢は、「5. 3 時間以上」、

「4. 2 時間以上 3 時間未満」、「3. 1 時間以上 2 時間未満」、「2. 30 分以上 1 時間 未満」、「1. 30 分未満」「0. していない」とした。

（4）授業アンケート結果の活用ならびに情報公開と情報保護

授業アンケート結果の活用ならびに情報公開と情報保護 授業アンケート結果の活用ならびに情報公開と情報保護については以下の通りである。① 各教員の担当科目ごとの調査結果（授業科目別集計）は、年度内に各教員に個別に通知する。② 教員は、授業アンケートの結果に対して、意見や改善策等を FD 委員会に提出する。③ ②の意見や改善策等は、FD 報告書ならびに学部ホームページ上に掲載し、一般公開する。ただし、各教員は、書面により掲載等を拒否することができる。④ 調査データの処理は外部業者に委託し、集計結果の分析およびデータ保管は FD 委員会の責任において行う。なお、教員への配布データは、各教員が自己責任において管理・廃棄等を行う。

以下は、アンケートの見本である

令和 6 年度（後期）大妻女子大学 「授業改善のためのアンケート」

このアンケートは､授業内容や授業方法の改善を図るためのものです｡無記名回答ですので、あなたの成績に影響すること はまったくありません。率直に回答してください。

1．授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

2．授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞ （必須）

□対面

□オンデマンド型：テキスト（教材）提示

□オンデマンド型：スライド（PPT）

□オンデマンド型：音声データとテキスト（PPT／PDF 等）

□オンデマンド型：動画視聴（YouTube 等）

□その他

※PPT：PowerPoint の略

3．授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 （必須）

○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい／確認していない

4．教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など） をしたと感じることができましたか。 （必須）

○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない○②あまりそう思わない○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい

５．授業において manaba はどのように活用されましたか。＜複数回答可＞ （必須）

□予習復習（アンケートなど）
□小テスト
□レポート提出
□中間／期末テスト
□コースコンテンツ
□プロジェクト
□コースニュース
□掲示板
□個別指導コレクション
□レスポン
□その他
□manaba 以外のツール(Google ドライブ等)を活用
□活用していない

６．質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。
※オンライン上での質問や意見等も含みます。 （必須）
○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない
○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

７．この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか。 ※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。（必須） ○⑤3 時間以上 ○④2 時間以上 3 時間未満 ○③1 時間以上 2 時間未満 ○②30 分以上 1 時間未満 ○①30 分未満 ○⓪していない

８．課題に対する教員からのフィードバック(コメントや学習指導)は効果的でしたか（必須）
○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない ○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい

９．この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。(必須)
○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない ○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい

10．あなたは授業に満足しましたか。 （必須） ○⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない ○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⓪わからない／判断しづらい

４．調査結果の分析

以下に、人間関係学部全体のアンケート集計結果の概要について報告する。具体的には、自由回答の No.1 を除く、No.2 以下の 9 項目について今年度の結果を述べる。No.2 と No.5

については各選択肢の選択割合を、それ以外の項目については評価平均点（5 点満点）を記すが、平均値は「0. わからない／判断しづらい」を除いて算出している。

① No.2「授業形態はどのような方法で実施されましたか」の評価

前期は、もっとも多かったのが、「対面」86.3 であり、次いで、「動画視聴ｙouTube 等)」8.7、「スライド（PowerPoint)」5.6、、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF 等)」4.2、「テキスト（教材）提示」3.6、「その他」03 と続いた。

後期は、もっとも多かったのが、「対面」90.3 であり、次いで、「動画視聴（YouTube 等)」6.8、「スライド（PowerPoint)」5.5、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF 等)」3.6、「テキスト（教材）提示」2.9、「その他」0.1 と続いた。昨年度も「対面」がもっとも多かったが（前期 74.9、後期 74.5)、今年度は昨年度よりも対面の値が上昇している。

②No.3「授業はシラバスに基づいて行われていましたか」の評価 前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.69 であり、後 期は 4.67 であった。前期後期ともに 4 点以上であり、概ね授業がシラバスに基づいて行われていることを示している。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.65、後期 4.6４ で あり、若干の上昇が見られる。

③No.4「教員は学生の理解を深めるための工夫をしたと感じることができましたか」の評価 前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.42 であり、後期は 4.43 であった。前期後期ともに 4 点以上であり、教員が工夫をしていることが示されている。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.41、後期 4.40 であり、わずかながらの上昇がみられる。

④No.5「授業において manaba はどのように活用されましたか」の結果 前期は、「予習復習（アンケートなど)」17.4、「小テスト」23.6、「レポート提出」53.0、「中 間／期末テスト」6.1、「コースコンテンツ」33.9、「プロジェクト」3.3、「コースニュース」32.2、「掲示板」17.3、「個別指導コレクション」4.6、「レスポン」10.7、「その他」0.8、「manaba 以 外のツールを活用した」1.2、「活用していない」10.3 であった。

後期は、「予習復習（アンケー トなど)」17.4、「小テスト」 23.6、「レポート提出」53.０、「中間／期末テスト」6.1、「コース コンテンツ」33.9、「プロジェクト」3.3、「コースニュース」32.2、「掲示板」17.3、「個別指導 コレクション」4.6、「レスポン」10.7、「その他」0.8、「manaba 以外のツールを活用した」1.2、 「活用していない」10.3 であった。前期後期ともに、「レポート提出」がもっとも多く活用さ れている機能であり、次いで「コースニュース」「コースコンテンツ」「掲示板」がよく活用されていた。これは昨年度と同様の傾向である。

⑤No.6「質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか」の評価 前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.12 であり、後 期は 4.11 であった。前期後期ともに 4 点を上回っており、学生の積極的な授業参加がなされ ていると判断できる。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.0８、後期 4.11 であり、 概ね横ばい傾向にある。

⑥No.7「授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか」の評価 今年度の授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は、前期が 2.46 であり、

後期は 2.23 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 2.48、後期 2.35 であり、若干減少したといえる。

⑦No.8「課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか」の評価 前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.30 であり、後 期は 4.28 であった。前期後期ともに 4 点を上回っており、効果的なフィードバックがなされ ていることを示している。昨年は前期 4.22、後期 4.26 であり若干上昇したといえる。

⑧No.9「この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか」の 評価 前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.55 であり、後 期は 4.49 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.5 1 、後期 4.48 であり、 概ね横ばい傾向にある。

⑨No.10「あなたは授業に満足しましたか」の評価 今年度前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.46 であ り、後期は 4.41 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.42、後期 4.41 で あり、前期については若干上昇している。

５．授業アンケート調査結果の活用

例年、授業アンケート調査結果を今後の授業改善に活用することを目的とし、調査後に、授業科目別集計を各担当教員にフィードバックし、授業評価の結果について意見と改善策等（①授業の改善点、②受講者への要望、③その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください））について自由記述による回答を求めてきた。その回答結果についても本報告書の【資料編】に掲載している。

Ⅱ－２　授業アンケートへの対応

前期・後期と実施した「学生による授業評価アンケート」の結果を受けて、教員が「授業の改善点」「学生への要望」を提出した。以下は、その概要である。

※詳細は【資料編】参照。記述回答から「特になし」を除いた概要を示す。

Ⅱ－２－１　前期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

主な改善点として、授業の難易度や説明のテンポ、教材提示の方法やタイミング、学生の予習促進に関する意見が挙げられた。一方で、学生からの授業評価アンケートによるコメントを受けて､教員側が考えている本来の授業目的や教材提示等のねらいが学生に伝わっていない(授業内で説明をしているが、それを踏まえた授業評価コメントではない）という意見が複数あった。具体的には､「資料読解調査を目的とした演習授業で、それが苦痛だという学生がいた」、「授業内で相当に補足説明をしているが、教科書を読み上げる形の授業は退屈という意見があった」などである。また、一部のオンデマンド授業では、授業形態により双方向性を担保するのが難しいという見解も示された。教員から､「オンラインの動画には極力雑音が入らないよう深夜に録画しています。気になる受講生のために、さらに注意したいと思います」という記述もあり、授業評価アンケートへの対応が教員側の明らかに過度な負担にならないよう、留意する必要性もうかがえた。

（２）受講生への要望

学生への要望として、授業への積極的な参加や指示された予習・復習の遂行はもちろん、授業態度や出席不正認証に係る指摘があった。たとえば、「（１）」に付随して、「学生からの授業評価コメントのいくつかが、授業中での説明を聞いていれば出ないはずのものであるため、しっかりと説明を聞いてほしい」という意見があった。また､「後ろの方で着席している学生が、途中退室し、その後、帰ってきていない」という指摘があった。UNIPA による出席認証では、出席認証後に退室することや、在室していなくても学内 Wi-Fi で認証をすることができてしまうため、学生に節度ある行動を求めるとともに、教員が授業展開の工夫とあわせて厳に管理する（授業内の respon や授業後の紙面提出をもって出席とするなど）必要が出ている。

Ⅱ－２－２　後期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

主な改善点は、概ね前期と同様に、授業の難易度や説明のテンポ、教材提示の方法やタイミング、学生の予習促進、学生とのインタラクションを改善する工夫に関する回答があった。双方向性を担保するためにリアクションペーパーを設定したものの、それが「成績と無関係と伝えたところ、ほとんどの学生が提出しなかった。結果、学生とのやり取りができなかった」という現状も挙げられた。学生側の授業態度にも問題はあるものの、特定のツールに限定せずに学生の積極的な意見、質問を引き出す必要性が考えられる。

（2）受講生への要望

学生への要望として、概ね前期と同様に、授業への積極的な参加や指示された予習・復習の遂行はもちろん、授業態度に係る指摘があった。具体的には、「manaba の『個別指導コレクション』を通じたお知らせを無視しないようにしていただきたい」、「授業開始 10 分以内であれば遅刻にカウントされないためか、三分の一近くがそのような遅刻をしているときがある」といった指摘があり、学生の授業に対する意識の低さが懸念されている。これらの授業態度と授業展開の関連は、学生間の公平性や授業評価の透明性を担保することにも影響する。たとえば、「出欠確認を授業の終わり間際でなく前半にしてもらわないと、最初から出席している学生としては不公平に感じるという指摘」が学生からのコメントであったことも示されている。

【前期・後期アンケート結果のまとめ】（その他欄を含む）

前期・後期アンケート結果では、授業の改善点として、説明のわかりやすさや授業の難易度、進行の調整、学生の予習・復習の促進等があり、学生への要望として、「積極的な参加」や「学習態度の改善」が挙げられた。学生の授業評価アンケートへの回答率の低さも、例年同様指摘されている。

また、授業や授業評価アンケートに真摯に取り組んでいる学生が多数である一方で、授業評価アンケートにおける学生からのコメントが「誹謗中傷めいた」ことがある点について、教員から「あくまで授業改善のための建設的な意見と、特に「礼節を重んじた『表現』」を選択するよう、大学側から注意喚起をする必要がある」「実施を促す教員個々に委ねるのではなく、アンケート自体に教育システムとして組み込んではどうか」という意見があった。ごく一部の学生にせよ、生成系 AI の不適切使用や出席の不正認証（いずれも不正行為に該当する）が生じている現状も指摘されており、これらの倫理にかかわる事項は教育における最重要事項ともいえる。FD 活動（授業内容・方法を改善し向上させる）の本来目的は、学生への教育の質の向上や学生の成長があるため、個々の授業の具体的な内容や展開方法に留まらず、授業評価アンケートや授業に向き合う学生の態度を大学としてどのように涵養するか、本結果を受けて真摯に検討する必要があると考えられる。

目次へ

Ⅲ　学科・専攻におけるＦＤ活動

１．人間関係学科

（１）社会学専攻

ⅰ　例年にならい、今年度も5 月25日（土）に授業担当者懇談会を開催した。昨年度に続き、Zoom 上での開催となった。非常勤の先生方のご意見をいただき、専攻としての取り組むべき改善作業の参考にした。毎年参加してくださる非常勤の先生もおられ、有意義な会となっている。

ⅱ　社会学専攻では、平成25 年度から「社会学基礎セミナーⅠ」の平準化を実施している。共通のテキストを指定して、レジュメの作り方、図書館の利用法、テキストの輪読、グループワークの実施など、担当教員が行う授業内容を取り決めている。また、生成系人工知能の普及も鑑み、成績評価の配分を見直し、令和３年度より、平常点（主としてレジュメと報告の出来栄え、ディスカッションの内容、グループワークへの参加度）を60%、期末レポートを40%の比重とし、その合算によって成績評価を決めるということが決定された。採点基準については、「社会学基礎セミナーⅠ」だけでなく「社会学基礎セミナーⅡ」も、S は1 割以内、A とS の合計は5 割を超えないという評価の分布の基準を設けることは例年取りで実施した。

ⅲ　社会学専攻では、2 年次の「社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ」の授業の一環として学生による報告会を毎年12 月上旬に開催している。コロナが発生した令和２年度以降は、今年度は、昨年度同様、クラウド型教育支援システムオンライン形式での開催が常態化していたが、新型コロナウイルスの終息に伴い、令和６年度より対面開催に戻した。久しぶりの対面開催で学生教員の双方にとまどいもあったが、ライブで行う緊張感には心地よいものがあり、盛会のうちに終った。

この報告会の主たる目的は学生の発表であるが、社会学の教員が全員参加することになっており、他の教員が「社会調査および演習」という授業を、演習という授業をどのように行っているのかが分かる仕組みになっている。そのため、教員にとっては、次年度からの授業運営参考になるという意味で、教員のFD にとっても有意義な会となっていると考える。

（２）社会・臨床心理学専攻

i　授業担当者懇談会の実施

例年に倣い、今年度も 5 月 25（土）に授業担当者懇談会を実施した。実施形態は、Zoom 上でのオンライン開催となった。専攻からの話題提供として「新カリキュラムについて」八城専攻主任から説明がなされた。その後、専攻教員と参加された非常勤の先生方の自己紹介を経て、参加者全員で、欠席対応、学生対応、授業の課題点や工夫などについて意見交換が行われた。

ii　複数学年合同行事の実施

学年を跨いだ交流を活性化するため、複数学年合同行事を実施した。具体的には、前期には 1〜3 年の合同授業を 7 月 6 日（土）に実施した。また、後期には、12 月 7 日（土）に、1 年・2 年の合同授業を実施した。この他に、１０月 29 日（火）にゼミ説明会を実施し、主に 3･4 年生と 2 年生の交流の場を形成した。また、後期授業終了後、1 月 25 日（木）に行われた卒業論文の口述試験についても、1〜3 年生も参加できるものとした。例年通り、各学生がこれからの大学での学び・これまでの大学での学びについて触れる機会をできるだけつくり、各学年時における適切な成長・発達となるよう工夫した。また、卒業論文の口述試験については、昨年確認・見直しを行い、発表順の調整を行い、より流動的で活発な学会での発表に近づけた学術的な実施となった。また、試験後は、新３年生のゼミ生と担当教員の対面の時間を設けた。

iii　公認心理師養成科目：実習教育における活動

臨床心理学を専門とする教員（福島哲夫、古田雅明、香月菜々子、春日文、三好真、小野聡士）によって、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。心理実習におけるガイドやマニュアルが機能してきていることが確認された一方で、昨年より継続して、実習先の新たな開拓、実習の実施時期や履修の枠組みなど学生の理解を深めるための対応などを協議し、今後の教育指導におけるこれら資料のアップデートが図られた。

iv　専攻新カリキュラムの発展・展開へ向けた活動

新学科構想を見据えて、新カリキュラムの実装・運用面で、学年をまたいだ交流の形成を継続できるよう、専攻会議および調整会議（参加者：専攻の教員、平均月２回以上）にて、さらにブラッシュアップを図り、今後の専攻の方針・魅力の一貫性と明瞭性を持たせる協議がなされた。また、新カリキュラム実装に向けた合同ゼミ（5/30 パステルアート、7/4 フィトセラピー・園芸療法）を実施し、融合実践科目に応用できる授業内容の検討を行い、新カリキュラムを含めた広報の広報活動を行った。

v　その他

例年同様、継続的に全教員で学生対応についての課題や懸案事項を共有し、教員同士の連携を図ってきた。その結果、包括的な対応ができることができた。

目次へ

2　人間福祉学科

ⅰ. 福祉実習発表会・福祉実習教育懇談会

福祉実習発表会は、国家資格取得や実習分野選択を考える材料の提供および学生個々が自身の実習や今後のキャリアについて考えることを目的としている。例年同様、社会福祉士養成課程 4 名（分野ごとに 1 名）、介護福祉士養成課程 4 名（Ⅰ～Ⅳの実習段階ごとに 1 名）、精神保健福祉士養成課程 1 名、専門実習 3 名、計 12 名の学生が発表した。前年度同様、発表会は YouTube 動画の限定公開形式で実施した。

〔公開期間〕2024 年 12 月 2 日（月）～12 月 20 日（金）

〔周知方法〕各学年の資格に関わる科目等で教員から閲覧を指示した。

福祉実習教育懇談会は、本学の実習先として登録されている各施設との懇談により、実習教育の質の向上を図ることを目的としている。12 月 4 日（水）5 限に、前年度同様オンラインミーティングツール Zoom により実施した（ジョブコーチ実習のみ別日程）。懇談会冒頭は全資格合同で行い、その後、資格ごとの分科会に分かれて懇談した。今後も、各実習施設と緊密な連携を保ちながら充実した実習教育を目指したい。

ⅱ. 国家試験対応及び受験対策講座

人間福祉学科では、社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士を養成している。1 年次から資格養成に係る指定科目を必修科目に設置し、各資格養成課程で年次ごとに国家試験を意識した教育を行っている。4 年次には、社会福祉士および介護福祉士の特別講義科目（国家試験対策）を設置し、受験希望者には履修を勧奨している。

国家試験対応委員会では、卒業時の国家試験合格を目指して、毎年受験指導を強化している。国家試験対応委員が学内で実施する受験対策講座や、外部模擬試験の計画的実施、4 年次夏季特別講座や 4 年次後期の学科教員による直前講座を開催した。なお、各資格共通で開催されているものと、特に合格率が振るわない社会福祉士を中心に実施されているものがある。また、各資格課程において国家試験受験手続き支援を実施した。

ⅲ. 複数教員が担当している科目における教員間の連携

人間福祉学科で複数教員が担当している授業科目として、1 年次必修「社会福祉学基礎セミナー」、社会福祉士養成カリキュラム「相談援助実習」「相談援助実習指導」「相談援助演習」、介護福祉士養成カリキュラム「介護実習」「介護総合演習」「生活援助技術」等の授業がある。1 年次必修「社会福祉学基礎セミナー」は、前・後期（Ⅰ・Ⅱ）に設置されている。1 教員につき学生 20 名以下のクラス編成として、入学して間もない学生への個別指導を充実させている。「社会福祉学基礎セミナー」担当教員は、専任教員と非常勤講師で構成されており、適時打ち合わせを行って、配布資料や指導方法を必要に応じて統一するなど、教育内容の平準化に努めている。社会福祉士養成の実習・演習科目では、国家資格養成に係る国の基準により 20 名以下のクラス編成が必要なため、複数の教員で科目を担当している。「相談援助実習指導」「相談援助演習」は、セミナー同様に専任教員と非常勤講師で担当しているため、専任教員がシラ

バスや教育内容を取りまとめ、非常勤講師と適時打ち合わせを行いながら実習関連教育に取り組んでいる。介護福祉士養成の実習・演習科目でも同様に、非常勤講師が担当する科目については科目編成担当の専任教員が適時打ち合わせを行いながら教育の質の向上に取り組んでいる。「生活支援技術」では学生数や授業内容に応じて、非常勤講師を主として、助教（実習担当）が授業補助に携わっている。

目次へ

Ⅳ　保護者懇談会

【人間関係学科】

令和 6 年度の保護者懇談会は昨年度に引き続き対面で行われた。10 月 24 日午後 2 時半より、全体会。引き続いて、社会学専攻は 7127 教室、社会臨床心理学専攻は 7114 教室で開催された。参加者は社会学専攻が保護者 26 名、教員 8 名。社会臨床心理学専攻は保護者 44 名、教員 4 名であった。専攻ごとに内容をまとめた。

＜社会学専攻＞

１年生

Q：それほど悲観的であるわけではないが大変仲が良い友人がまだいないと子から聞いた。

A：1 年生は、まだ周りの空気を読んでしまうところがあるが、2 年生になると演習形式の授業が 2 つに増え、新しい友人や仲間に出会える可能性がおおいにある。

Q：子から話を聞いていると、大学のなかで長時間友人と話したりする時間があまりないなど、親世代の大学生活と大きく違うようだが、実際にはどうか。

A：大学生活は数十年前と比較すると大きく変わっており、現在は、授業にほぼ毎回出席し、こなす課題も多くなっている。普段は勉強やアルバイトに時間を費やすが、たまに友人と好きなアイドルのライブなどにでかけて思いきり楽しむというライフスタイルがメインのようだ。

２年生

Q：地方からの進学なので、子どもがどのような大学生活を送り、就職をどう考えているのか、様子が分からない。（他の保護者から）実家から通っている場合でも、大学生活や就職の話はそんなにするわけではない。

A：当該学生について、授業の受講の様子や、友人関係の様子について分かる限りで伝えた。就職については、仲の良い友人同士でも話をしないことがあることを伝えつつ、適度なサポートをしていただくようお願いした。

Q：親の時代と就職のあり方が色々と異なるので、どのように話したり、アドバイスをしたりしたらいいかよく分からない。

A：教員も細かいことをアドバイスできるわけではないが、ゼミで学生同士の横のつながりを強めたり、先輩の就職先一覧や OG 紹介を行ったり、できるところでのサポートを行っていることを伝えた。学生の時点では知らないことも多いので、会社や業種などについて、保護者がご存じのことを伝えていただくなどをしていただくことはプラスになるのではないかという話になった。

Q：留学については、どういう学生が参加しているのか。

A：成績・意欲の観点からみて、参加学生は一様というわけではないことを伝えたうえで、MCC の内容などについて説明した。

３年生

Q：寮で暮らしているので娘の様子がよくわからない。サークル活動には熱心なようだが。

A：まじめに授業に出ておられるので心配にはおよばない。学生時代に打ち込んだものがあることは就職活動でもメリットになる。大きな心を持って応援していただきたい。

Q：娘が起立性障害で朝起きられず卒業がギリギリ。大丈夫だろうか。

A：ゼミの担当教員はじめみんな心配している。非常によいものをもった学生さんだと思うがどこか不安定なものを感じる。ご家族も協力されて何とか卒業をしてもらいたい。

Q：娘と一緒にオンライン授業を拝見したが、オタクやヤンキー等、自分が理系なのでこんなものが授業で取り上げられるのかと大変驚いた。学生のコメントには鋭いものがあり、感心した。

A：能力の高い学生も多いが、控えめであまり表に立たない印象がある。しかしそれも個性なのでよいとも思う。

Q：インターンには参加したほうがよいのだろうか。

A：採用難で企業がインターンを前倒しで実施している。いまは就職は売り手市場なので、インターン等に振り回されずに学生生活を充実させることを考えてほしい

４年生

Q：就職活動がうまくいっていないようだが、相談もしてくれない。

A：卒業論文に集中してもらって、まずはしっかり卒業を目指すことが重要ではないか。

Q：卒業論文が本当に順調に進んでいるのか。

A：中間報告会の資料を見せてもらってはどうか、せっかくの機会なのでゼミ担当の先生に直接聞いても良い。

＜社会臨床心理学専攻＞

１年生

Q：大学院進学について。

A：大学院の入試の現状、進学への指導等について、現状を具体的に説明した。

Q：大学院修了後の就職について。

A：大学院修了後の就職の状況について具体的に説明した。

Q：公務員（心理職）の就職について。

A：1 年生から心理の資格、心理職、公務員について、授業や説明会等を実施していることを説明した。

Q：大学での様子について

A：大学での授業、学生の様子を説明した。

２年生

Q：大学院進学について。

Ａ：大学院入試の状況や、進学にあたっての準備内部進学希望者の状況などについて説明した。
Ｑ：就職活動について。
Ａ：就職活動を始める時期や、就職活動の状況、大学で行っている説明会等について説明した。
Ｑ：大学での様子について。
Ａ：授業での様子や学生生活の様子を説明した。

３年生

Ｑ：大学院進学について。
Ａ：学内選考、一般Ⅰ期Ⅱ期、他大学院受験について詳しく説明した。
Ｑ：就活について。
Ａ：3 年生後期からの取り組みについて、具体的に説明した。
Ｑ：大学院と一般就職を同時に目指すことについて。
Ａ：例年学内選考もしくは一般Ⅰ期が終わってから就活に切り替えて、内定を取っている学生がいることを説明した。
Ｑ：全体会で学科長からあった「家庭内の対話の大切さ」「娘の話を聴くこと」を、一人暮らしの娘にどうやったらいいか？
Ａ：一人暮らしの場合、たまには電話で話すようにすることも大切等、具体的に解説した。

目次へ

【人間福祉学科】

１．開催日：令和 6 年 10 月 19 日（土）

２．当日の予定

・14 時 30 分～全体会（7127 教室）　学部長挨拶、学科長挨拶
・15 時 00 分～学科別懇談会（7318 教室）
・保護者参加人数：37 名　　・教員参加人数：11 名

３．学科全体会：学科長挨拶、教員自己紹介

・教務関係：GPA について、公欠取扱いについて
・実習関係：実習の実施状況、2 年生の配属試験等について
・国家試験関係：受験者の動向、受験対策等について
・学生生活全般：各種配慮願い、大学行事について
・就職関係：就職率、進路状況、各種学内就職セミナーの紹介
※当日の保護者からの質問ならびに回答を以下に示す。

（１年生：保護者人数　９名）

Ｑ１．地方から出てきているため、子どもと家庭で話すことが難しい場合、どうすればよいか。
Ａ１．相談センターの案内は行っている。担任もいつでも相談に乗ることができる。また、ご家庭では直接話さなくても Line などで連絡を取るなど、一人暮らしのお子様をサポートしてほしい。直接相談に来るのは敷居が高い面もあるので、相談にこれるようになるまで、担任としてはサポートしていきたいと考えている。
Ｑ２．図書館司書課程、博物館学芸員の資格は毎年どのぐらいの学生が履修しているのか。また国家試験のような試験があるのか。
Ａ２．社会福祉士や精神保健福祉士に加えて履修する学生もまれにいるが、学年で２～３人である。図書館や博物館に興味が少しでもある学生が履修している。
Ｑ３．社会福祉士の国家試験の合格率が上がっているのは難易度が下がっているのか。
Ａ３．決して難易度が下がっているわけではなく、合格点が年によって変化しており、２年前から徐々に合格点が規定の６割になってきている。国も地域で支える仕組みを作るために社会福祉士を多く必要としているため､試験問題も考えさせる内容になってきており、しっかりと勉強しなければ合格することは難しいことには変わりはない。
Ｑ４．公務員試験の福祉職枠はどのぐらいか。どのような勉強方法が必要か。
Ａ４．行政職は倍率も高いが、福祉職枠は従来なかった自治体が枠を作り始めたことなど地域で福祉職として働くことができる人を採用したいと考えるようになったため、行政職に比べて倍率は低い状況である。試験内容は自治体によっても異なるが、社会福祉の科目の配点が大きいことや面接重視でグループワークなどの内容も含まれ始めている。ここ数年、本学科から毎年 10 名を超える学生が公務員となっているため、資格を取得しな

がら公務員試験にチャレンジしていってほしい。教員もサポートしている。

（２年生：保護者人数　８名）

Ｑ１．２年次で GPA や配属試験がクリアできずに４年実習になると、就活や卒論との両立が難しくならないか。

Ａ１．例年、一定数の学生が４年実習に取り組んでおり、中には自らが４年実習を希望した者もいる。４ 年次のほうが授業は少なくなるため、計画的に取り組めば就活や卒論に支障はない。

Ｑ２．国家資格の取得見込みで採用試験を受け、内定をもらったとして、国家試験が不合格であった場合に卒業直前の３月に内定取り消しになってしまうのか。

Ａ２．採用側が設定している条件によっては、必ずしもないとは言い切れない。一方で、採用側も職員を１名増やす前提で進めているため直前の内定取り消しが難しいケース、雇用形態が正職員から嘱託職員に変更され、翌年の国試合格を目指すケースもある。

その他

・大学でこのように保護者懇談会が設けられており、教員が学生の様子を把握してフォローしてくれているのは極めて稀だと思う。とても安心できる。
・成績評価が閲覧できるのはわかっていたが、GPA の数値基準が具体的に理解できていなかった。今回の保護者会に参加して、理解することができた。
・娘の学校生活について不安であったが、楽しそうに過ごしていることがわかり安心した。
・家庭内で不幸があり、娘のメンタルが心配なので、何かあったときの相談役として担任やカウンセリングルームの活用などを考えたい。

（３年生：保護者人数　１６名）

Ｑ１．インターンシップに参加していないが、就職活動は大丈夫か。

Ａ１．インターンシップが必ず必要ではないため、希望する企業等の情報、エントリーのタイミングを見極めてほしい。

Ｑ２．自治体のインターンシップもあるが、都合が合わず参加できないでいる。大丈夫か。

Ａ２．インターンシップ以外でも、自治体で働く卒業生と引き合わせたりして情報を得られるようにしてサポートしている。

Ｑ３．実習が大変だった先生の指導のもと何とか乗り切ることができた。自宅で話しかけても怒ったような言い方でほとんど話してくれない。

Ａ３．大学では自分の意見を述べている。就職のことも真剣に考えている学生なので、ご安心頂きたい。

Ｑ４．他大のテニスサークルに頑張っていて、12 月に引退の予定。資格取得をあきらめたということで、就職活動にも不安である。

Ａ４．進路に迷っていると思う。もし、資格取得を考えている場合は、在学中に基礎科目を取得し、卒業後に実習、演習科目を取得する方法もある。

Ｑ５．文化祭実行委員で頑張っていて、帰りが遅い。普段も帰りが遅いので気になる。就職活動の講座で必修となっているが、授業等で受けられないとことがある。

Ａ５．化祭実行委員を務めており、生き生きとしている。毎日決まった席に座って課題に取り組んでいるので安心して頂きたい。就職関連講座が授業とかぶっている場合は、オンデマンドで視聴できるので、是非活用して頂きたい。来週、本人とも話し、大学の資源を有効活用しながら、ご家庭と一緒にサポートしていきたい。

Ｑ６．就職支援センターの方と面接して、今後の就職活動について相談した。後で先生とも相談したい。

Ａ６．学年別説明会終了後に個別に対応した。配属試験に合格できず、社会福祉士を目指すことができなくなったので、既に就職活動が遅れているという気持ちでご両親が不安になり、焦っていた。個別で話した後、大学と学科で丁寧な就職支援を行っていることがわかり、安心した様子で笑顔になって帰られた。今日、大学に来て本当に良かったと繰り返し話していた。

Ｑ７．２年生まで一人暮らししてきたが、３年生から実家から２時間半かけて通っている。地元で就職するか、都内で就職するか迷っている。

Ａ７．時間半かけて通学している学生は少なくない。通学の時間を有効に活用するように指導している。就職する地域に関しては、学生が決めている。私たちに相談に来るが、例年の様子をみると、基本的には自分で決める傾向である。

（４年生：保護者人数　４名）

１．就職の状況について

例年のこの時期よりも内定率が高いことを説明した。参加者からは特に質問はなし。

２．卒業論文

題目届、卒論提出日について、卒論や国試の自己学習のため通学している学生がいることを説明した。

３．国家試験について

国家試験対策について各ゼミでも対策していること、体調管理についても説明した。

ゼミによっては年末年始に合宿を予定していることについて説明した。

４．卒業式について

今年は千代田の大妻講堂で開催し、保護者は入場できないこと等について説明し、詳細は令和７年２月に告知されることを説明した。

Ｑ１．卒業式前日の卒業証書授与式の際の学生の服装について質問があった。

Ａ１．後日検討して学生に告知することを説明した。

※その他（個別相談）

Ｑ．学生の就職活動のことについてご相談があった。

Ａ．就職支援グループに確認し、大学が把握している学生の状況をお伝えする。また、就職支援グループの支援体制についてもより詳しくお伝えし、いずれにせよ、学生自ら相談がな

ければ具体的には進められないが、定期的な連絡は事務からは継続することをお話しする。さらに必要に応じてゼミ担当教員にも同席頂き、ゼミでの様子や卒論の状況、ゼミ担当教員が把握している情報を共有した。

以上

目次へ

Ⅴ　オフィスアワー

今年度は、全学共通科目以外は全て対面授業になった。オフィスアワー支援制度も、積極的に活用されてきた。このオフィスアワーを導入して21年目を迎えた。

表1. 令和６年度オフィスアワー実施要綱

活動目的	オフィスアワーは、学生の大学生活全般にわたる相談を通じて、学生がより良いキャンパスライフを送れるように支援する組織的な活動である。
相談内容	相談内容学生生活全般に関わる事柄であり、特別な制約は設けない。
対象者	対象者本学の学生個人又はグループとする（学部・学科・専攻は問わない）
担当者	学生は、クラス指導主任やゼミ担当教員に限らず、人間関係学部の全専任教員（助手は除く）と相談することができる。
相談時間	①月曜日から金曜日までの1 時限から5 時限（昼休みを含む）、土曜日の1 時限から2 時限（昼休みを含む）のうち、原則として1 コマ（90分間）を相談時間に当てる。 ②指定時間外は事前予約により相談する。
相談場所	原則として各専任教員の研究室とする。
実施方法	①教員はオフィスアワーとして設定した時間内は研究室に在室している。 ②教員は、学生が安心して相談できるように事前説明を行ない、特別なことがない限り他に漏らさないことを説明する。
周知方法	①教員は、毎年講義開始時にオフィスアワーの利用を学生に伝える。 ②新年度毎に「人間関係学部オフィスアワー・スケジュール一覧表」を作成し、学生への配布および学部掲示板（1 階）、各共同研究室掲示板（4 階）に掲示する。
FD 報告	担当教員は、オフィスアワーに関する意見・感想等を当該年度のFD 報告書に掲載するため、報告書（年度末に別途配布）を提出する。

実施方法は、対面、メール、Zoomなどのオンラインによる利用が継続して行われている。

オフィスアワーの時間帯に相談を受ける一方で、授業終了後などに相談を受け入れたという教員も多く、柔軟に対応していた。相談内容は、授業全般に関すること、友人関係、メンタル、進路相談、課外活動などが多かった。以下に、各教員からの主だった意見や感想を掲げる。

・学生のニーズに基づいて対面での面談を実施。講義内容についての質問や、今後の進路の相談を受けた。メールによる事前予約制を導入したことでスムーズな運営となった。
・国家試験勉強の質問、公認心理師等の資格に関する相談ならびに実習や他の先生との関わり方、履修に関する相談が多かった。
・メールでのやり取りは時間と場所に拘束されないので、空き時間を活用して適宜きめ細かく対応ができるので良い方法だと思う。
・気軽に相談できる時間帯として有効に機能したと思う。一部の学生とはオンライン面談をしたが基本は対面だった。
・卒論の相談に来るゼミ生以外の来談者はいなかった。
・例年のことではあるが、研究室を訪ねてくる学生はオフィスアワーのことは全く気にかけていないように感じた。この制度はかなり形骸化してきているように思われるので、そろそろ廃止してしまっても良いのではないか（方法を再検討しても良いのではないか）。

全体的にみると、このオフィスアワーについては、年度初めの周知が徹底しており、スムーズに運用できたという意見の一方で、一部形骸化と思われる部分もあるので、制度の導入を含め検討しても良いのではないかという意見もあった。この制度は、全学的な取り組みのため、他学部の意見等を確認しながら今後も慎重に実施していくことが重要と思われる。

2024(R6)人間関係学部オフィスアワー（掲示・HP用）

ｼﾒｲ	氏名	通年・前期	後期
ｲﾄｳ ﾐﾄﾞﾘ	伊藤　美登里	通年：火曜昼休み	
ｲﾉｳｴ ｼｭｳｲﾁ	井上　修一	通年：水曜昼休み	
ｳｴﾉ ﾕｳｺ	上野　優子	通年：木曜昼休み	
ｳｼﾔﾏ ﾐﾎ	牛山　美穂	通年：金曜昼休み	
ｵｶﾞﾜ ﾋﾛｼ	小川　浩	通年：木曜昼休み	
ｵｷﾞｭｳ ﾋﾛｷ	尾久　裕紀	通年：木曜昼休み	
ｶｽｶﾞ ｱﾔ	春日　文	通年：月曜昼休み	
ｶﾂｷ ﾅﾅｺ	香月菜々子	通年：金曜１限	
ｷﾑ ﾐｼﾞﾝ	金　美辰	通年：木曜昼休み	
ｷﾑﾗ ｴﾘｺ	木村　絵里子	通年：火曜３限	
ｸﾎﾞﾀ ｼｹﾞﾙ	久保田　滋	通年：木曜昼休み	
ｸﾗﾉ ﾄﾓﾐ	藏野　ともみ	通年：水曜３限	
ｺﾀﾆ ｻﾄｼ	小谷　敏	通年：月曜２限	
ｻｲﾄｳ ﾕﾀｶ	齊藤　豊	通年：水曜３限	
ｼﾏﾇｷ ﾏｻﾄ	嶋貫　真人	通年：月曜昼休み	
ﾀﾅｶ ﾄｼﾕｷ	田中　俊之	通年：金曜昼休み	
ﾀﾅｶ ﾏｻｼ	田中　優	通年：木曜５限	
ﾀﾝﾉ ﾏｷｺ	丹野　眞紀子	前期：木曜昼休み	後期：水曜昼休み
ﾊﾗﾉ ｶｵﾘ	原野　かおり	通年：水曜４限	
ﾋﾀﾞ ｶｽﾞｷ	飛田　和樹	前期：月曜３限	後期：月曜４限
ﾌｸｼﾏ ﾃﾂｵ	福島　哲夫	通年：水曜昼休み	
ﾌﾙﾀ ﾏｻｱｷ	古田　雅明	前期：火曜２限	後期：火曜３限
ﾎｼｶﾜ ﾂﾖｼ	干川　剛史	通年：火曜昼休み・木曜昼休み	
ﾎﾝﾀﾞ ｼｭｳｼﾞ	本田　周二	通年：金曜２限	
ﾏｷﾉ ﾄﾓｶｽﾞ	牧野　智和	通年：金曜昼休み	
ﾐﾖｼ ﾏｺﾄ	三好　真	通年：金曜２限	
ﾔｼﾛ ｶｵﾙ	八城　薫	通年：火曜５限	
ﾔﾏﾓﾄ ﾏﾁｺ	山本　真知子	前期：水曜昼休み・木曜昼休み	後期：火曜昼休み・木曜昼休み

オフィスアワーを利用する際は、相談を希望する教員のメールアドレスに連絡をして、予約をとってください。

＊件名 ⇒ オフィスアワー利用希望：▲月▲日（方法：〇〇）
＊▲▲ ⇒ 希望日
＊〇〇 ⇒ 対面 or オンライン
＊本文 ⇒ 所属、氏名、学年、相談内容の概要、その他（何かあれば）
＊対面の場合の場所は、原則、各教員の個人研究室です。

【本件に関する問い合わせ先】

ningenfd@ml.otsuma.ac.jp
人間関係学部FD委員会　2024(R6)
齊藤豊(学部長)、福島哲夫(学科長)、上野優子(学科長)
大人社/小谷敏、大人心/三好真(委員長)、大福/飛田和樹

所属
大人社
大人心
大福

Ⅵ　クラス指導

クラス指導主任（担任）制度は、本学独自の制度と言える。現在人間関係学部には、3 つの学科専攻に 1 年から 4 年まで、それぞれ 2 クラスの計 24 クラスが存在し、各クラスに 1 名の指導主任が配置されている。学部全体の教員の約 8 割が、クラス指導主任の仕事を担っている。

クラス指導主任の主な業務は、指導下のクラスの学生の相談に応じることである。現在、クラス指導主任には、1 学期間の GPA が 1.5 に満たなかった学生への履修指導が義務付けられている。さらに 2019 年度入学生からは、1 年間の GPA が、0,75 未満でかつ、その学年までの標準履修単位の 3 分の 1 未満の単位しか取得していない学生に対しては、学科長同席の上での履修指導を行うよう義務付けられている。これは人間関係学部だけではなく、全学的に実施されている。

クラス制度は、学生たちにとっては、高校時代までになじみの深いものであり、概ね好感をもって受け止められている。また、3 年生にならないとゼミは始まらないため、クラスは学生たちにとっての大学内での所属集団=居場所ともなっている。大学に入学してまずクラスの中で友だちをみつけ、在学時代を通して、さらには生涯にわたる交友を続けるケースも数多く見受けられる。

学院側では、千鳥会の補助を得て、学生一人当たり 1500 円の懇親会費をクラス指導主任に支給している。春の新学期が始まった直後に開催されるクラス懇親会は、メンバーの結束を確かなものとする場として機能してきた。2020 年度と 2021 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、懇親会を開催することができず、個別に焼き菓子を配るなどして、これはこれで非常に喜ばれた。学生によっては学外において数人で一緒に食べたという話も耳にした。

2022 年度はコロナ禍は改善されたものの懇談会を開く教員は少なかった。2023 年度からはやっと常態に戻り、広い空間でのピザパーティなどを中心として、懇談会を開くことができた。

このピザパーティやゼミ合宿などを復活した教員からは、学生たちがこのようなイベントを渇望していたこと、そしてさらに経験不足から来るであろう「段取りの悪さ」と「イベントでの消極性」なども漏れ聞こえた。これらはコロナ禍の大きな後遺症と言わざるを得ないだろう。

個別の相談に関しては、ここ数年と同様 Zoom や manaba を使っての相談に加えて、研究室での対面による相談も復活しつつあった。個別相談におけるオンラインの使い方は、非常に手慣れた学生が多く、これはコロナ禍の副産物だったと言うことができる。内容的には、1 年生への履修相談から、GPA についての相談、休退学、就職や進路の相談と多岐にわたっている。近年ますますクラス指導主任の対応はきめ細かくなっている印象があるが、この 1 年特に目立った傾向としては、GPA 不足の学生への個別指導のためにいびだしのメールを送っても、返事が一切来ないなど、クラス指導のチャンスを活かすことがそもそも困難な学生が、少なからずいるということである。

これについては、今後の課題として FD 委員会全体で取り組んでいく必要がある。

目次へ

Ⅶ　人間関係学部ＦＤ研修会

人間関係学部における教育・研究の質を向上させることを目的として、学部 FD 研修会を開催した。「研究と教育への新たな展開～多様な技術を活かす方法～」と題し、教育・研究における課題として、①生成 AI ツールの活用、②教育と研究の両立、③ゼミ指導やキャリア教育、という 3 点をそれぞれのテーマとした分科会形式の研修会（対面）を実施した。

各分科会において、学部で実際に起きている問題・課題に向き合う活発なディスカッションが行われた。研修会内での意見や情報共有、研修会終了後のアンケート回答に基づいて、今後も生産的な開発・発展に向けた教育・研究、研鑽を含む各種活動に取り組んでいく。

なお、学科・専攻を超えた教職員同士の横断的な交流を図るため、新任教員や助教・助手、大学職員の参加も呼びかけつつ、学科・専攻のバランスに配慮した分科会構成とした。

人間関係学部 FD 研修会 2024　［2024.12.6 実施］

「研究と教育への新たな展開　～多様な技術を活かす方法～」

●17:00～17:10　司会：FD 委員長　開会挨拶［齊藤学部長］
●17:15～18:25　分科会　司会：★FD 委員
　第 1 分科会　7385 教室　授業の展開の方法～AI ツールの活用など～
　第 2 分科会　7386 教室　教員の研究と大学教育の両立や展開の方法
　第 3 分科会　7313 教室　ゼミの指導方法～授業の展開の方法、活動内容、キャリア教育など～
●18:30～19:00　全体会　7338 教室　司会：FD 委員長
　各分科会の結果報告［各分科会の司会（★FD 委員）］
　まとめ［小川副学長］

第1分科会	7385教室	第2分科会	7386教室	第3分科会	7313教室
授業の展開の方法 ～AIツールの活用など～		教員の研究と大学教育の両立や 展開の方法		ゼミの指導方法 ～授業の展開の方法、活動内容、 キャリア教育など～	
伊藤　美登里	大人社	牛山　美穂	大人社	木村　絵里子	大人社
久保田　滋	大人社	★小谷　敏	大人社 FD委員	田中　俊之	大人社
香月　菜々子	大人心	千川　剛史	大人社	牧野　智和	大人社
田中　優	大人心	小野　聡士	大人心	福島　哲夫	大人心 FD委員 学科長
本田　周二	大人心	春日　文	大人心	古田　雅明	大人心
★三好 真	大人心 FD委員長	井上　修一	大福	山崎　有望	大人心
八城　薫	大人心	上野　優子	大福 FD委員 学科長	金　美辰	大福
大坪　美香	大福	原野　かおり	大福	藏野　ともみ	大福
尾久　裕紀	大福	小川　浩	大福 副学長	嶋貫　真人	大福
洪　心璐	大福	齊藤　豊	大人社 FD委員 学部長	★飛田　和樹	大福 FD委員
杉田　雅治	大福			山崎　なる美	大福
丹野　眞紀子	大福			山本　真知子	大福
古市　孝義	大福			小川　浩	大福 副学長
小川　浩	大福 副学長			齊藤　豊	大人社 FD委員 学部長
齊藤　豊	大人社 FD委員 学部長				

資料：【研修会に対するアンケート結果】

Q. 学部 FD 研修会の内容、実施時期、実施方法等について、ご意見、ご感想をお聞かせください。

- ✓ 回答数：27
- ✓ 実施時期は定例化しており、例年通りで良いという意見が中心であった。
- ✓ 学科・専攻を超えた分科会形式や取り上げたテーマは、いずれも好評であった。

表：アンケート結果

	自由記述回答（原文ママ）
第1分科会	実施時期については、例年通りなので、このままで良いかと思います。研修会の内容は、AI について知識不足を認識するとともに、教員自身も学ばないといけないと感じました。
	実施時期については、例年通りなので、良いかと思います。AI については、教員自身も学ぶ必要があると感じました。
	色々な視点で話ができて有意義でした。FD 委員会の先生方、ご準備等、ありがとうございました。
	内容としては、AI についての具体的な意見を様々伺うことができ、非常に良い機会となりました。 時期、実施方法については、丁度よいと思います。企画、運営にあたっていただいた FD 委員の皆様、ありがとうございました。
	とくにはありません
	時期に合ったテーマでした。
	大変勉強になりました。ありがとうございました。
	AI を学生に利用させる観点と教員自身が活用する観点の両面、さらには、メリット・デメリットの議論から、今後の学部の方向性・魅力に至るまでの議論ができたことは非常に有益でした。
第2分科会	研修会の内容、実施時期、実施方法は特に異論ございません。他学科の先生方とお話しする機会を得られたのと同時に、普段お聞きできないお話も聞くことができて、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。研究と教育の両立の仕方は、研究分野によっても異なりますが、いかに時間を捻出するかということが重要であることが共通認識でした。ありがとうございました。
	研究と教員の両立について、普段は聞けない経験を伺うことができた。非常に有益であった。
	プライベートの内容も含めながら、リアルに情報交換ができたことは大変良かったと思います。実施時期や方法も、良かったと思います。
	教員の研究と大学教育の両立に加え、それを下支えする私生活との両立について意見交換がなされました。先生方が、それぞれの生活の中でいかに研究者として研究時間や教育の為の時間（授業資料づくり等）を捻出するかを試行錯誤されてきたのかがわかりました。各フェーズ（若手として業績を積む必要がある期間、子育てなど私生活が忙しい期間など）ごとにエフォートを調整しながら、時には活用できる資源をフル活用するなど、いろいろなご経験を伺うことができ、大変勉強になりました。こうした教員のさまざまな面での「経験知」について共有していただける機会は大変貴重だと思いますので、今後も研修会等でお話を伺いたいと思いました。ありがとうございました。
	参加者の熱心な発言で大変盛り上がりました。みなさん大変苦労されているのだなあと改めて思いました
	参加者の皆様の仕事と家庭とのリアルな現状がよくわかりました。そこで、若手の准教授以下の教員で子育中かつ昇任審査が必須の教員の職務の負担を軽減する必要性が改めて明らかになりました。
	ほかの先生たちのご家庭の話など伺うこともでき、いろいろと参考になりました。大変楽しい時間でした。

	第２分科会では、各教員が各自のこれまでの実体験を事例として、大学の教育・研究と家庭（育児・家事等の日常生活）とを生涯にわたってどのようにバランスを取って研究を続けていくことができるのかということが主な内容になったような印象を受けた。次回が、「大学教員のワーク・ライフバランスのあり方について」というテーマで、若手の教員の今後のために継続的に続けて行く必要があるのはないかと思う。実施時期は、１２月第一週の教授会の後に開催という慣例にしたがって行うのでよいと思う。
第３分科会	違う学科の先生方から具体的なお話しが伺えて、参考になることばかりでした。時間もお話しできる丁度良い時間でした。いろいろと思うところがあって臨んだ研修会なので、すっきりしました。ご準備くださった委員の先生方に心より感謝申し上げます。
	他学科、他専攻の先生方からゼミでのキャリア教育や就職支援について非常に参考になる話を聞かせていただけたので、良い機会になりました。教授会が早く終わったので、それに合わせて柔軟に時間帯を変更してもらえたのも大変助かりました。実施時期は恒例行事になっているので、これまで通りで良いと思います。3 つの分科会に分かれる方法も定着してきているので、良いと思いました。準備など FD 委員の先生方が大変だったと思います。ありがとうございました。
	他学科他専攻のゼミ運営の様子を聞くことができて、大変勉強になりました。
	とても楽しく語り合えました。他専攻・他学科の先生方と語り合える貴重な機会だと再認識しました。 私の話も若手の先生方に少しでも参考になったなら幸いです。
	キャリア教育の話や学科、専攻の違いなど興味深かったです。他の先生とお話しできる機会はなかなかゆっくり取れないので、座談会の形は良いと思います。事務の方とのコミュニケーションも取れる機会があるとさらに良いと思うので FD 研修会でない機会も作れると良いと感じました。
	テーマの設定は適切であったと思います。
	結果的に早めに始まり、早めに終了したが、当初予定の 2 時間（所要時間）が「長い」という意見が多かった。ひとコマ（90 分）でも良いように思う。
	例年同様、特に問題ないと思われます。
	２つのグループに分かれ話し合いを行い、グループごとででた意見を共有しながら発表を行いました。学部ごとにゼミ指導の方法が違ったり、キャリア教育はどこまで行っているかなど、教員の中でも話が盛り上がる話題でした。学部での共有や意見交換などできる環境が年に１度あるのは、とても良いことだなと改めて実感致しました。ありがとうございました。
	他の学科、専攻の先生方のゼミの実施方法についておうかがいでき、大変参考になりました。今後の教育に活かしていきたいと思います。
全体	それぞれの分科会に個性があり、いずれも学科・専攻を越えたコミュニケーション・学びの機会になっていると思いました。今後も、このようなグループワーク形式の学部 FD が良いのではないかと思います。 FD 委員の先生、企画・運営、お疲れさまでした。

目次へ

Ⅷ　学生とＦＤ委員会・教職員との懇談会

今年度も、例年に引き続き、多摩キャンパスの学生と教職員による懇談会として、様々な意見や要望を全員で共有し、お互いが納得し、学生が充実した学生生活を送る事ができるように図ることを目指して実施した。

１．日　　時：2024（R6）年 12 月 06 日（金）　12:20～12:55
２．開催方法：対面　7 号館 4 階会議室
３．出 席 者：

学生代表（学友会役員と学友会委員）

（学友会役員）多田　茉央（大人心２A：学友会会長）・大野　心愛（大人社２A：副会長）・加藤　莉奈（大福２A：副会長兼会計委員長）・逆井　志萠（大人心２Ｂ：会計委員）・中村　琴乃（大人社２A：会計委員）・原口　莉里（大福１Ａ：会計委員）・川村　桃々（大人社２A：広報委員長）・藤巻　由紀（大人心２A：広報委員）・吉住　優（大人社２B：広報委員）・髙橋　羽結（大人社 1A：広報委員）・竹馬　栞（大人心２Ａ：広報委員）・原島　朱莉（大人心２Ａ：書記委員）・矢嶋 陽向（大人社２B：書記委員）・河原　彩乃（大人心３A：会計監査 兼 選挙管理委員）・酒井　りな（大人心３B：会計監査 兼 選挙管理委員）

教員（FD 委員）

齊藤豊（人間関係学部学部長）・福島哲夫（人間関係学科長）・上野優子（人間福祉学科長）
小谷敏（社会学専攻）・三好真（社会・臨床心理学専攻／FD 委員長）・飛田和樹（人間福祉学科委員）

４．内容

＜友会役員からの資料からの報告、提案＞
＜報告＞

① 毎月の活動として、ピアサポート（新入生に対して学友会が学生生活の疑問に答える）の再開をはじめ、大阪産業大学自治会実行委員会との交流、ウォーターサーバー・公費―自販機の設置、七夕・クリスマスツリーなどの季節の飾りの設置などをはじめ、定期活動として、SNS 更新やオープンキャンパスに合わせておしゃべりラウンジについての活動が報告された。

➡おしゃべりラウンジは、大学広報の上でも非常に有効的で、ポジティブな反応があった事、オープンキャンパス教職員も頼りにさせていただいていた旨などが教員側から報告された。

② 学長との懇談会において上がった議題

・外部講師が Wifi の繋ぎ方、manaba、UNIPA の使用方法が分からない時がある。

➡外部講師においても、特に、担当初年度の講師が大学設備に不慣れな可能性がある。事務や各学科専攻と連携して、講師のサポートをしていく必要がある。

・多摩キャンパス内での車いすの移動について、特に 2 号館 2322 教室の壇上へのアクセス、7 号館 2 階のラボへのアクセスで収納式スロープの確保などが必要である。

➡福祉の教員と学友会とで協議を開始し、スロープの長さなど課題があるが、どのような具体案が出せるか検討を開始した。

・多摩キャンパスの広報について
8 月 24 日の多摩オープンキャンパスにて、SNS の広告がなされていない状態があった。インスタグラムや X の運用権限が多摩キャンパスになく、即時性のある情報発信ができなかった。オープンキャンパスの来場者数の減少にも影響があると推測している。インスタグラムの細かいストーリーが使えない、千代田の学友会の活動はリツイートされているが、多摩キャンパスの活動がリツイートされないなど、多摩キャンパスの広報に支障が出てきている。また、学友会と多摩の広報とも連携が図られ、改善に向けて対応を進めているとの報告があった。

➡多摩の広報発信は、広報委員長に窓口になってもらい、学友会と広報の連携を円滑に進められるように進める事となった。

・TEP の忌引き、出席について
忌引きの扱いは、TEP の場合、公欠と考慮されず、欠席扱いとなり考慮されていない。他の授業と同じように公欠の扱いとならないか？

➡学生の手引きには、忌引きの扱いに関しては、取り扱いについての規程はあるが、必ずしも考慮されているとは限らない。しかし、社会通念上、公欠に準ずる扱いとしてもよいのではという教員側の反応から、各学科専攻、英語教育運営委員会に協議をし、学部としてできうる限り統一化を図るようにすることとなった。

・学友会総会について
学友会総会の参加者人数が過半数を割れてしまっている状況にあり、①成績に反映させずとも、単位認定の基準である 3 分の 2 以上の出席にカウントして頂く、②総会一週間前の授業で総会の日時、概要、原則全員参加の呼びかけ、やむを得ない事情で欠席する場合の委任状の提出の必要性の説明を教員からもしていただく様、依頼・打診があった。

➡学友会については、自治組織であるため、授業と切り離して活動し、教員からの干渉がおこらず、その一方で、自由に活動できるという組織の前提を確認した。また、学友会総会への参

加については、参加にあたってのインセンティブ（キッチンカーの割引券）など外的要因を活用した動機づけをする案などが教員からアドバイスされた。

以上

目次へ

Ⅸ　非常勤講師との教育懇談会

人間関係学科

令和 6年度の授業担当者懇談会は、5 月 25 日土曜日の午前 10 時 30 分から、社会学専攻、社会臨床心理学専攻とも ZOOM にて行われた。参加者は、社会学専攻が、専任 5 名と非常勤講師 2 名。社会臨床心理学専攻は、専任 6 名、非常勤講師 2 名、助手 1 名、助教（実習担当）1 名が参加した。

交わされた質疑は以下のとおりである。

（社会学専攻）

意見１：学生はまじめで課題等をよくこなすが積極的に発言することが少ない。

質問・要望１：manaba に資料をアップしてペーパレスにするのがよいか。従来通り紙の資料を渡すのがよいか。

Ａ１：最近ではパソコンを持参する学生が増えているが、重いパソコンをもちたくない学生が多いようにみえる。しかしペーパレスに対応できる学生も増えており、どちらにしても大きな問題はないのではないか。

質問・要望２：使用している 7214 教室は使い勝手はとてもよいが、ドアの窓から光がさしてしまう。なんとかならないか。

Ａ２：社会学共同研にお願いして遮光の目張りのようなものを手配する。【総務・財務グループ対応済み。】

質問・要望３：１年生の学力について不安を感じる。

Ａ３：まだ始まったばかりであり、しばらく様子を見る必要がある。

（社会・臨床心理学専攻）

質問・要望１：授業内グループワークについて、他学年とグループを作ると上手くいかないが、何か良い方法はあるか。

Ａ１：

①ゼミ合宿で 3, 4 年のグループで質的研究法を実施していたが難しかったので、縦割りのグループ編成は断念した。コロナ禍以降は、さらに困難になっている印象がある。

②大学院生でもなかなか難しい印象。

③質的研究法でのグループ分けでは、学年はできれば分けてほしいという意見があったため、学年をわけてグループを作った。学年を超えて交流したいという意見は特にはなかった。

質問・要望２：ChatGPT 等生成 AI をどのように学生に関わらせるか。

Ａ２：

①受験生向けに出している注意事項などを共有した。

②学生の中には生成 AI 等に奥手な学生も多い。
③的を射た回答を得るための質問の設定に困難さがある。
④AI 対策を設けている学習システムもある（respon など）。
⑤得られた回答の裏付け（根拠）をとることを指導している。

以上

目次へ

人間福祉学科

***開催日時**：令和 6 年 5 月 25 日（土）　10 時 30 分～11 時 30 分
***開催方法**：オンラインミーティング「Zoom」
***出席人数**：専任教員 **11** 名　非常勤講師 **12** 名

はじめに、学科長より挨拶があり、本学科に対する協力への感謝の意が述べられた。続いて、人間関係学部長からの動画メッセージを視聴した。その後、参加頂いた非常勤講師の皆さまから自己紹介があった。続いて教務委員より、「前・後期の履修取り消し期間について」、FD 委員より「授業アンケートについて」説明があった。障害学生支援委員より、「修学に関する配慮願の対応について」、FD 委員より「授業改善のためのアンケート依頼」等について、さらに実習委員より「実習による公欠について」説明があった。

○意見･要望等について

・実習による公欠については、学則上は授業担当者に委ねられているが、本学科では「公欠」としてお願いしたい。なお、各資格指定科目において、3 回以上の欠席については、代替課題を課す等の対応により出席回数を配慮いただきたい。
・社会福祉士向けの介護技術および介護福祉士養成課程の科目を担当している。実技授業のため助教に入ってもらっていて、大変感謝している。
・一般企業でのキャリア等について授業を担当している。当年度は受講者数が半減した。ゲストスピーカーが登壇する回は、履修者以外にも開放させていただいた。
・対面授業になって有り難いが、スマホに慣れすぎていて「PC でこれをやる意味があるのか？」という意見が出てくることもある。PC のほうがより効率的・効果的にできるという例示を都度用意する必要がある。
・演習科目のため、学生同士のやり取りが多い授業である。熱心に、活発に取り組んでくれている。実習の経験なども活かしながら、ソツなくこなしている印象。
・授業後に質問をくれる学生もおり、熱心な様子を伺っている。学生が普段学ぶ福祉の視点とは異なるものを提供でき、互いに学びになっていると感じる。
・3 年目になる。授業時に自分の活動状況（施設へ訪問したこと等）を話すと、高い関心をもって聞いてもらえている。
・全学共通科目で 4 年目になるが、これまではオンデマンドのため、キャンパスにはまだ行ったことがない。
・実習・演習関係の科目を担当している。福祉現場の状況を授業で伝えるようにしている。

以上

目次へ

Ｘ　人間関係学部におけるＦＤ活動の課題

今年度は、新型コロナウィルス感染症の影響も落ち着き、原則、対面授業を行うことができた。一方で、感染症対策に配慮しつつも、マスクの着脱も本人の意思となり学生の表情を確認しながらの授業が行うことができるようになったことは、学生の様子をつぶさに捉える事ができる都市ともなった。その一方、高校生活や大学生活の多くをコロナ禍で過ごした学生にとって、対面によるリアルな人間関係の形成が負担になったこともあっただろう。

本学部は、各種の委員会や事務部の各部署、学生代表である学友会等と協働の上に成り立っている。全学で取り組んでいる授業改善アンケートに対する改善策等の提出や研修会終了時のアンケート提出方法、各教員からの FD に関係する数種の原稿提出やチェック方法については、引き続き Google フォーム等の機能を使って効率の良い作業ができるようになった。授業改善アンケートに対する教員へのアンケートへの回答も多くいただいており、今年度は、多摩キャンパス・本学部の創意工夫で対応可能な声が多かった。昨年と比較しても、顕著に表れていたのは、教員からのご意見や要望の中には、教室施設のオーディオ・ビデオ機器に関することなども含まれており、これらに対する速やかな対応と各部署への連絡方法や共有方法を引き続き丁寧に行っていくことが求められるだろう。また、学生への授業改善アンケート回収率はオンラインでの回答になってから年々減少していることなどの課題も残されている。

今年度は、学部 FD 研修会を例年同様対面で開催できた。スモールグループによる対談から全体共有に至る流れを工夫した結果、開催後のアンケートにあったように、学科・専攻を超え教員同士が雑談も含め対面で対話する時間の大切さを感じることができた。FD 活動は教育内容・方法等をはじめとする研究や研修を大学全体として組織的に行うことであり、その内容は多岐にわたる。例えば、教育と研究、ワークライフバランスの在り方や、AI ツールの活用と注意点、ゼミの指導方法（交流や繋がりを持つ方法、授業のより良い方法やアクティブラーニングの方法、配慮を必要とする学生への対応）などである。魅力ある授業を行うためには一人のアイデアだけでは限界なこともある。その際、他の教員からの意見や悩みを共有できることで、その方法だけではなく、土台となる研究やタイムエフォートやワークライフバランスの在り方も含めて発展させていくことができるのではないかと考える。

今後の学部改組と発展に向けて、研修会のみならず、さらなる対話・連携・施策展開が重要となるだろう。少子化の中、大学が生き残るためには学生の満足度であり、その背景には教員の教授方法や研究、教職員間の連携等が極めて重要となる。今後もこれまでの人間関係学部の FD 活動で行ってきたことを継続しながら発展させていくことが望まれるだろう。

最後に、本学部は教員、助教、助手、学務助手で構成されている。各種の能力を生かし、いわゆる適材適所として学部を構成している。助教、助手、学務助手の方々のご協力やご尽力なしには、FD 活動を行うことはなりたたず、彼らの貢献・働きにたいして、この場を借りて御礼を申し上げる。

目次へ

【資料編】01

【オフィスアワー・クラス指導・教員個々の FD 活動：人間関係学部専任】

氏名	オフィスアワーに関する意見・感想	クラス指導の現状	クラス指導で工夫している点	クラス指導に関する意見・感想	参加または企画した学会・研修会等等	授業で活用するために作成した教材・テキスト等	教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
伊藤　美登里	成績や進路に関する学生相談、卒論指導などに活用できた。	おおむね良好であるが、連絡が取れない（本人が話したがらない）学生が1名いるのが心配である。	本人の理解に合わせて話す内容や速度を調整するよう心掛けている。	特になし	FD研修会（全学・学部）に参加した	教科書を使用しない講義科目では、教科書代わりに、Ａ４両面１枚に収まる配布資料を毎回配っている。	授業評価アンケートの自由回答欄を参考に授業内容を変えている。また、社会調査に関しては、学生の調査報告会を見て、他の教員のやり方を参考にしている。
井上　修一	オフィスアワー時間以外でも、就職、実習、履修等、個別相談を行った。対面とオンラインを併用した。	教室での様子、学内での友人関係等を把握しながら、対面とオンラインで個別に対応できるように工夫した。今年度は、ご家族からの相談もあった。事情により出席が難しい場合の対応に苦慮した。英語や国家試験の指定科目等、出席が必須の場合、代替措置が難しかった。学生間の人間関係も時代に応じて変化しており、SNSによる学外でのトラブルも見られ、介入の難しさを感じた。	半期ごとの履修指導の際に対面で会うと同時に、普段から相談にのれるように全体に広く呼びかけるようにした。	学年があがるにつれて、少しずつ多くの学生が研究室に来てくれるようになった。	・第24回人間福祉学会（中部学院大学）に参加した。また、座長として分科会を担当した。・12月6日（金）に開催された人間関係学部FD研修会「教員の研究と大学教育の両立や展開の方法」に参加した。 ・2月17日（火）に開催された全学FD講演会「学生参画による授業改善およびカリキュラム改善」に参加した。	ゼミでの資料提示方法、レポートの書き方、卒業論文の書き方、AIを活用した先行研究レビュー方法等について、教材を作成し配布した。	manabaのrespon機能を使い、双方向授業に努めた。
上野　優子	設定した曜日・時間帯よりも、昼休みに訪れることが多かった。完全な個別相談は数件あったが、事前のアポを取ってくれることがほとんどであったため、混乱なく進められた。	担当無し	担当無し	担当無し	人間関係学部、全学主催のFD研修会に参加した。「教員の研究と大学教育の両立や展開の方法」では、様々な意見や提案があり大変参考になった。	視覚障がい者、高齢者体験の指導のためのマニュアルを作成した。	学生は、こちらが思っている以上に、いざとなると発言が上手であったり、活発な議論をしてくれる場面もあった。自然に発言ができるように、そのような場を増やすことが必要であると思った。
牛山　美穂	オフィスアワーはほとんど、事務的な用事で学生が来る際に利用することが多かったが、授業に関する相談などもごく少ないがあった。	クラス指導では、問題を抱えている学生の履修相談などを行った。	Zoomを活用しながら、大学に来られない学生にも対応した。	ごく少数の問題を抱える学生に対しては個別に相談にのるが、それ以外の学生とはそれほど接する機会がない。	本学のFD研修会に参加し、家庭と研究の両立について、先生方と意見交換をすることができた。	レジュメの作り方や発表の仕方、質的調査方法など、独自の資料を作成し配布している。	毎年、授業内容を見直し、新しい技術があれば取り入れ、毎年アップデートを行っている。
大坪　美香	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	学内では全学FD研修に参加し日本社会福祉士会全国大会では、児童虐待について厚労省の資料をまとめ今後の課題について発表した。	特になし	学会への参加や学内のFD研修及び外部の開催する研修に参加して学んだことについて、取り入れられる内容を参考に参考にして、教育内容に関する質の向上にむけて取り組んだ
小川　浩	１件、オフィスアワーのアポを受けて対応した。現在、千代田の業務との兼ね合いで多摩に１日しかいないため、学生も気軽に相談に来ることが難しい状況であると思う。オフィスアワーできちんと対応する必要性が高まっていると感じた。	クラス担当なし。	クラス担当なし。	クラス担当なし。	日本職業リハビリテーション学会に参加、厚生労働省が創設を検討している障害者就労支援士について、ワークショップを担当した。その他、学会ではないが、NPO法人ジョブコーチ・ネットワークでジョブコーチ養成研修の講師を年４回担当。企業内ジョブコーチ交流セミナーを年４回担当した。	授業で使用するパワーポイントは毎年度見直し、内容の修正を行っている。	ジョブコーチ論は１５回の中で、ジョブコーチ養成研修として厚生労働省が定める講義及び園主を網羅しなければならないため、毎回、講義内容と演習の効果的な実施方法を模索している。演習については、学生がロールプレイの進め方等について見通しを持って取り組めるよう、演習専用の小テキストを作成して、一定の効果が認められた。
尾久裕紀	オフィスアワー以外の時間にも相談の対応をすることが多かった.	担当なし	担当無し	担当無し	１．学科・専攻のFD活動における「教員個々の取り組み」 【研修会・研究会参加】 1）鹿屋市保育会主任主幹会に講師として参加 日時：令和6年8月5日 鹿児島県鹿屋市 2）日本キャリアカウンセリング学会　第14期スーパーバイザー養成講座に講師として参加 日時：令和6年9月14日 オンライン 3）神奈川労務安全衛生協会平塚支部衛生部会に講師として参加 日時：令和6年12月2日 平塚市勤労会館 【学会参加】 Ⅰ.「企画」あるいは「参加」した教育関連の研修会 1）第70回日本精神分析学会に参加 日時：令和6年9月9日～10日 名古屋国際会議場	すべての授業がオンラインから対面となったため、オリジナル資料をすべて見直し大幅に改定した.	1）manabaを活用し、オリジナルのドリルを作成し、実施した。 2）授業の積極的学びを推進するための工夫を試みた。（参考図書、文献の紹介など）
小野　聡士	担当無し	担当無し	担当無し	担当無し	【学会参加】日本心理臨床学会第43回大会（8月23日～25日）に参加した。また第48回日本自殺予防学会総会（9月13日～15日）にて研究発表を行なった。【研修会・講習会参加】学内では、学部FD研修会及び全学FD講演会に参加した。学外では、公認心理師養成機関連盟が主催した公認心理師実習演習担当教員養成講習会（2月23日～24日、3月1日～3日）に参加した。	公認心理師養成課程の科目である「心理実習」において、学ぶべき内容、受講する上での留意点などを記述した『心理実習ガイド』を2024年度版へ更新・配布し、実習生の適切な学習の促進に役立てた。	社会・臨床心理学専攻の実習担当教員らと、本学における実習教育について協議する会議を定期的に開き、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。
春日　文	対面によるオフィスアワーでの実施は増えていますが、メール、Zoomを活用したオンラインでの相談も継続して利用されている印象です。	GPAが低い学生の指導がメインにはなっている。	特にGPAの低い学生については、意識をして様子を見て、気に掛けるようにしている。	４年間にわたって同じ学生を担任することができ、成長を見守ることができることは嬉しく感じている。また、学生の様子も継続的に把握することができ、関わりやすく感じている。	公認心理師 実習演習担当教員養成講習会：講習会のプログラム12科目34時間（全5日）、日本発達心理学会ラウンドテーブル指定討論者「フィンランドの子どもと家族への支援　相談へのハードルの低い身近な支援に関する検討」、遊戯療法学会/ユング心理学会に出席	特にございません	９０名近い受講生がいる授業のフィードバックに関して、質を保つことの難しさを感じていたが、見本となるレポートを次の授業開始時に紹介する事を行ったところ、学生の評判がよく、提出されるレポートの質も全体的に向上したため、今後も継続して取り組む予定である。
香月　菜々子	学生のニーズに基づいて対面での面談を実施。講義内容についての質問や、今後の進路の相談（大学院進学等）を受けた。メールによる事前予約制を導入したことでスムーズな運営となった。	大学院のみ。学部担当なし	担当なし	担当なし	●参加／①公認心理師実習演習担当教員および実習指導者養成講習会（5回）　②日本ユング派分析家協会主催講座（3回）　③第３回　ユング派臨床研究会 ●企画／①芸術療法学会研修セミナー（医師心理士ほか対象）②高校生のための心理学講座　日本心理学会主催（地域在住の高校生対象）＊講師として企画参加　③東京少年鑑別所　心理査定講座2024　（法務技官対象）＊講師として企画参加　④公認心理師資格試験練習会　⑤臨床心理士資格試験練習会	1）人間関係総論Ⅱ：オンライン授業用の動画資料をあらたに作成 2）キャンパスライフ・メンタルヘルス：自著テキスト「キャンパスライフ・サポートブック」（2019）の内容を補強した書き込み式のレジメを作成。重要なポイントを空欄とし、書き込むことで理解が深まるようデザイン 3）大学院授業の教材の作成・改訂：「心理所見の書き方」の改訂を実施	リアクションペーパーの提出を求めることで学生達の主体的な学びを促し、翌週の授業で教員から口頭でフィードバックし授業内容の理解を深めることに役立てた。対面授業にてresponを活用することで、講師と学生との間、そして学生同士の感想や意見の共有を可能にしたところ、従来よりも活発な議論が可能となり、多角的な視点を養えるといった利点が生じた。
金　美辰	オフィスアワーの時間に相談に来る学生も多いですが、マナバやメール、研究室に直接来る学生も多いため、時間を調整して学生の相談に乗るようにしております。	様々な悩みを抱える学生が増えています。欠席が続いている学生に対しては、本人を含めて保護者の方とも連絡を取り、保護者と連携しながら指導をしております。	指導内容に応じて、学科の先生方と情報を共有し、連携しながら指導をしております。	マナバとメールで連絡が取れない学生に関しては、携帯と自宅に電話しても連絡が取りにくいので、指導の際に少し難しさを感じております。	地域福祉学会・人間福祉学会、「外国人定着セミ ナーの講師、社会福祉法人の職員研修等の講師を務めて います。	学生の理解度を確認しながら、授業で活用する教材を工夫しております。	教育の質を向上させるため、本学のFD研修会だけではなく、外部の研修会にも参加おります。
久保田　滋	要配慮の学生を中心に数回のオフィスアワーの利用があったが、それ以外の一般の学生については従来と同様に利用者がほとんどなかった。	成績の良くない学生を中心にメールによる指導や面談を行なったが、なかなか返事を返さない、リアクションのないものも多く、苦慮する場合があった。	本年度は学内でクラス懇親会を行い、そこにTEPの講師を招くという新しい試みを行った。	特にコロナ渦以降、学生同士のコミュニケーションのあり方に不安を覚えることがある。来年度は、クラス懇親会への動員を増やす工夫をしたいと思う。	特になし	新たに作成したものは、特になし	来年３年目となるMalaysian Cultural Campについて、過去２年の経験を生かし、Sunway Universityと協力しながら、プログラムを改編しつつ、さらなる質の向上を目指したい。

氏名	オフィスアワーに関する意見・感想	クラス指導の現状	クラス指導で工夫している点	クラス指導に関する意見・感想	参加または企画した学会・研修会等等	授業で活用するために作成した教材・テキスト等	教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
藏野　ともみ	今年度は、人間福祉学科の3年生・4年生中心の活用でした。国家試験勉強の質問、実習や他の先生との関わり方、履修相談でした。1年生や2年生の担当科目がなく接点がないことや、学生の授業と重なっているということもあります。 また、最近はメールでの相談や質問が増え、対面だけでは無くなってきています。	4年生のクラス指導主任でしたので、卒業に向けての個別指導とクラス会が主でした。また、個別に保護者や学生から就職に関する相談がありました。多摩の就職支援グループの皆様には本当に細やかなやり取りをしていただき、クラス指導主任としても安心する点が多かったです。これまで関りの無かった留年した学生のサポートが情報提供や履修助言に留まったところが、難しく、課題です。	本学科は2クラス制ですが、学生へのサポートの差がないよう、クラス指導主任同士で連絡を取り合うことを心がけています。一緒に同学年の担任をさせていただいた先生とはクラス対応について話す機会が何度かあります。	来年度から千鳥会の交流会としての補助が1年生だけになりました。現実に即していると思いますが、大学は2年生がキャリアを考える大切な時期でもあるので、意識的に情報提供などの機会は教員からも発信していきたいと思います。	①日本ソーシャルワーク教育学校連盟の「社会福祉士・精神保健福祉士演習教員研修」の研修講師、認定社会福祉士養成研修・更新研修の企画・講師を行った。②地域生活支援を行うベテランソーシャルワーカーのスーパービジョン研修を企画し、運営・講師を行った。	①全ての講義・演習科目において授業で配布するレジメは法改正に合わせて見直し、一新した。また、演習科目で活用する事例について現場のソーシャルワーカーと協働してオリジナルを作成した。②演習科目について弘文堂のテキストを執筆した。	精神保健福祉士配属実習において、現場のスーパーバイザーと学生個別指導内容について、教員とスーパーバイザーの2者間の打ち合わせと、学生を含めた3者での協議の場を設けている。
洪　心璐	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	「学生参画による授業改善およびカリキュラム改善～学生参画で得られる効果～」に参加した。本研修では、学生の主体的な参画を通じた授業およびカリキュラムの改善について学んだ。学生が授業設計や評価に関与することで、学習意欲の向上や教育内容の充実が期待される。本研修では、学生参画の具体的な手法や実践例を紹介し、その効果を検討した。さらに、教育の質向上に向けた課題や実践上のポイントについて議論し、各自の授業やカリキュラムにどのように活かせるかを議論した。学生との協働による教育改革の可能性を探る機会となった。	担当なし	実践的なケーススタディやグループワークを充実させ、学生の主体的な学びを促進するように意識している。
小谷　敏	あまり利用する人が多くありませんでした	留学退学等の相談が多かった印象です	とくにありません	履修指導で問題のある学生と連絡がつかないのが困りものです	とくにありません	とくにありません	学部のFD研修会はとても参考に名リンス
嶋貫　真人	例年のことではあるが、研究室を訪ねてくる学生はオフィスアワーのことは全く気にかけていないように感じた。この制度はかなり形骸化してきているように思われるので、そろそろ廃止してしまっても良いのではないか。	2024年度は１年生のクラス担任であったこともあり、時間割の組み方に関する相談や、大学生活全般に関する相談が多かったように思う。	これも例年と同じく、学生ごとの指導台帳を作成して、１人の学生に対する指導経過を時系列的に記録しておくようにした。これによって前回した指導した内容を受けて、その後どのような変化が現われたか（ or 現れなかったか）が一目でわかるようになっている。	学生相談センターとの連携が必要な学生が年々増えてきているように感ずる。	全学FD研修会、および学部FD研修会に参加した。前者においては、「学生の授業参加」というこれまであまり考えたことのなかった新しい視点に接し、これを授業改善に取り入れる契機となった。後者においては、「ゼミの活性化」というテーマで他学科の教員と有益な情報交換をすることができた。	例年どおり、「社会福祉学セミナー」（３年・４年）で使用する自作資料について、国の制度改正に合わせた改訂作業を行った。	50名を超す人数の大型の授業においては、リアクションペーパーの作成回数をできるだけ多くして、受講者の疑問や要望に細かく対応するように心げかた。
杉田　雅治	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	介護福祉士会のICT研修　実際に導入している施設で見学と施設職員からの講義（眠りスキャン、介護ソフト、排尿検知のオムツについての講義）	大妻多摩中学のハンディキャップ体験の冊子　視覚障害者体験についてと車いす体験について	多摩中学のハンディキャップ体験に参加した。視覚障害と車いす体験の体験授業であったが、高齢者体験の物品の準備があるので、高齢者体験も追加するとよりよい体験授業となるのではないかと思う。
田中　優	卒論の相談に来るゼミ生以外の来談者はいなかった。	欠席届への押印、GPA1.5未満の学生への指導を行った。	学生とのやり取りについては、学生に不要なプレッシャーを与えないように、メールなどでの文章表現を工夫したり、クラス全体へのメッセージなどに形を変えるなどの配慮をしている。	ポートフォリオとして、個別のやり取りが残るため、学生の指導にメリットがあり、また、指導記録としても有用であるためクラス指導でmanabaの個別指導コレクションを活用している。	令和6年7月31日（水）16:30～18:00　学士課程教育のカリキュラムマネジメント 杉谷 祐美子 氏（青山学院大学 教育人間科学部 教育学科・教授）、令和6年12月6日 人間関係学部FD研修会 研究と教育への新たな展開 ～多様な技術を活かす方法～、令和6年12月17日（火）16:30～18:00 全学FD講演会 学生参画による授業改善およびカリキュラム改善～学生参画で得られる効果～ 講師：田中 正弘 氏（筑波大学 教学マネジメント室・准教授）に参加した。	心理学概論Ⅰ・Ⅱ、質的データ解析演習、心理学基礎実験等、授業で使用する資料をパワーポイントで作成し、PDFファイルで配布した。	講義において、manaba等で、学生の意見をできるだけ吸い上げ、授業の中でフィードバックし、それを元に討議する形を取り、学生の考える時間と双方向のコミュニケーションを多くする努力をした。
丹野　眞紀子	４年生の利用が多くありました。また、専門実習の学生もよく利用していました。	２年生については、成績が心配な学生には、個別面接をして対応しました。友人関係に恵まれ、友人にサポートしてもらいながら頑張っている様子がうかがえました。	オフィスアワーを活用し、個別面接などを通して、2年生の学校での状況を確認した。	丁寧な指導を必要とする学生が増えたと感じています。	１．第41回日本ソーシャルワーク学会に2024年6月29・30日の2日、対面で参加した。学会シンポジウム「文化的コンピテンスとSW」が興味深かった。 ２．日本医療ソーシャルワーカー協会の基幹研修Ⅰ「事例検討の方法と実践の検証」 8月4日と9月21日の2回にわたり、3年未満のMSWに対して事例検討の方法について講義した。 ３．社会福祉実践に関わる研究会の実施：毎月1回、社会福祉士等の相談員らと最新の社会福祉現場の実情、支援の実際についての研究会を主宰した。	１．著書「保健医療ソーシャルワークの知識と技術―キャリアアップのための実践力の構築」（中央法規）内容：第13章医療ソーシャルワーク実践の事例検討の方法について執筆した。社会福祉士を目指す学生のために授業内で用いた。 ２．「ソーシャルワークⅡ－A」「ソーシャルワークⅡ－B」「ソーシャルワーク論Ⅲ－A」「医療福祉論」の4科目は配布使用を改定し、最近の現状に合った事例を提供するため、新しい事例を加えた。	１．manabaの活用 毎回の授業でアンケートとレポート機能を利用し、授業に関するコメントを求めた。特に、質問は次の授業で取り上げた。課題についてはコメント機能を活用し、全員にコメントをつけて返却した。 ２．専任教員と非常勤教員との連携 主担当である相談援助演習Ⅲでは、共通シラバスを作成し、教育内容、授業展開の共有化を試み、学生がどの教員が担当することになっても一定レベルの教育の質を確保できるよう調整した。
原野　かおり	オフィスアワー以外でも在室時は対応している。	出席状況や成績についての指導が中心となった。	大学のメールまたはmanabaで連絡をしている。必要に応じて面談を行った。	成績不振・出席状況について保護者への連絡については、学生の意向を尊重するが、保護者への連絡のタイミングが困難と感じる。	学内のFD研修会に参加した。所属学会の大会に参加し、研究の成果について発表した。	授業の進捗に合わせて、PPTを作成し配布またはmanabaにアップロードしている。	外部講師の活用、最新情報を提供をするように情報収集している。
飛田　和樹	他学科専攻の学生も含め、オフィスアワーは活用してもらえた。一方、オフィスアワーを意識している学生は少数で、オフィスアワー以外の時間帯に随時相談等に対応した。	履修、資格・実習、進路、大学生活について適時面談、相談に対応した。2年次では、高校から大学への環境変化の次の段階で、大学生活の中での友人関係や大学事務とのやり取り、サークル等に関する相談もあった。	個別の相談・指導は必要に応じて対面・オンラインを併用した。学生が教員に求める関わりの方法・密度のニーズは個々に異なるため、アセスメントしながら関わるよう努めている。適時、学生相談センターと連携を図った。	特になし	学内では、学部FD研修会、全学FD研修会に参加した。所属学会(日本地域福祉学会、日本社会福祉学会、人間福祉学会等)の大会に参加して最新の知見を蒐集するとともに、自身の研究成果を発表した。	新たに担当する科目の全授業資料を作成するとともに、継続担当科目も授業資料および内容をリニューアルした。オムニバス科目についても、授業の狙いに沿って教員間で協議しながら内容を改善するとともに、個々の教員に裁量がある範囲については独自資料を作成し、学生の学修促進に努めた。	自身の研究成果や他の研究をもとにした最新の知見を提供できるよう研究活動に取り組むとともに、社会福祉の動向や一般社会・地域の趨勢についても情報を蒐集し、それらを教育内容に反映させることで質の向上に努めたい。
古市　孝義	担当無し	担当無し	担当無し	担当無し	「令和6年度 後期全学FD講習会参加」「人間関係学部FD研修会2024 [2024.12.6実施] 研究と教育への新たな展開 ~多様な技術を活かす方法~参加」「2024年10月日本社会福祉学会参加・発表」「2024年12月人間福祉学会参加・発表」「社会福祉協議会 北多摩南部ブロック 北多摩南部ブロック社協役員研修会 講師」「多摩市社会福祉士会 2024年度 多摩市社会福祉士会「総会」及び「学習会」講師」」	日本社会事業大学 非常勤講師として授業資料の作成 大妻女子大学多摩校における中学生を対象とした「ハンディキャップ体験学習」資料作成	学生指導にあたっては担当教員の教授内容から逸れないように指導を行うことを心がけ、授業担当教員との連絡調整を意識して行った。

氏名	オフィスアワーに関する意見・感想	クラス指導の現状	クラス指導で工夫している点	クラス指導に関する意見・感想	参加または企画した学会・研修会等等	授業で活用するために作成した教材・テキスト等	教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
古田　雅明	今年は2年生Aクラスを担任していたので、昨年よりは相談が少なかったです。相談は公認心理師養成課程履修登録に関連した相談や学部や大学院のゼミ生が卒論、修論あるいは進路に関する相談で来室することがありました。気軽に相談できる時間帯として有効に機能したと思います。一部の学生とはオンライン面談をしましたが、基本は対面でした。	2年Aクラスのクラス指導は、退学や休学の相談などもあり、学生・就職支援グループや学生相談室のスタッフと連携しながら、学生対応をしました。連携がスムーズにできたと感じました。	カウンセリングを専門としているため か、学生からメンタルヘルス相談を多く持ちかけられますが、カウンセラー的な対応にならないよう職業的立場の境界を保ち、あくまで大学教員として対応するように工夫しています。	クラス指導は1学年にAクラスとBクラスがありますので、大学教員として経験が長い教員と若手の教員とペアになると良いと感じています。	日本心理臨床学会第43回大会の自主シンポジウム「大学院における臨床心理教育のエッセンスー教員と現場指導者の立場からー」において話題提供をした。またポスター発表「心理臨床における初学者・初心者関連研究の動向と定義」も行った。令和6年度　厚生労働省事業　公認心理師　実習演習担当教員・実習指導者養成講習会に5日間参加した。	1.「心理実習ガイド」「心理実習引率指導マニュアル」「臨床心理実習ガイド」の作成をした。内容は公認心理師・臨床心理士養成に係る実習の学生・院生向け実習ガイドと、教員向け指導マニュアルであり、臨床心理学系の教員と共同で作成し、実習系の授業に使用した。	9月に専修大学人間科学部心理学科の3・4年ゼミと本学の3・4年ゼミとで合同ゼミを行った。各大学の卒論要項や指導方針を比較検討することで、ゼミ指導や卒論指導に関するFD活動を行うことができた。
干川　剛史	オフィスアワーで研究室を訪ねてくる学生は、１、２名しかいなかった。それに比べて、メールでのやり取りの方が、学生にとって気軽に行えるため、問い合わせの件数が十数件あった。教員としても、メールでのやり取りは時間と場所に拘束されないので、空き時間を活用して適宜きめ細かく対応ができたと思う。	GPA1.5未満の学生に対しては、学期初めにメールで呼び出して履修指導を行った。また、休学や退学を希望する学生については、学生本人と直接話すのが困難なため、保護者に確認をとった上で書類に署名捺印を行った。	担当クラスで問題を抱えている学生については、適時、社会学専攻会議で状況を報告し、専攻全体の教員で情報を共有しながら、専攻主任と教務委員を中心に対応するようにしている。	身体的・精神な疾患や生活上の困難を抱える学生やGPAの低い学生の人数が、担当クラスに多い印象を受ける。	【学会】第97回 日本社会学会大会ポスターセッション。タイトル「『公共圏の砂漠化』とデジタル・ネットワーキングの可能性」日時：2024年10月10日（日）10:00～12:30場所：京都産業大学内容：この報告では.「巨大IT企業」によるIT市場経済の寡占的支配と生成AIが生み出す「人類を存亡の危機」から人々を守るために、「レジリエント（復元力に富んだ）社会」構築の方策を模索した。	【テキスト】1．『現代と社会学』干川剛史著・同友館・2016年「社会学概論Ⅰ」（前期火1時限・4時限）・「社会学概論Ⅱ」（後期火1時限・4時限）で使用。『デジタル・メディアとネットワーキング』干川剛史著・晃洋書房・2024年「情報社会論」（後期火3時限）で使用	講義形式の授業（社会学概論Ⅰ・Ⅱと情報社会論）については、manabaを使用し、毎回の授業の課題を提示し、課題に関連した資料を掲載した。受講者には、教科書と資料を読んで課題に解答させmanabaに提出させた。担当教員は、提出された課題の解答の採点を行い、主な解答を「コースニュース」に掲載し、次回の対面授業で主な解答について講評と課題に関する解説を行った。
本田　周二	学部共通科目を担当している関係で、他学科・専攻の学生も利用がありました。	身分異動の際にやりとりすることが中心でした。	対面とオンラインどちらでも対応できるようにしていました。	本当にサポートが必要な学生へのアクセスが課題だと感じています。	学内で実施されているFD研修会に参加しました。	授業外での自学自習を促すための課題集を作成し、実施しました。	大学教育に関する書籍に目を通すことや専攻内の複数名の教員と不定期に部会を開催し、科目間のつながりや授業内容についてのディスカッションを行っています。
三好　真	オフィスアワーの利用率は、主に卒論に関する事が多いが、それ以外では、課外活動・就職・生活相談など多岐にわたり、非常に有用に活用できている。	４年生となり、特に就職・卒論に向けた相談もあるが、一方で、ゼミの教員の細やかなたいおうにより、それほど多くの指導の必要性・対応件数はない。	特に専攻内ゼミ教員との意見・情報交換を盛んに行うことにより、横の連携・学生との距離が近い教員からの指導など、学生が受け取りやすい形での指導を実施している。	現状を維持し、今後の経過を見守っていきたい。	全学FD研修会・学部FD研修会、日本キャリア・カウンセリング学会、日本カウンセリング学会、The 17th Asian Conference on Education (ACE)	「心理学研究法」報告書、ワークシート。「卒業論文」項目チェックリスト。	ゼミにおいて、実践者を招聘し、実際の心理支援（構成的集団心理支援）の体験授業を行うなど、座学の中でもアクティブラーニングを取り入れたこと。
八城　薫	授業後に訪れる学生が多く，有益に機能しました.	ゼミ指導教員や場合によっては教務委員や学科長と連携しながら適切な指導ができました.	学生に合わせた連絡手段や指導や，ゼミ指導教員や場合によっては教務委員や学科長と連携	4年生は大学に来ていないことも多く，様子が分からないためクラス指導主任として大事な時にサポートするということが難しいと思います.	動物介在教育・療法学会第17回学術大会の大会長，日本心理学会主催・共生社会文化研究所共催の「高校生のための心理学講座」の企画・運営を務めました.	事前事後学習に行うための課題，確認テストなどを作成しました.	新科目開講に向けた試行的校外授業，学年間のつながりを作るための合同授業企画，学生を専攻全体で支える情報共有体制などに取り組みました.
山本　真知子	学生の大学生活のこと、就職についてや資格取得を目指す学生の相談に応じた。オフィスアワーをお昼休みに設定していることにより、オフィスアワーで対応できることが多いが、都合がつかない場合は別日での対応を行った。	１年生のクラス指導主任のため、４月から学生生活のことや資格取得に関する相談を受けることが多かった。	manabaで呼びかけを行ったり、個別にメールを送ったりして、いつでも相談ができる関係性でいるように心がけた。必要に応じて、面談を行った。	各事務部署との連携がとても必要であると感じる。個別対応も必要な場合もあるため、事務部や他の教員との連携を大切にしていきたい。	参加した学会：子ども家庭福祉学会　参加した研修会：学内の全学FD講演会の出席と後期の人間関係学部のFD研修会も参加した。	『クエスチョン・バンク社会福祉士国家試験問題解説2025』 『社会福祉士国家試験のためのレビューブック 2024-25』	manaba・respon・リアクションペーパーを使用したフォローアップを心がけている。毎回リアクションペーパーで質問や感想を受けた後、質問に対して回答できる機会を作った。responでの過去問の出題、小テスト機能を使用した復習の機会を取り入れた。respon上で他の学生の意見が見られるようにするなど相互の関係を感じられるような授業を行った。個別では、就職活動の相談だけではなく面接練習等も行っている。

目次へ

【資料編】02

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】前期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
伊藤　美登里	社会学基礎セミナー１ 社会調査及び演習１ 恋愛と結婚の社会学	理解が難しい部分もあったようなので、もっと一つ一つに時間をかけ、より丁寧にわかりやすい授業を心がけたい	特になし	特になし
井上　修一	高齢者福祉論	時々演習的な内容を取り入れながら、さらに双方向の進行に努めたい。	特になし	
井上　公人	職業とコミュニティ特論II	特になし	「文字が小さい」というコメントが散見されるが、教室の前方は空いているのだから、後ろで見にくいのであれば前方に来れば良いのにと思う。	
岩本　圭子	子どもの保健	今年は口頭での発表や回答が苦手な学生が多かった印象です。来年度は、授業内でmanabaを活用しながら、口頭での発表以外で活発な意見交換ができるような授業運営を目指したいと思います。	一部の学生ですが、欠席回数が多いのが気になります。	
上野　優子	スポーツと健康	オンライン授業のため、オンデマンド配信であるが、「途中で入るCMをやめてほしい」との要望がある。これに関しては対応方法がわからない。なお、来年度からは対面授業に移行の予定である。	特に無し	特に無し
牛山　美穂	文化表象分析入門	全体的によい評価をもらっているが、さらに面白い授業にするために内容の見直しを適宜行っていきたい。	映像を視聴する授業になりますが、視聴中に眠るのはやめてほしいです。	特になし
浦尾　和江	介護技術	課題を受け取った後は、できるだけ早くフィードバックすることとします。実技の説明及び課題の提出方法については、毎回プリントし配付します。	実技を伴う授業は、指定されたエプロンと動きやすい服装で受講して下さい。	
小川　浩	障害特性論	回答人数が少ないが、特に改善の要望はなかったため、来年度も分かりやすい授業をこころがけて、小さな修正を加えていきたい。	特にありません。	
小川　浩	ジョブコーチ論	回答人数が少ないが、特に改善の要望はなかったため、来年度も分かりやすい授業をこころがけて、小さな修正を加えていきたい。	特にない。	
奥村　英一	科学と環境	オンデマンド型授業を実施し、ビデオなども活用してきたが、スライドの解説音声をつけたい。	一般教養科目のため様々な学年の受講生がおり、高学年の学生さんは１年性にくらべレポートの出来が良く洗練されていた。新入生には入学後早い時期に、レポート作成の作法を学んで欲しい。 レポート出題時に参考図書を何冊か紹介しているが、１年性の最初に集中講義のような形ででも必須科目としてレポート作成方法の講義があると良いように思う。	UNIPA, manabaともに十分使いやすい。世の中には結構な頻度でメニューの位置や画面が変更されているweb pageもあるが、慣れてしまうと下手な改変ではかえってストレスになるので、少数意見の要望に左右されずにこのままを維持して欲しい。
小野寺　愛美	児童サービス論	特になし	特になし	
春日　文	人間関係総論II	特にございません	特にございません	
加藤　浩治	コンピュータ基礎A コンピュータ応用	多くの学生が好評価を示してくれた一方，説明が早すぎるとの記述が幾つも見られたので，対策を講じたい。	最初の説明では教員と同時に作成しなくて良い実演が多くありますので，その際はモニターをよく見て聞き取ることを優先してください。	設備の管理が行き届いていて，授業が効率よく進められます。
菊池　真弓	家族支援論	今後も学生へのフィードバックなどを継続していきたいと考えます。	要望はなし	特にありません
金　美辰	介護の基本A	他科目とのバランスを考慮しながら、予習・復習ができるような課題を工夫していきたい。	現状通り、真面目な態度で受講してください。	
木村　絵里子	社会調査および演習	資料を読む力を身に付けるために、論文の読解をしていたが、それが苦痛だという学生がおり、ドキュメント（資料読解）調査を目的とした演習で、そのような声が出るとは大変驚いた。来年度からシラバスなどの明記するようにしたいと考えている。	資料を読む力を身に付けてほしい。	自由回答箇所は、かなり書き方がキツい人もいる。精神的な苦痛を受ける先生もいるのではないか。回答欄に、例えば「批判することが目的ではありません。丁寧に言葉を選びましょう」などの注意書きが必要ではないでしょうか。
久保田　滋	社会調査及び演習I	manaba上での課題の提出の仕方について、統一したタイミングで提示すること	特に無し	
久保田　滋	社会調査特論I	資料の提示の仕方にはさらなる工夫が必要だと感じた。	口頭での指示の中にも、重要なことがあり、それを逃さずノートすることが大学の学習では必要であり、社会調査のプロセスでも最も必要なスキルなのであるが、それを理解して授業に臨んでほしい。	
久保田　滋	音楽の世界	音楽に関連した資料の提示方法について、更なる検討を加えていきたい。	履修前にシラバスをよく読み授業内容を理解した上で履修を決定してほしい。	
藏野　ともみ	精神保健福祉援助実習事前指導	少人数授業のためmanabaの活用はそこまで必要がなかったが、個別指導に活用していきたい	無し	無し
藏野　ともみ	精神保健福祉援助演習Ⅲ	欠席者がいるとグループ編成に支障が出るため、事例の進め方が困難になる。就活等での欠席者も出ることを想定し、1コマ毎で到達できる内容と、グループが変わっても授業展開ができる内容を精査していきたい。	事例を取り扱うため、グループディスカッションに参加できるよう遅刻・欠席はしないようにお願いします	無し
小久保　信幸	福祉レクリエーション論	グループワークの時間をさらに充実させたい	特になし	
小久保　信幸	レクリエーション論	PC等の不具合による配信遅れを無くす	特になし	
小谷　敏	人間関係総論Ⅰ 現代メディア論 社会学基礎セミナーⅠ 社会調査および演習Ⅰ	ニつの講義科目については久しぶりの対面実施でうまくいくか不安でしたが、概ね好評のようでした。セミナー系の二科目につきましては特に問題はなかったようです	とくにありません	社会調査及び演習で教室の水漏れ（？）のために何回か教室変更があったことが残念でした
齊藤　豊	産業と経営	否定的な回答は無かったため、特段の改善は行わない。	内容が難しいので、復習を必ず行って欲しい。	特になし
阪本　真一	シンイチ	最初の数回、授業の内容への理解が出来るよう内容を検討工夫したい。	自ら能動的に考える、勇気を持って自分の考えを述べる事に更に挑戦してほしい	
佐藤　史緒	パーソナリティ	課題を書く内容についての記述の仕方が難しいとの指摘がありました。振り返りの際にこういうことを考えてほしいという提示をしていますが、その内容でしょうか。基本は授業を聞いて考えたことを書いてもらえるとよいかなと思いますが、考えにくい方のためにということも兼ねて、いくつか提示をしています。今後は振り返りの仕方を説明するなど、提示をしたいと思います。また、もしわからなければ、授業の途中でも質問をしもらえるとこちらも対応しやすいと感じます。	ない	
嶋貫　真人	社会保障Ⅰ	授業評価で学部全体の平均値よりも低かった質問項目は「４と６」であった。前者の改善策としては、小レポートの実施回数を増やすこと、後者の改善策としては授業時間中に受講生の考える時間を確保することを取り入れること。	なし	
嶋貫　真人	公的扶助	授業評価において、学部全体の平均値よりも低かった質問項目は「３と６」。前者の改善策としては、次回の授業内容を授業中に予告してシラバスの参照を促すこと、後者の改善策としては、授業時間中に受講生が考える時間を確保することを意識すること。	なし	
嶋貫　真人	相談援助実習事前指導	なし	なし	
嶋貫　真人	相談援助演習Ⅴ	なし	なし	
下田　敦子	博物館情報・メディア論	実物資料，教材をより多く提示しながら授業をすすめたい.	博物館の情報とメディアについての基礎（知識，技術）を本科目で身につけてください.	
鈴木　孝子	文学の世界	無し。オンディマンドで学生にフィードバックを行う能力を高めます。	無し　アンケートに回答して下さり、本当にありがとうございます。目的意識の高い受講生を担当できて感謝です。皆さんの今後の活躍を祈ります。	特に無し。多摩キャンパスのスタッフの丁寧で迅速なサポートに頭が下がる思いで一杯です。本当にありがとうございました。
鈴木　文子	健康・医療心理学	課題やリアクションペーパーへのフィードバックをもっと効果的に行いたい。例えば、課題で提出されたものの中から、さらに課題解決が行えるような、学生の興味や反応に合わせて、つながりのある授業を展開したい。	後ろの方で着席している学生が、途中退室し、その後、帰ってきていない学生がいると思う。最初の出席のみ、提出している状況なのか、と思ってしまう。気づいたら退室しているという状況であるため、こちらも対応に戸惑うが、学生が授業にしっかりと参加できる仕組みを作りたい。	施設、設備などはとても使いやすいです。manabaもとても使いやすいので、もっと効果的に使用できるようになりたいと思います。
鈴木　江津子	神経・生理心理学	なし	なし	昨年度までオンライン講義でしたが今年から対面にするようにとの指摘がありました。、今年度の受講生から「オンデマンドでも支障ないような授業であるため、気温が高い時はオンデマンドでの実施の方が良い気がする」という授業へのコメントを頂きました。この点については講義担当者では変更のしようがないため、大学側でご対応頂ければと思います。
田多井　正彦	カウンセリング・セミナー	無し	無し	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
田中　究	家族心理学（社会・集団・家族心理学）	資料をPDFで配布してほしいとの希望がアンケートにありました。PDFで配布する方が講師としても簡単なのですが、そうした場合、授業中スマホでしか閲覧ができない学生がおりますと資料はA4で130ページ程度あるため、学習に差し支えると考え、今のところ紙媒体での配布にとどめております。	なし	
田中　優	心理学概論Ⅰ 心理学研究法 質的データ解析演習 質的研究法、	学生の理解の確認とその程度に合わせた授業内容、授業方法の改善	自由記述の中で書かれている要望の内容が、授業中での説明を聞いていないため（聞いていれば要望する必要は無い）のものがいくつか見られた。	複数教員での授業の場合、自分に履修登録している学生しか確認できないので、他の教員に履修登録している学生の結果も見られるようにしていただきたい。
田中　優	心理学概論Ⅰ	学生の理解の確認とその程度に合わせた授業内容、授業方法の改善	自由記述の中で書かれている要望の内容が、授業中での説明を聞いていないため（聞いていれば要望する必要は無い）のものがいくつか見られたので、しっかりと説明を聞いて欲しい。	特になし
田中　優	心理学研究法	学生の理解に合わせた演習の内容、進め方を常に改善させたい	どの学生も、とても頑張っていたと思う	特に無し
田中　優	質的データ解析演習 質的研究法	学生の理解の確認とその程度に合わせた授業内容、授業方法の改善	自由記述の中で書かれている要望の内容が、授業中での説明を聞いていないため（聞いていれば要望する必要は無い）のものがいくつか見られた。	今年からKH-Coderが有料となったため、無料アプリを学生に使用させたが、ほとんど機能が使えなかった。教育利用の手続きをすると半期、有料版と同等のものが使えるそうなので、来年度は、手続きをして授業に耐えうるバージョンを授業で使えるようにしていただきたい。
丹野　眞紀子	ソーシャルワーク論Ⅱ-A	半数の学生の回答があり、学生の理解を深めるための工夫やフィールドバックが効果的であると感じが学生が多かったので丁寧に授業を続けていきたい。資料を穴埋め形式にしてほしいとの要望があったが、全体的に見てこのまま資料を新しくしながら続けていきたい。	国家試験科目ですが、支援の方法を学ぶ科目なので、いろいろ思考しながら授業を受けてください。	
丹野　眞紀子	医療福祉論	新しいものの見方を習得できたとの意見が多いので、授業内容はこのまま進めたいと思います。スライドが見ずらいので、電気を消してほしいとの希望がありました。部屋が人数のわりに大きいので教室変更も視野に入れながら工夫したいと思います。	社会福祉士国家試験の科目になります。教科書をかなり使用するので、教科書をしっかり読み込んでほしいと思います。	
丹野　眞紀子	相談援助演習Ⅲ	回答率が低いのが残念です。基本的にはこのまま続けたいと思います。	演習なので、積極的な参加を望みます。	
丹野　眞紀子	相談援助実習事前指導	回答率が低いのが残念です。授業満足度が高いのでこのまま続けたいと思います。	相談援助実習前の授業ですので、積極的な参加をお願いします。	
中條　桂子	スクールソーシャルワーク論	課題や質問等のフィードバックについて、もうすこしわかりやすく伝える工夫をしていきたいと思います。	遠慮せず、自発的な発言を期待しています。	
飛田　綾子	法律と現代社会	パワーポイントに音声を入れてオンラインで授業を行いましたが、音声が小さいという指摘がありました。改善する必要があります。また、各回に行った小テストの解説は好評でしたが、ミニレポートの講評をもっとじっくり実施すれば、学生もより刺激を受けたのではないかと思います。双方向的なやりとりをもっと増やす点が改善点です。	ございません。	ございません。
飛田　綾子	日本国憲法	音声入りPPTに対する指摘として、「音声が小さい」があったので改善いたします。また、Youtubeへのアップの方がいい、という意見もありました。mp4の視聴か、音声入りPPTの再生のどちらかを学生個人で判断する授業参加の形を取っていましたが、前者に統一した方が、学生としてもやりやすかったかと思います。授業内容への指摘として「端的に話してほしい」「PPTの文字数が多すぎる」「難解な用語の説明がほしい」がありました。いずれも、授業内容が詰め込み過ぎていることが原因だと考えられるので、内容の精査をいたします。また、授業外学習時間が1時間以上2時間未満が最も多かったようなので、これをもう少し長くするために、教員からの問いかけを増やします。期末レポートとミニレポートの締め切りを同日にしたために大変だったという指摘もありましたので、分けて提示することにいたします。	ございません。	ございません。
中條　共子	相談援助演習Ⅰ	学生一人ひとりとの対話がもっと必要と思います。	不明・疑問点は教室もしくはmanabaを使って積極的に伝えてください。必ず応答いたします。	
中村　道子	コミュニケーション技術A	コミュニケーションに関する対面授業ということもあり、manabaを活用する機会が少なかったので、今後はITも活用した授業を展開していきたい。	特になし	
中村　道子	コミュニケーション技術B	概ね良好なコメントが多かったので、今後も学生たちのニーズに沿った授業を展開していきたい。	特になし	
仁科　薫	ケアの社会学	まず、回答してくださった方々に感謝したい。授業内容に深い関心を持って参加してくださる方が多く、大変やりがいを感じていた。分かりやすさなど、肯定的な評価をいただいた点を維持しながら、話し方のテンポなどよりよいものとなるよう探求していきたい。	本講義での学びが、ニュース等を分析的に見る際に役立てば嬉しいと考えている。	
仁科　薫	家族と現代社会	まず回答してくださった方々に感謝したい。本授業については、参加者によるコメントに多く触れることを求めている学生からすると、求めている内容と異なると感じることがあったと考えられる。参加者がそれぞれ多様な期待を持って授業に参加しているという認識に基づき、よりよい形を探求していきたい。	本講義での学びが、ニュース等を分析的に見る際に役立てば嬉しいと考えている。	
原野　かおり	介護総合演習Ⅲ	なし	なし	なし
原野　かおり	介護総合演習Ⅳ	なし	なし	なし
原野　かおり	医療的ケアⅡ	なし	なし	なし
原野　かおり	介護過程Ⅰ	なし	なし	なし
飛田　和樹	人間関係総論Ⅲ	評価から、授業内容は適切であったと考えられる。入門的な授業として意図的に授業外学習の負荷を下げていたため、授業外学習時間は短め。授業内容がより良くなるよう努めるとともに、授業外学習の負荷を若干高めることを検討したい。	他学科専攻の学生から福祉に関心を持っていただけること、福祉について伝えられることは嬉しく、やりがいを感じる。授業を通して自身の生活や言動、考えを振り返るきっかけになればと思う。せっかくなので、履修する学生には「選択必修だからやむを得ず」ではなく、何かしらの動機を持って履修してもらいたい。	
飛田　和樹	社会福祉学概論Ⅰ	評価から、授業内容は適切であったと考えられる。誠実に取り組んでくれている学生が多く、授業もしやすかった。入門的な授業として意図的に授業外学習の負荷を下げていたため、授業外学習時間は短め。授業内容がより良くなるよう努めるとともに、授業外学習の負荷を若干高めることを検討したい。1件、スライドの文量について意見（「目が悪いから見づらい」）があったが、そういった視覚的な配慮から資料はすべてデータで配布しており、自身のスマホやPCで閲覧・調整が可能である（初回授業でそのようにアナウンスもしている）。引き続きデータ配布を続ける。	特になし	
飛田　和樹	地域福祉論Ⅰ	専門的かつ抽象的な内容が多いためか、他の担当講義授業と比較すると例年「習得」や「満足度」が若干低めである（※）。引き続き授業内容がより良くなるよう努めたい。　※「そう思う」が最頻値ではあるが、「ややそう思う」への散らばりが増える。	特になし	
飛田　和樹	社会福祉学基礎セミナーⅠ	非常勤含む４名によるオムニバス科目。授業外学習は例年負荷が少なめに設定されいてる授業であり、30分～1時間が多い。授業内容を昨年度から一部変更したが、ネガティブな反応はなかった。評価にかかわらず、授業内容の改善には継続的に取り組む必要がある。	特になし	
飛田　和樹	相談援助演習Ⅴ	非常勤含む４名によるオムニバス科目。回答者からは特段意見なし。自身の担当箇所については、授業外学習の負荷を若干高めることを検討したい。	特になし	
飛田　和樹	相談援助実習事後指導	回答者からは特段意見なし。引き続き授業内容がより良くなるよう努めたい。	特になし	
深水　浩司	図書館情報技術論	全体的に事前学習時間を延ばせるような仕組みと、アンケート回答数を上げられるように授業内での回答時間を取るようにしたい。	現時点では特にありません。	現時点では特にありません。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
深水　浩司	情報サービス演習（２）	実習室でのデータベース検索演習なので、一人だけ「オンデマンドでもよいのでは」との意見有。データベース毎の特徴などをより詳細に説明すべきかもしれないと考えています。	現時点では特にありません。	現時点では特にありません。
深水　浩司	図書館情報資源概論	授業がスローテンポだとの意見有。説明すべき内容が多いので、より予習に重点を置いてもらい、授業内での説明を簡素にしグループでの討議等に変更することも考える。	現時点は特にありません。	現時点では特にありません。
深水　浩司	情報資源組織演習	課題へのフィードバックは次の演習内で実施しているが、manabaでの方法も考える必要があるかもしれない。徐々に試していくつもりである。	現時点では特にありません。	現時点では特にありません。
福島　哲夫	心理学的支援法	満足度や効果という点において、ほぼ学部平均と同等の得点となっていた。ただし今回「カウンセリング動画を見るのはとても勉強になったが、教科書を読み上げる形の授業は退屈・ポイントが不明・自分でできる」という自由記述がいくつか見られた。実際にはただ読み上げるだけでなく、読みながら相当に補足説明をしていたのだが、それは伝わらなかったのかもしれない。来年度は教科書を別のものに変えて、さらに工夫していきたい。	特になし	特になし
干川　剛史	社会学概論Ⅰ 社会調査及び演習Ⅰ	「社会学概論Ⅰ」（火１・４）については、manabaを使用して毎回の授業の課題レポートを提出させ対面で課題レポートについて講評と解説を行う反転授業の形式で実施している。「3.シラバス」、「4. 理解を深めるための工夫」、「8. フィードバック」については、「⑤そう思う・④ややそう思う」を合わせて６割～9割であり、まずまずの出来であると思う。また、「7. 授業外学修の時間」は、「30分以上2時間未満」が８割であり、受講者は都合の良い時に長時間じっくりと学習に取り組んでいることがわかる。しかし、自由記述については、「毎回の授業の課題レポートの締め切りと授業までの間隔がちょうど良かった。また、授業を聞くととてもよく理解できる」「専門用語が難しかったけど、具体例をわかりやすく出してくれたためよかった」、「この形式の授業を続けて欲しい」と評価がされる一方で、「広い教室のためか、先生の声が聞き取りづらかった」「難しい話題が多い」「オンデマンド授業に変更したほうが良い」という指摘や要望があるので、受講者からの指摘と要望を取り入れて授業に反映できるようにしたい。なお、毎回の授業では、レポートの課題と資料のmanabaによる配付だけでなく、manabaの「コースニュース」で前回の授業の課題に対する受講者のレポートに記載された模範的な解答を掲示して紹介し、それらの解答についてのコメントや追加説明しながら、受講者へ毎回フィードバックを必ず行っている。「社会調査及び演習Ⅰ」（木２）は、manabaを併用した対面授業を行った。各項目の評価については、「社会学概論Ⅰ」と同様である。学生同士が直接的意見を交わす機会がつくれるように心がけたい。	講義科目もセミナー科目も、教科書や配付資料を読んで十分時間をかけて予習した上で、manabaの掲示板に質問や見解を書いたり、メールで質問するなど積極的に授業に参加してほしい。	「社会学概論Ⅰ」で使用した教室（7114・6220）、特に6220教室の音響機器が古く、また、スピーカーの数が少ないので、後ろの方の席の受講者にマイクの声が聴き取りづらいようである。　受講者からの要望もあるので、対面形式の授業を動画を併用したオンデマンド授業に変更すれば、この問題は解決できると思われる。
本田　周二	人間関係総論Ⅱ	特になし	特になし	
本田　周二	心理学研究法	教員間の差異を気にしている学生が多いので、そちらについての丁寧な説明を行う。	特になし	
本田　周二	キャリア心理学セミナー	特になし	特になし	
牧野　智和	基礎統計学Ⅰ	例年通り話していたつもりだったが、喋りが聞き取りづらいという声があったので以後気をつけたい。	特になし	
牧野　智和	日常生活論	例年通り話していたつもりだったが、喋りが聞き取りづらいという声があったので以後気をつけたい。	特になし	
松村　秋芳	人類の進化	受講生からいただいたご意見を基に、下記について改善を行います。1.オンライン授業で内容の入力修正後にスイッチを入れ忘れたことがありました。しばらくアクセスできない状況となり受講生に心配をかけることになりましたが、今後気を付けたいと思います。2．オンラインの動画には極力雑音が入らなよう深夜に録画しています。気になる受講生のために、さらに注意したいと思います。音量を小さくしすぎると聴き取りにくくなるので，ここのところの兼ね合いにも気をつけていきます。3．実習やコロナなどで講義に出られない受講生については、対応を工夫していきたいと思います。	オンラインの動画は、ひととおり全部視聴することが基本と理解していただくようお願いします。	manabaで一度登録した内容を修正したのち、再度登録した場合、気を付けないとスイッチが切れたままになってしまう場合があります。OFFで良いかどうか自動的な表示が出るなど、対策はできないでしょうか。
馬淵　聖二	心理的アセスメント	授業に対する個人的なコメントや質問への回答について、授業内で扱う上で限界があるため、オフィスアワーを利用していただくようにおすすめしたい。	特になし	
水島　徳彦	スポーツC	回答をみると、概ね受講生からの一定程度の評価は得られたように思われる。今学期は、テニスを中心に行った一方、雨天時の対応として当該種目について、室内で行える練習などを行ったが、室内でできる種目の実施についても、今後検討していきたい。	特になし。	manabaについては、コレクションの設定を学生と教員の両者が利用できるように設定をする必要があり、そのことに関して、学生から教員への連絡の際に迷惑をかけてしまった。
水島　徳彦	レクリエーション実技	少人数のクラスということもあり、学生と授業内容について相談しながら進められた点はよかったように思われる。その反面、受講生が好むレクリエーションの展開が多くなってしまったため、今後は、バランスを取りながら、様々なレクリエーション種目を実施できるように心がけたい。	特になし。	manabaについては、別科目の「スポーツC」で言及したように、コレクションの設定に不備があり、学生が教員へ連絡する際に迷惑をかけてしまった点が反省される。
三好　真	心理学研究法	授業内容の説明、わかりやすさ改善においては、統計と心理学測定法の理解が必要不可欠となるが、カリキュラムの構成上これらの理解を促すのに十分な時間が取れなかった。根本的なカリキュラム構成における改善が求められる点について更なる工夫を図ることとしたい。	アンケートへの回答率が低いので実態についての言及は避けたいところであるが、本授業は、資格要件に関わる非常に高度な授業内容となっているため、課外授業の時間数をきちんと確保する事を心がけてほしい。また、2コマ連続の長い時間であるため、適宜休憩を自己判断でとるなど、時間の使い方においても疲弊しない試みをしてほしい。	特になし。
三好　真	キャリア心理学セミナー	グループワークの計画書作成に関して、その意義に関する疑問が呈されていた。計画書作成性に関しては、その重要性と社会に出てからの準備（特に、記録・文書化の意義）に関して、説明をする時間を設けるなど、学びの最大化に努めたい。	特になし。	
三好　真	グループワークI	今期の授業は、履修者数が多かったため、カリキュラムの内容を調整することが多く、座学的側面が強くなる傾向にあった。その中でも、実践力が身についたと評価されていることは学習目標に対して肯定的な結果となった。今後は、より履修者数へのバランスに配慮した授業内容を実施していきたい。	特になし。	
三好　真	社会・臨床心理学基礎セミナー	入学後初めての必修授業という事もあり、PC操作などのきめ細かい指導が公表であったことはポジティブに捉え、今後の継続していきたい。	特になし。	
森　功次	ポピュラーカルチャーの世界	アンケートで「改善点は特にありません」と書かれていたので、今のやり方をこのまま継続したい。	なし	HDMIでの接続ができない部屋があるので、使えるようにしてほしい（せめてアダプタを常設するなど）。
守屋　敬子	生活の化学	今年度の授業については好意的だったと思うが、次年度から対面授業になると伺っているので、そのための改善が必要と思う。	受講者数に対してアンケートの回収が悪い。本当はアンケートを提出していない批判的な意見を持つ学生の声が反映されないのは残念である。	
八城　薫	教育心理学	最終試験の時間がもう少し欲しいとの希望がありましたので、今後の参考にさせていただきます。授業資料を早めに上げてほしいというご希望がありました。早めに上げた方がよい資料などは早めにコンテンツ公開をします。	授業資料を早めに上げてほしいというご希望がありました。早めに上げた方がよい資料などは早めにコンテンツ公開をします。教科書がありますので資料は補助的なものとし、まずはご自身で教科書や他ツール等で予習していただくようにしていただくと、この科目に限らず、より学習効果が高いと思っています。また課題の内容から敢えて資料をアップしないでおくということもあります。その点、ご理解いただけると嬉しいです。	特にありません。
山倉　健嗣	リーダーシップ開発	ゲストスピーカーによる授業であったが、授業担当者の役割をはじめに学生に知らせるべきであった	manabaで事前に提供した資料を授業受講の前までに読んできてほしかった	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
山本　真知子	児童・家庭福祉論	更にわかりやすく、学びが深まる授業を行っていきたいと思います。	特にありません。	
山本　真知子	相談援助演習Ⅰ	来年度さらに良い内容になるように工夫していきたいと思います。	特にありません。	
山本　真知子	相談援助実習事前指導 相談援助実習事後指導	実習の学びが深まるような授業を展開していきたいと思います。	特にありません。	
吉方　りえ	女性と健康	オンデマンド授業のためリアルタイムで学生と意見交換するのが難しい。なるべくレポートに（こちらの）メッセージを入れるように努力しているが、一方向のコメントになっているのは否めず改善は厳しいと感じている。	特に無し	

目次へ

【資料編】03

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】後期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
池見　正剛	環境と社会心理学	ありません	以下は授業アンケート内のコメントに対する所感になる。「manabaに授業のレジュメを載せていただけると嬉しいです。」　毎回授業後にアップしてました（アピール不足でしたね）「主観が強い授業だとは思った。」マクルーハンによればどんな情報もメッセージだから、情報から主観は排除できないし、一見客観的な情報も実は主観的なんだか、なるほど、主観的なメッセージを表向きは客観的に聞こえるような変換が説得性において肝心なんだということには気づかされたのであります。さて、問題はこれからだ。以下、後々に手厳しいコメントが続く。◆「生徒の肩観に対して“教養がない”といった侮辱的な発言をするのはやめたほうがいいと思います。」職業柄、教養があるふりをするのは多少得意だが、お世辞にも自分に教養があるとは言えない。そもそも子供のいない独身の私が、あなた方ご息女をここまで育て上げた親御様を侮辱できるはずもないことは、私の授業全体を聞いてくれれば容易に理解できる筈なんだが。◆「田舎の人は馬鹿だ、学歴は本人の努力は関係ない。親からの遺伝である。このことについてある程度は遺伝もあるという根拠のグラフが出されていたが、そのグラフが読めないが全て遺伝というような発言。IQ低くても大丈夫大だと私たちがIQが低いと決めつけるような発言など学校側このような発言をする先生であることを知っているのかと疑いたくなるような発言が多いこと。資格のために必要な講義であるため取り消すことができない。改善してほしい。」何があったのか知らないが、一旦落ち着こう。私が文字通り「田舎の人は馬鹿、努力は関係ない、全てが遺伝」と言う言葉遣いをしたのか？　私も下田舎出身だ。IQ（特に聴覚言語処理能力）も少し低めだから、高IQのデメリットと低IQのメリットに関しては一家言あると思っている。質問してくれれば喜んで説明したがまさか尋ねてくれる訳もないか…。授業中にみんなの優秀なコメントに感心して満度となく賞賛したが、その部分は無視なのか。それにしても「資格のために必要な講義であるため取り消すことができない」とは私も相当嫌われたらしい。本授業のアンケートでは、「質問や発言など授業に積極的に参加したか」という項目に「そう思う・ややそう思う」と答えた割合は96%だったが、みんな嫌々ながらも積極的には参加してくれたことに目頭が熱くなる。また「この授業により新しい知識や考え方を習得できたか」に関して「そう思う・ややそう思う」が88%という結果が得られているが、これも大変の皆さんが異様なまでに要求水準などだけなのかもしれない（ちなみに他大学の皆さんはもっと要求上げだ）。恐らくこの最後の手厳しいコメントを残してくれた女性は、切り取った差別発言を教務課に伝えたのだろう。しかし翌週の授業で「匿名状況が人間の処罰欲求を亢進して、一部の人々は処罰により快楽さえ感じる」という研究結果を講師から聞かされた瞬間、肥大化した超自我が破裂し、心のタガが外れたのかもしれない。ディズニーデートで破局するという都市伝説を確証バイアスで説明しただけなのに、今度はそれを性的発言などと教務課に2度目の申し立てをしたようだ（しかも友人に依頼して？）。精子間競争の実験や混合配偶戦略や戦前の風俗史など、他大学では好評なトピックスも大衆さんでは控えた方がよさそうだ。そもそも不愉快だから否定するのではなく、なぜそのような視点が成立するのか質問するよう指導すべきだ。講師は喜々としてこれに応じるだろう。女性蔑視？　じゃ「なぜ女は昇進を拒むのか？　スーザン・ピンカー」を読んでみて…。移民差別？　じゃあ「ポリコレの正体　福田ますみ」っていう本もあるよ…と言った具体に。繰り返しになるが信念と整合しない真実は残酷だ。だからニーチェは信念が危険だと警告した。とは言え、どんなに情実な発言でさえも不適切発言として自在に切り取る事ができる。そのような申し立てを嬉う事なく事実認定して職員を採用するのだから、火消しの素早さは一流だ（84%の受講生が授業に満足またはやや満足していたとしてもこの際無視しよう。回答率はたったの71%だ！）。と言う事だから学生が不快に感じるような事や、倫理的にタブーな問題については一切触れてはいけない。まるで移民や左翼のご機嫌を損ねて逮捕されたり女子高生が即退学になったりするような不穏な社会で戦々恐々とするスウェーデンやドイツやイギリスのようだ。そういえば我が国も在日クルド人の8割が単なる出稼ぎであることを暴露した法務省の現地調査結果が日弁連の圧力によって闇に葬られたと聞いたが、恐らく何かの間違いだろう。そんな世間の風向きに共振して組織全体が図らずも自発的な言論統制に陥っている訳だから、私の異常さも際立つわけだ。正義を装った昨今の私刑の風潮に自ら追従するかのような手際の良さに、左寄り事なかれ主義者の神髄を垣間見たようだ。	ありません
伊澤　冬子	集団心理学	授業時間を若干延長してしまうことがあったため、より入念に時間配分を検討する必要がある。	特になし	manabaで提出されたレポートを一括回収する際、「提出物を1つのフォルダにまとめる」ことができるのはありがたいのですが、この機能に加えて、「提出物が1つのExcelファイルにまとめられたもの」もダウンロードできるようになると、複数のレポートの比較等が簡便になるので、上記の機能の追加をご検討いただけますと幸いです。
伊澤　冬子	キャンパスライフとメンタルヘルス　：ｵﾝﾗｲﾝ	特になし	特になし	manabaで提出されたレポートを一括回収する際、「提出物を1つのフォルダにまとめる」ことができるのはありがたいのですが、この機能に加えて、「提出物が1つのExcelファイルにまとめられたもの」もダウンロードできるようになると、複数のレポートの比較等が簡便になるので、上記の機能の追加をご検討いただけますと幸いです。
伊藤　美登里	社会学史 現代社会理論 社会学基礎セミナー２ 社会調査及び演習２	学生さんに意見を述べてもらう際の当てる順番について、大変よい案が書かれていたので、それを取り入れたいと思います。	特になし	特になし
井上　修一	社会福祉学概論Ⅱ	頂いたコメントを真摯に受け止め、双方向の進行を取り入れるとともに、さらにわかりやすい授業に努めたい。	特になし。	
上野　優子	社会福祉学基礎セミナーⅡ	4名の教員で担当する科目である。共通事項は、1か所漏れていたことがあったので改善する。	発言力のある学生とそうでない学生とのバランスを保つことが難しい。多様な学生がいることを理解してもらいたい。	
牛山　美穂	社会調査特論Ⅱ	授業の内容を録画しておいて、欠席者用にmanabaにリンクをアップしていた点が、復習ができるのでよいという意見をもらったので、引き続き継続しようと思います。	授業後の課題を忘れずにやってきてほしいです。	特になし
小幡　正子	コンピュータ基礎・応用	個別に質問をしたい学生さんが多く、次セメスターからは個別質問の時間をより多く取りたいと思います。机間巡視の声掛けにも気を配りたいです。	学生さんの知識の積み重ねをしっかりと支えたいと思います。	いつもお世話になっております。引き続きよろしくお願いいたします。
嬬崎　尚美	相談援助演習Ⅱ	主担当者が作成する授業スケジュールをもとに毎回授業前に打ち合わせしているため。	授業開始１０分以内であれば遅刻のカウントはしない、ということであるが、三分の一近くがそのように入室してくる場合もあるので（電車遅延の場合除く）、チャイムが鳴る前には着座していただきたい。	manabaのコメント返信の仕方がわからない。
加藤　浩治	コンピュータ基礎Ｂ	意欲的に取り組む学生が多くそれにとらわれがちではあるが，理解が不足している学生への目配りを怠らないようにしなければならない。	教科書を読み説明を聞いてから自分でPCを操作して技法を身につける科目です。もし，操作が困難に感じたときには，はっきりと手を挙げて質問してください。	たいへん良好だと思います。
河島　京美	社会福祉基礎セミナーⅡ	チームでやっているので改善点はありません。	長期に休んでいる学生への対処をどうしたらいいか、困りました。	クラスの学生で通学中に襲われた学生がいました。このような場合に学生への直接の対処とその後のケアが大切なのですが、どこが責任をもってやってくださるのか、よくわかりませんでした。東京に出てきたばかりの年齢の学生たちですので、安心安全な生活が送れるよう配慮していただけたらと思います。
金　哲夫	生活の物理	パワーポイント（ppt音声付き）を使用したオンライン授業でしたが，ppt資料の動画化を考慮する必要があると思いました．	manabaの「個別指導コレクション」を通じた履修生へのお知らせを無視しないようにして頂きたい．	
金　美辰	介護過程Ⅱ－A	予習と復習の時間が確保できるように取り組みたい。	現状通りに、積極的に取り組んでください。	
久々湊　直子	比較スペイン語IVおよびVI スペイン文化 比較芸術論	とくに大きくはなし	今回のアンケートについてだけでなく、過去の経験も含めて一般的に申し上げると、授業改善アンケートは、誹謗中傷の温床となる不特定SNSと同じように、時に教師への個人的な嫌悪感情（ヘイトや根拠のない感覚的な差別感も含む）、一方的な思い込み・腹いせを公つける機会になる場合がある印象は否めない。こうした現象は決して大多数ではないうえ、アンケートがデジタル化された段階でまったくの匿名性は回避されているとは思うが、文字化されてくる消極意見は、総体的評価のパーセンテージに鑑みると、そうした極めて個人的なノイジー・マイノリティであることが多いように見受けられる。誰が言ったかわからないにも関わらず、文字化されると、それが虚言や誇張であっても、まるで事実のように独り歩きしてしまう記録効果を持つことには、正直言って困惑を禁じ得ない。 学生には、あくまで授業改善のための建設的な意見と、特に「礼節を重んじた『表現』」を選択するよう、アンケート実施時に大学側から注意を喚起する必要があるように感じられる。ここではとくに、実施を促す担当教師に委ねるのではなく、アンケート自体に教育システムとして組み込むことを提案したい。 教師に対しては、学生へのハラスメントを予防する様々な対策が講じられる一方、学生が教師に対して発する誹謗中傷めいた行為がハラスメントであると認知される例は少ない。しかし、これも立派に言葉で人を傷つける（時には尊厳や立場を棄損する）行為になりうる。誹謗中傷としてではなく、建設的に、適正な表現と方法で、自己の責任をもって意見することを学んでもらうのは、社会的教育の観点からも大変有効なものと思われる次第である。 当然、賛辞でなくとも建設的な意見は大変ありがたく、アンケート自体の存在は毎回改善点を見つけるべく利用させていただいている。 それだけに、思春期の学生への匿名アンケートが、時に嫌がらせの助長装置として機能してしまうのは、本来の目的から大きく外れ、双方にとって（学生にとっては人間形成上）遺憾であること、これを実施する以上、適正な状態でアンケートが遂行される条件を調えることは実施主体である大学側の責務であることを、僭越ながらご意見申し上げたい。	manabaは便利に利用しています。
藏野　ともみ	精神保健福祉援助実習事後指導	少人数の科目であり、なおかつ配属実習を継続している者もいる中で振り返りもする授業であり、学生にとっては切り替えや自分のやるべきことが個人で異なるため、自己管理も求められる授業である。 明確な指示と、個別指導の徹底をさらに行いたい。	教員への報告をお互いに適宜行いましょう。	無し
藏野　ともみ	精神保健福祉制度論	例年50～30名の受講者がいたが、今年度は一桁の受講生であり、資格の指定科目のため履修指導との齟齬があったのは残念であった。しかし、教授内容や方法について大きな変更はせず、ディスカッションの方法を変更した。今後も受講人数に関わらず、事例や新聞記事などを使いながら、進めていきたい。	無し	無し
小谷　敏	人間関係総論Ⅰ 子どもの世界 社会学基礎セミナーⅡ 社会調査及び演習	レジュメを読み上げているだけという批判がありました。確かにそうだと思ったので、次回からはレジュメは授業の時には配らず事後にマナバにアップしようと思いました	受講態度は良いのですが演習系の授業での欠席の多さが気になります	とくにありません

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
澤田　唯人	アイデンティティ論	アンケート結果を受けて、受講生のみなさんが毎回のトピックに関心をもって考えてくださり、ほかの受講生とのグループワークも通じて、実感をもって他者の話しを聴いたり、他者に自分の意見を伝えながら、学びを深めてくださったことを知り、とても嬉しく思います。改善点として、授業の進捗が遅れていく面があるため、受講者数にあわせて内容やグループワークにかける時間配分に気をつけていきたいと思います。	授業内容について、自分や身近な人の経験に関連させたときにうかぶ疑問点などを大切にしてください。そこにこそ考えてみるべき大切な問題があります。	
嶋貫　真人	社会保障Ⅱ	昨年の同科目の授業評価と比べて、質問４と６の回答結果が向上している。これは授業期間中にリアクションペーパーを導入したことの影響ではないかと思う。来年度も引き続きこのやり方を実施していきたい。	特になし	特になし
嶋貫　真人	社会福祉学基礎セミナーⅡ	どの質問項目についてもおおむね好評価を得ているようであり、特に改善点は見当たらない。	特になし	特になし
嶋貫　真人	相談援助実習事後指導	回答数が少なく、改善点の有無が判定できなかった。	特になし	特になし
嶋貫　真人	刑事司法と福祉	昨年の同科目の授業評価と比べて、質問４と８の回答結果が向上している。これは授業期間中にリアクションペーパーを導入したことの影響ではないかと思う。来年度も引き続きこのやり方を実施していきたい。	特になし	特になし
杉山　正司	生涯学習概論	口頭で質問を促すが反応が鈍く、リアクションペーパーの方が有効だと感じた。	積極的な発言を促したい。	出勤のカードリーダーが７号館４階のため、打刻後階下に降りて６号館へ戻るのは無駄に感じる。教員各自がカードを管理し、６号館にカードリーダーを設置して欲しい。
高橋　隆一郎	情報サービス論	「課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか」の問いに「あまりそう思わない」との回答もいただいたことに対しては、是非留意したいと思います。	情報サービスをはじめとした図書館サービスも対人援助に関わる仕事ですので、これからもそれぞれの専攻(心理学・社会福祉・社会学)の立脚点を生かして学びを続けていってほしいと思います。	おかげさまでmanabaはよく使わせていただきました。
田多井　正彦	教育相談	欠席者のため、資料をmanabaに載せる。車いすの学生のためドアを開けておく件については、臨床の話をするまでは開けておく。	なし	
田中　優	心理学概論Ⅱ	リアペの提出が成績と無関係と伝えたところ、ほとんどの学生が提出しなかった。その結果、授業以外での学生との直接のやり取りがほとんどなかった。学生の積極的な意見、質問を引き出す工夫が必要であると思う。	予習・復習をする学生が限られていたので、出来る限り予習・復習をして欲しい。	特になし
田中　優	心理学研究法基礎	複数教員での授業であるので、出来る限りの授業打合せ、授業後のサポートを充実させたい。 学生から、グループ間でやる気に差があるので、グループをテーマごとに変更して欲しいとの意見があったので、検討の必要があると思う。	演習形式の授業なので、積極的に授業に参加して欲しい	特になし
丹野　眞紀子	マキコ	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたかについて、どちらともいえないという回答があったので、多くの学生が参加したと思える課題を考えたい。	社会福祉士の指定科目です。学生の皆さんの積極的な参加を望みます。	
丹野　眞紀子	ソーシャルワーク論Ⅲ-A	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたかについて、ややそう思うの答えが多かったので、学生が参加したと思える課題を考えたい。	社会福祉士国家試験の科目であり、ソーシャルワーク関係の最後の科目となるため、難しい内容になっています。学生の積極的な参加をお願いしたいです。	
丹野　眞紀子	相談援助実習事後指導	特にありません。	特にありません。	
千田　若菜	就労支援サービス	資料書き込みのスピードを考慮します	特にありません	
中條　桂子	相談援助演習Ⅱ	質問事項いついてのフィードバックやリアクションペーパーで講師が必要と感じたフィードバックを今後も充実させていきたい。	更に積極的な発言、グループワークへの参加を希望します。	特にございません。
西口　守	社会福祉学基礎セミナーII	課題達成のためのスケジュール（計画）を詳細に作ってもらうべきだった	全体としては、グループ学習に真摯に取り込んでいた	教室ですが、ゼミ室に変更できませんか？大教室に17人は大きすぎる感があります。
仁科　薫	政治と現代社会	現在も工夫をしている点ではありますが、毎回のテーマをより参加者が身近に感じられるようスライド資料等工夫していきたいです。	関心のあるテーマなど、ぜひ積極的に論文等探していただければ、さらなる発見があるかと思います。	講義参加者の皆様、アンケートにご回答くださった皆様、ありがとうございます。
原野　かおり	生活支援技術A-1	意見や要望がなかったため、本年度の方法を基本として、受講生の意見を聞きながら進めます。回答率が低いためアンケートの時間をきちんと確保するようにします。	なし	なし
原野　かおり	医療的ケアⅠ	意見や要望がなかったため、本年度の方法を基本として、受講生の意見を聞きながら進めます。4年生につながる科目であるため自己学習してもらえるように小テスト等を導入します。回答率が低いためアンケートの時間をきちんと確保するようにします。	なし	なし
原野　かおり	介護過程Ⅲ	意見や要望がなかったため、本年度の方法を基本として、受講生の意見を聞きながら進めます。回答率が低いためアンケートの時間をきちんと確保するようにします。	なし	なし
飛田　和樹	ケアマネジメント論	・資格に関連しない選択科目だが、福祉分野における専門技術の内容である。当年度は全学年が履修していた。多い順に２・３・４・１年次であるため、主に２年次程度を想定した内容で構成している。レディネスの考慮および平準化が難しかった。（1年生には難しく、資格実習を終えた3年次には易しかったように思う）	・資格指定科目ではない選択科目である。受講生により履修のモチベーションに差が大きいように見受けられた（他科目との比較）。授業内でのディスカッションで他の学生にも関係するため、履修する以上は授業中・事前事後課題ともにきちんと取り組んでもらいたい。	
飛田　和樹	地域福祉論Ⅱ	・授業内容について、アンケートと別に学生と交流するなかで「同じ教員で同科目名称が続くもので、明らかに難易度が上がったのはこの科目くらい」という話が聞かれた。本科目は3年次履修（前段階の地域福祉論Ⅰは2年次）の国家資格指定科目であり、必然的に内容が高度化され、授業内容およびスタイルが前段階（Ⅰ）から変化したことによる影響が大きかった様子。本アンケートについても、「去年のⅠは○○だった」という比較の記述があった。昨年度にそういった意見が聞かれなかったのは、Ⅰを別の教員が実施した年次生が中心だったためだと考えられる。 ・内容の難度や教授方法は教員によって固定されるものではなく、科目によって変化するものであるため、上記のようにⅠとⅡで授業難度や講義スタイルが変化することはある。その前置きまで説明する必要があるのか逡巡するが、次年度は第1回で詳細に説明することとしたい。 ・「すべてを事後課題にするのではなく、授業内で記述・筆記して提出するものがあるとよい」という意見は、一定程度考慮したい。ただし、授業外学習時間の確保は大学教育として必要であるため、それによって事後課題＝授業外学習時間が削られるものではないことには留意してもらいたい。	・一部、配布資料や課題提示方法に関する意見があったが、第1回に丁寧に説明した趣旨と明らかに齟齬がある指摘や、学生側の受動的な姿勢が散見された。3年次で資格指定科目であることからも、正しく理解し、主体的に取り組んでもらいたい。	・生成系AIの不適切使用や出席の不正認証に対して、一部の学生と面談・確認のうえ不正行為と判断した。授業やmanabaでも繰り返し自制を求めたことなどが、学生の心象（今回のアンケートの結果）に影響したことが推察される。 ・【本授業に限らず】出席の不正認証防止も、生成系AI不適切使用の予防も、真面目に取り組んでいる学生の不利益にならないように厳密に対応している。UNIPAやmanabaの使い方という意味では、一部アナログに回帰せざるを得ないように感じている。 ・【本授業に限らず】やむを得ないことであるが、本アンケートの仕組み上、収集されるデータの代表性や妥当性に課題が残る。上記のような心象に大きく左右される面も否定できない。本アンケートと別で、成績評価に反映させないことを明言したうえで全員から授業内容や方法へのリアクション（最終授業のリアクションペーパーの一環として、授業への意見）を求めることがあるが、建設的かつ適切、妥当な意見が収集できている。
深水　浩司	図書館サービス概論	授業期間中の提出物がほとんどなかったため、フィードバックできるものが十分ではなかったようです。今後は、適切にフィードバック可能な仕組みを作ってまいります。	講義前後の予復習に取る時間が少ないので、テキストの理解等を念頭に、予復習を心掛けてほしいです。	特にございません。
深水　浩司	情報サービス演習（１）	ほぼ毎回提示している課題のフィードバックが十分にできなかったことを反省しています。未提出課題をまとめて提出する機会を設けていることも、一つの要因ですが、できる限り毎回解答例の提示と、フィードバック情報の公開を進めます。	特段の要望はございません。	科目ごとに、メールアドレスや氏名等を入力する手間を省けるとありがたいです。
深水　浩司	情報資源組織論	授業内容がかなり難しいので、理解が不十分だった受講生がいました。かみ砕いた説明を心掛けましたが、今後もより理解できるような授業を心掛けます。	テキストを中心に、授業前の予習時間を多くとって欲しかったです。	特にございません。
古田　雅明	臨床心理学概論	大きな講義室を使用した必修授業ですが、受講者は概ね満足しているようでした。ただし、回答者が約30%程度と低かったので、もう少し回答率を上げるよう授業内での声掛けが必要と感じました。PowerPoint資料を教室のスクリーンに投映する際に、時々画面の下部分が切れてしまう現象がありました。この修正が授業内では上手くいかず、学生さんが不便に感じることが何回かありました。次年度からは備え付けのパソコンやプロジェクターの操作方法をもう少し事前にチェックしてから授業に臨もうと思います。また理解度をチェックする小テストの導入なども検討したいと思います。	特にありません。	特にありません。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
干川　剛史	社会学概論Ⅰ 情報社会論 社会調査及び演習Ⅰ	「社会学概論Ⅱ」（火１・４）については、manabaを使用して毎回の授業の課題レポートを提出させ対面で課題レポートについて講評と解説を行う反転授業の形式で実施している。「3.シラバス」、「4. 理解を深めるための工夫」、「8. フィードバック」については、「⑤そう思う・④ややそう思う」を合わせて６割～9割であり、まずまずの出来であると思う。また、「7. 授業外学修の時間」は、「30分以上2時間未満」が８割であり、受講者は都合の良い時に長時間じっくりと学習に取り組んでいることがわかる。しかし、自由記述については、「教科書の内容だけでなく、選挙の話しなど、最近の社会情勢と絡み合わせて学ぶことができた授業が良かった」「インターネットについてや、災害ボランティアについて知ることができました」と評価がされる一方で、「先生の声が聞き取りづらかった」「授業の終わりに質問に行ったが、適切に対応してもらえなかった」、「出欠確認を授業の終わり間際でなく、前半にしてもらわないと、最初から出席している学生としては不公平である」という指摘や要望があるので、受講者からの指摘と要望を取り入れて授業に反映できるようにしたい。なお、毎回の授業では、レポートの課題と資料のmanabaによる配付だけでなく、manabaの「コースニュース」で前回の授業の課題に対する受講者のレポートに記載された模範的な解答を掲示して紹介し、それらの解答についてのコメントや追加説明しながら、受講者へ毎回フィードバックを必ず行っている。「社会調査及び演習Ⅱ」（木２）は、manabaを併用した対面授業を行った。各項目の評価については、「社会学概論Ⅱ」と同様である。学生同士が直接的意見を交わす機会がつくれるように心がけたい。	講義科目もセミナー科目も、教科書や配付資料を読んで十分時間をかけて予習した上で、メールで質問するなど積極的に授業に参加してほしい。	「社会学概論Ⅱ」で使用した教室（7214・7114）の音響機器が古く、また、150名近い人数が収容できる広い教室であるのも関わらず、スピーカーの数が少ないので、後ろの方の席の受講者にはマイクの声が聴き取りづらいようである。7114教室のパソコン画面を表示する教員用のディスプレイが古いので、画面に表示される文字や図形が見づらく、授業に支障がある。
牧野　智和	子どもと教育の社会学	改善点がどうこうというより、改善の材料になるほどの回答が集まらなかったので、次年度は周知を心掛けたい。	特になし	
馬淵　聖二	心理検査セミナー	特になし。	特になし	出席管理システムの4桁のパスコードを生徒自身が確認入力できるようにしてほしい
三好　真	公認心理師の職責	授業の解説資料の配布をManabaを通じて行っていたが、事前にプリントして記入したいとの要望があった。PC・タブレットなどのデジタル化がある一方で、アナログによる勉強を好む学生への配慮が足りなかった。今後は、配布するレジメなどは、前日配布を心がけたい。	特になし。	特になし。
八城　薫	社会心理学実験研究法(心理学実験)	学生側も積極的、主体的に考え、動いていく必要のあるプロジェクト学習スタイルの授業であることと、その効果や意味をしっかり伝えなければならないと思いました。	授業や課題に対して積極的、主体的に考え、どんどん教員に質問や相談をすることが、授業の目標達成度につながります。	manabaのアンケート機能にもレスポンやGoogleフォーム同様に、単純集計（概要）があると便利なのに、と思います。
山口　育子	発達と老化の理解	授業アンケートにご回答いただきありがとうございます。私のほうから知識の伝授をするばかりでなく、授業内で学生さんに質問や発言をしていただく機会をもう少し作れるとよいと感じました。今後、改善していきたいと思います。	授業中、資料への書き込みなどもしっかりとして受講してくれていました。毎回の確認小テストにもちゃんと取り組んでくれていました。大変すばらしい取り組みだったと思います。	特にありません
山本　真知子	ソーシャルワーク論Ⅰ－A	途中で教室が変わってしまったことでスクリーンや音響に影響があったかと思います。対応していきたいです。	エアコンや音響に関してはその都度コメントいただければ対応できると思いますので、リアクションペーパーなどに書き込んでください。	
山本　真知子	社会的養護論	引き続き興味を持ってもらえる授業を展開していきたいです。	特にありません。	7114教室のPCが途中つかなかったことがあることや、他の教室に比べPCのモニターが古く、よく使う教室なので、PCモニターはもう少し大きいものに変えてほしいです。
山本　真知子	相談援助演習Ⅱ	引き続きわかりやすい授業を展開していきたいです。	特にありません。	特にありません。
吉方　りえ	女性と健康	なし	なし	なし
吉野　薫	キャリアデザインⅠ（多摩） キャリアデザインⅢ（多摩）	特にありません。	特にありません。	多摩キャンパスの建物内に携帯電話の電波が入るようにしてほしいです。

目次へ

【資料編】04

【授業改善アンケート集計結果：学部全体・カテゴリ別】前期・後期

2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

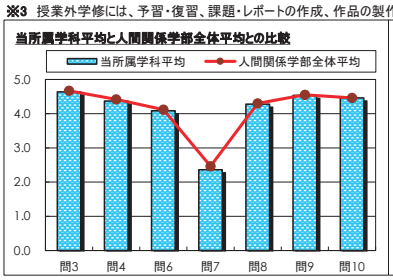
所属学科	人間関係学科　社会学専攻

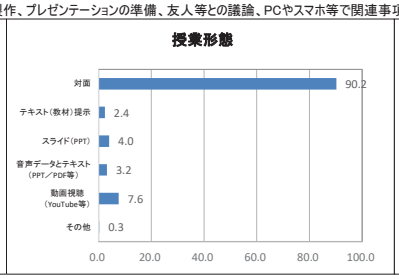
受講者数	－
回答者数	1,509

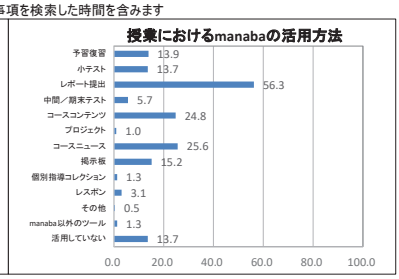
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			90.2	2.4	4.0	3.2	7.6	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	68.7	22.4	3.2	1.5	0.4	3.8	0.66		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.37	55.6	29.4	7.4	3.3	1.9	2.4	0.90		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			13.9	13.7	56.3	5.7	24.8	1.0	25.6		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.2	1.3	3.1	0.5	1.3	13.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	39.2	29.8	14.5	5.0	2.3	9.1	1.02	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.36	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.17		
			6.0	7.5	21.3	26.9	23.3	15.0		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	48.8	27.7	9.5	3.1	2.5	8.5	0.97		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	62.7	30.0	4.2	1.1	1.0	1.0	0.72		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	61.4	28.2	5.7	2.3	1.7	0.6	0.84	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

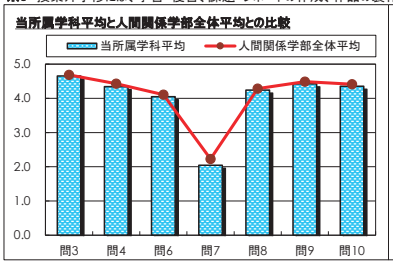
所属学科	人間関係学科　社会学専攻

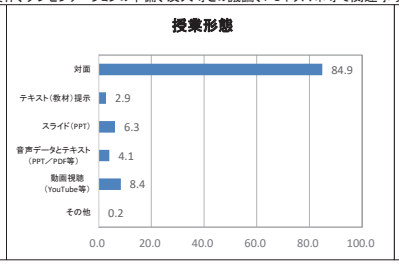
受講者数	－
回答者数	912

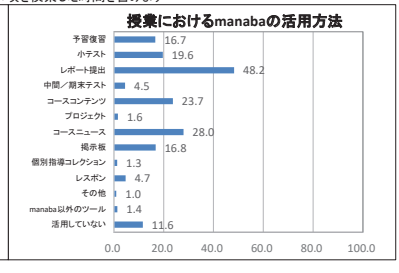
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			84.9	2.9	6.3	4.1	8.4	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	66.4	22.5	3.3	0.7	0.3	6.8	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.34	51.0	32.5	8.6	3.0	1.2	3.8	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			16.7	19.6	48.2	4.5	23.7	1.6	28.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.8	1.3	4.7	1.0	1.4	11.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	35.6	28.7	14.3	4.3	2.9	14.3	1.04	区分平均値	4.04
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.05	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.00		
			2.6	3.7	18.4	31.8	29.7	13.7		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.24	42.4	30.6	8.6	3.1	2.3	13.0	0.95		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	54.1	36.1	5.0	2.4	0.8	1.6	0.77		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	52.5	34.2	6.9	3.8	1.1	1.4	0.86	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

所属学科	人間関係学科　社会・臨床心理学専攻

受講者数	－
回答者数	1,584

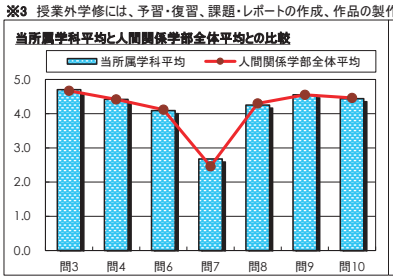
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			87.7	4.0	7.8	5.2	8.2	0.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	71.3	22.9	1.9	0.4	0.3	3.3	0.55
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	58.1	29.2	5.9	3.2	1.6	2.0	0.87
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			30.5	29.2	55.7	4.0	47.1	7.1	41.1
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			20.6	7.3	15.6	1.7	3.7	7.3	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.09	39.3	30.1	14.3	5.7	1.7	9.0	1.00
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.68	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.14
			7.1	14.2	28.7	28.9	14.9	6.2	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.25	47.9	30.0	10.4	3.2	2.5	6.1	0.96
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	65.1	26.6	4.3	1.6	1.1	1.3	0.75
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	62.0	25.5	6.9	2.5	2.2	0.9	0.90

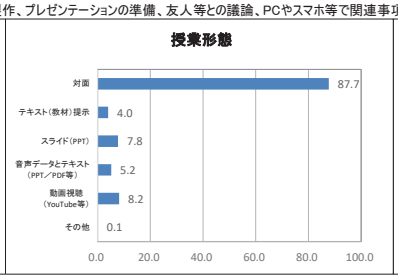
区分平均値	4.17
全体平均値	4.16

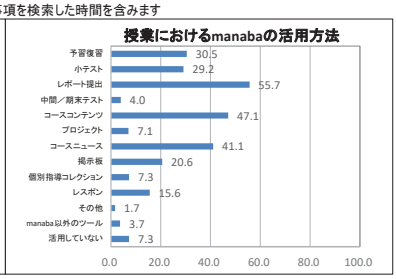
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

所属学科	人間関係学科　社会・臨床心理学専攻

受講者数	－
回答者数	839

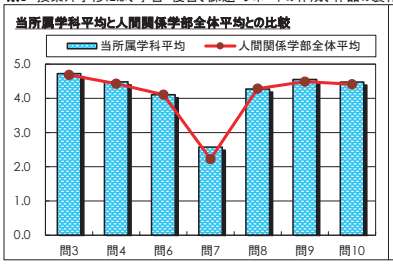
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			81.9	4.4	5.7	6.4	12.0	0.5	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	74.5	19.9	2.4	0.5	0.2	2.5	0.56
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.48	60.5	27.8	6.4	2.5	0.6	2.1	0.78
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			18.5	31.3	57.6	8.2	56.7	6.2	43.4
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			23.7	10.5	18.2	0.1	1.3	5.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	37.8	30.3	11.8	5.2	2.0	12.9	1.00
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.19
			7.6	11.3	24.3	27.8	18.4	10.6	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	44.7	29.8	8.5	2.6	2.3	12.2	0.94
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	61.9	32.2	2.7	1.4	0.6	1.2	0.68
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	59.6	30.6	4.6	2.6	1.0	1.5	0.79

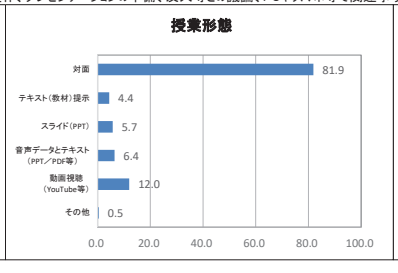
区分平均値	4.19
全体平均値	4.12

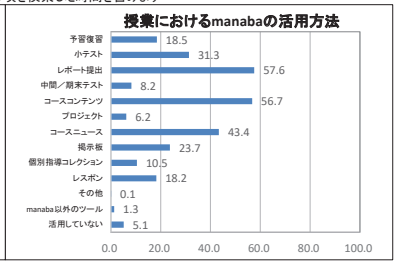
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

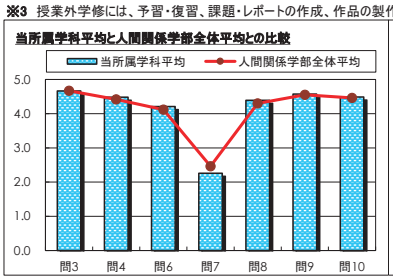
所属学科	人間福祉学科

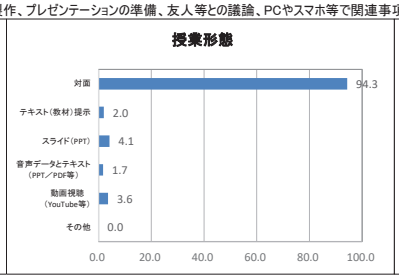
受講者数	－
回答者数	1,088

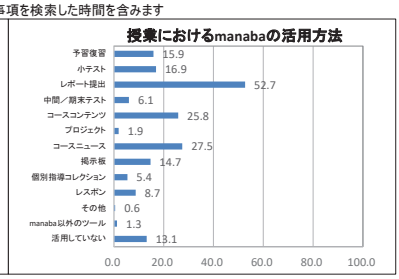
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			94.3	2.0	4.1	1.7	3.6	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	68.8	22.0	2.8	0.9	0.4	5.1	0.62		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.48	64.0	23.0	6.3	2.7	1.7	2.4	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			15.9	16.9	52.7	6.1	25.8	1.9	27.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			14.7	5.4	8.7	0.6	1.3	13.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.21	46.6	26.9	12.0	3.5	2.8	8.2	1.01	区分平均値	4.19
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.26	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.13		
			4.9	6.7	18.9	29.3	25.0	15.2		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.39	54.4	23.7	7.6	1.9	2.6	9.7	0.94		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.58	66.6	25.1	4.8	1.2	0.9	1.4	0.73		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	64.4	23.5	7.5	2.1	1.5	0.9	0.84	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（所属学科別）

大妻女子大学

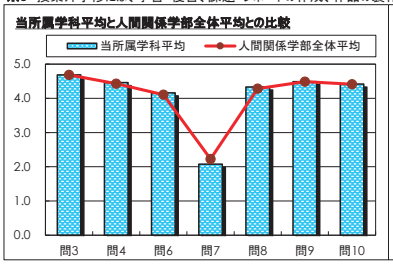
所属学科	人間福祉学科

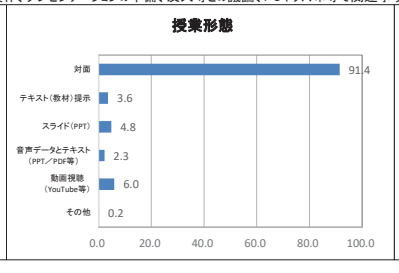
受講者数	－
回答者数	970

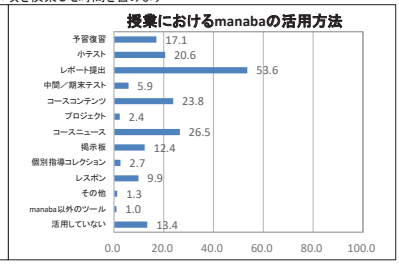
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			91.4	3.6	4.8	2.3	6.0	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	67.7	21.0	3.0	0.6	0.1	7.5	0.58		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.46	58.1	27.7	7.0	1.6	1.2	4.2	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			17.1	20.6	53.6	5.9	23.8	2.4	26.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			12.4	2.7	9.9	1.3	1.0	13.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.16	40.0	29.9	16.0	2.8	1.3	10.0	0.92	区分平均値	4.13
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.08	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.07		
			3.8	4.4	14.2	30.9	28.2	18.4		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.33	49.3	25.9	9.2	2.9	1.6	11.1	0.92		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	61.4	28.9	4.5	2.2	1.4	1.5	0.81		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	60.9	25.9	6.6	3.3	2.1	1.2	0.91	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

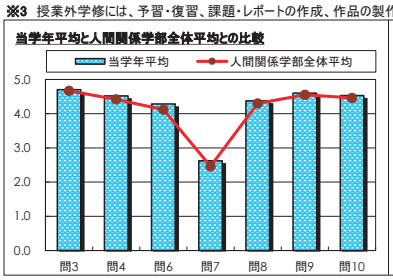
学年	1年

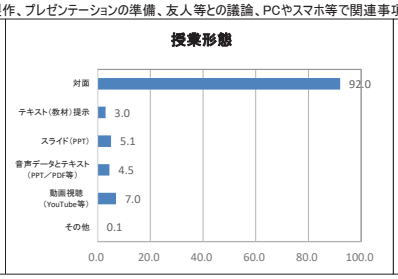
受講者数	－
回答者数	1,651

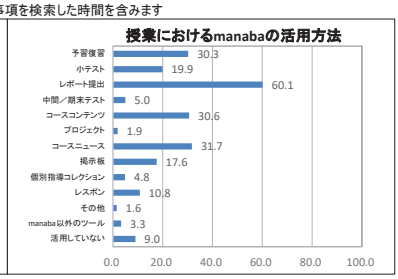
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			92.0	3.0	5.1	4.5	7.0	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	72.1	21.0	2.1	0.8	0.3	3.8	0.58		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.52	63.4	26.8	4.7	2.5	0.9	1.7	0.78		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			30.3	19.9	60.1	5.0	30.6	1.9	31.7		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.6	4.8	10.8	1.6	3.3	9.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.28	47.7	28.2	12.3	3.3	0.9	7.5	0.90	区分平均値	4.25
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.15		
			7.1	12.1	27.6	28.1	16.2	8.8		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.38	52.5	27.1	8.7	2.6	1.3	7.8	0.87		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.60	68.4	24.9	3.9	1.1	0.8	0.8	0.70		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.53	66.3	24.0	6.1	1.6	1.4	0.6	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

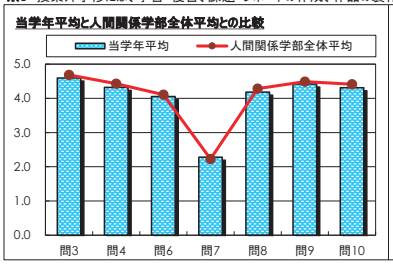
学年	1年

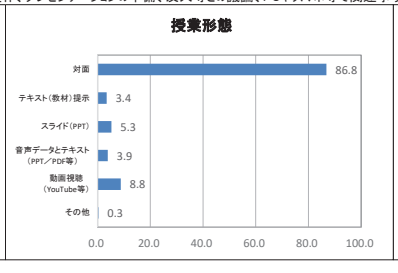
受講者数	－
回答者数	987

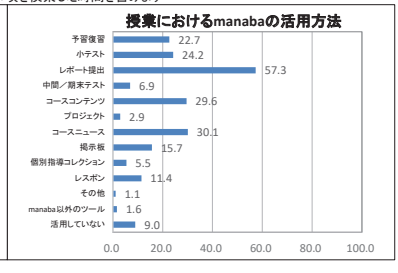
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			86.8	3.4	5.3	3.9	8.8	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	63.1	26.6	4.2	0.7	0.3	5.1	0.64		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.32	50.3	33.6	9.3	2.9	1.3	2.5	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			22.7	24.2	57.3	6.9	29.6	2.9	30.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.7	5.5	11.4	1.1	1.6	9.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	35.2	33.7	16.3	4.2	1.9	8.7	0.97	区分平均値	4.04
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.28	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.09		
			4.2	8.6	19.8	34.0	24.0	9.4		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.18	41.8	31.9	10.6	4.3	2.0	9.3	0.97		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.42	56.1	32.7	5.4	3.3	1.0	1.4	0.82		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	51.9	32.5	9.0	4.1	1.4	1.1	0.90	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

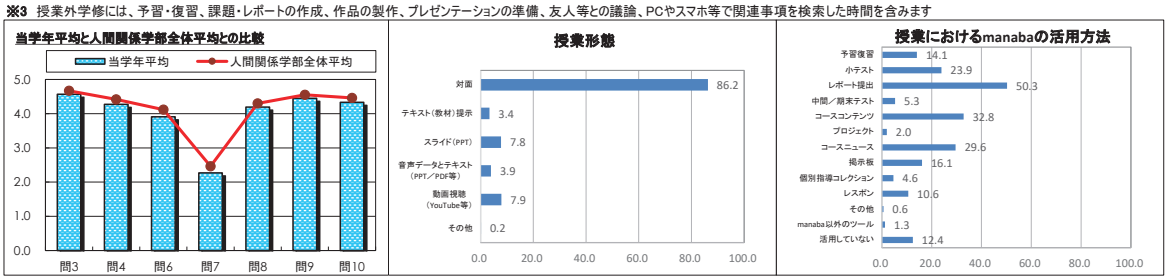
学年	2年

受講者数	－
回答者数	1,249

問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			86.2	3.4	7.8	3.9	7.9	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.57	61.8	28.3	3.7	1.1	0.6	4.6	0.68		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.27	50.8	31.1	9.2	4.0	2.3	2.6	0.96		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			14.1	23.9	50.3	5.3	32.8	2.0	29.6		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.1	4.6	10.6	0.6	1.3	12.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	32.6	28.6	18.7	6.2	3.3	10.7	1.08	区分平均値	4.03
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.27	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.11		
			4.5	6.6	21.4	29.2	24.5	13.9		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.19	44.5	29.5	12.1	2.9	3.0	8.0	1.00		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	57.6	31.4	6.1	1.8	1.3	1.9	0.80		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.33	55.5	29.1	7.9	3.4	2.7	1.4	0.96	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

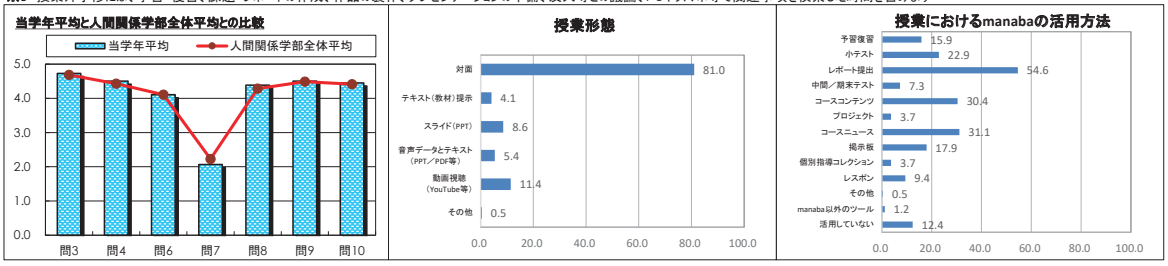
学年	2年

受講者数	－
回答者数	848

問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			81.0	4.1	8.6	5.4	11.4	0.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	70.8	19.8	1.8	0.6	0.0	7.1	0.52		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.50	59.6	27.5	6.6	1.3	0.7	4.4	0.75		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			15.9	22.9	54.6	7.3	30.4	3.7	31.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.9	3.7	9.4	0.5	1.2	12.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	39.9	24.9	14.6	4.0	2.6	14.0	1.04	区分平均値	4.15
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.07	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.97		
			2.5	3.7	15.3	34.7	24.6	19.2		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.38	47.9	29.1	7.8	1.3	1.3	12.6	0.83		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	58.5	33.7	3.9	1.1	0.9	1.9	0.71		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	57.3	32.2	4.2	2.4	1.5	2.4	0.82	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

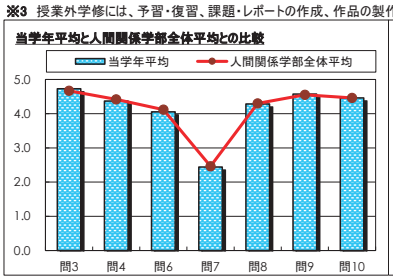
学年	3年

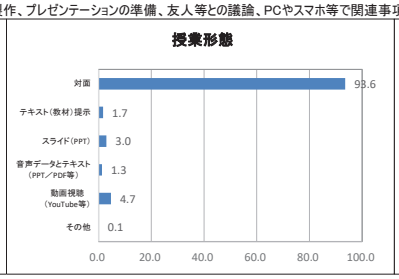
受講者数	－
回答者数	937

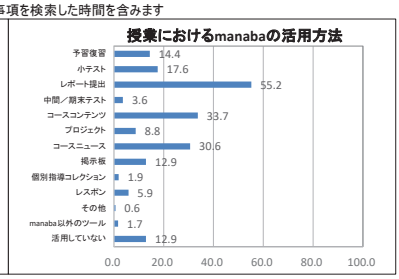
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			93.6	1.7	3.0	1.3	4.7	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	73.9	19.0	2.3	0.7	0.0	4.1	0.54		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.37	57.2	26.7	7.4	3.2	2.6	3.0	0.95		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			14.4	17.6	55.2	3.6	33.7	8.8	30.6		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			12.9	1.9	5.9	0.6	1.7	12.9			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	38.5	32.0	11.2	6.5	3.1	8.6	1.06	区分平均値	4.16
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.44	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.18		
			5.9	10.4	20.4	28.2	21.0	14.2		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	51.0	26.9	8.2	3.3	3.3	7.3	1.01		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	65.3	27.6	3.6	1.2	1.0	1.3	0.71		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	62.3	26.5	6.7	2.3	1.7	0.4	0.86	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

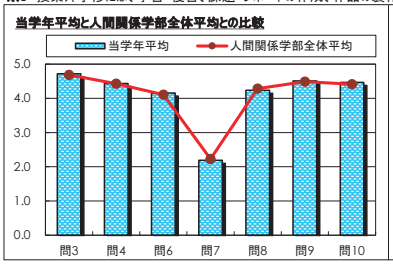
学年	3年

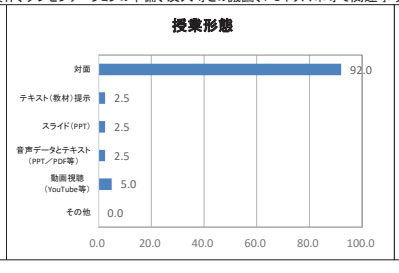
受講者数	－
回答者数	678

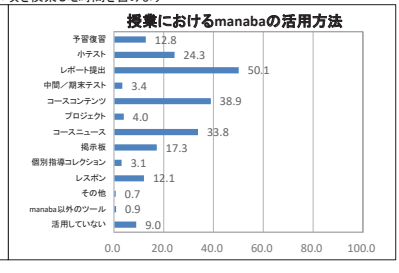
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			92.0	2.5	2.5	2.5	5.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	72.6	17.6	2.8	0.4	0.4	6.2	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.44	57.8	28.8	5.8	2.9	1.3	3.4	0.85		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			12.8	24.3	50.1	3.4	38.9	4.0	33.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.3	3.1	12.1	0.7	0.9	9.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.16	36.9	29.9	10.3	3.7	2.1	17.1	0.97	区分平均値	4.13
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.19	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.19		
			5.2	5.8	21.5	20.6	32.3	14.6		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.24	44.1	26.5	8.0	3.4	3.1	14.9	1.02		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	60.3	32.4	3.1	1.6	1.2	1.3	0.75		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	62.5	27.0	4.7	3.4	1.6	0.7	0.86	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

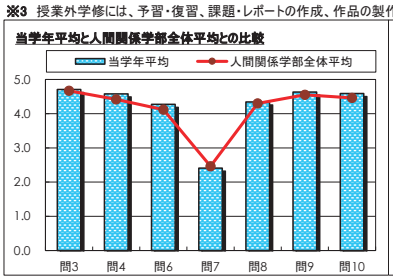
学年	4年

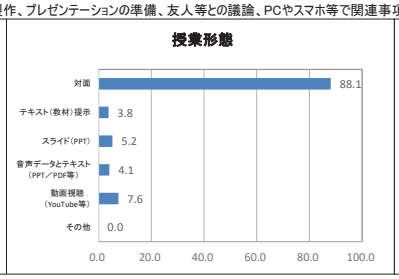
受講者数	－
回答者数	344

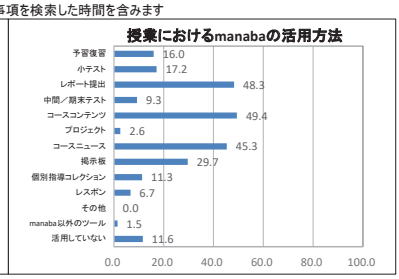
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			88.1	3.8	5.2	4.1	7.6	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	75.6	18.3	2.3	1.2	0.6	2.0	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.58	68.9	22.4	3.8	2.6	0.9	1.5	0.77		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			16.0	17.2	48.3	9.3	49.4	2.6	45.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			29.7	11.3	6.7	0.0	1.5	11.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.27	47.7	28.2	10.2	3.2	2.0	8.7	0.95	区分平均値	4.24
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.41	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.25		
			7.8	9.3	20.1	25.9	25.9	11.0		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.35	54.1	24.1	5.2	2.3	4.4	9.9	1.04		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.63	70.3	24.7	2.6	1.2	0.9	0.3	0.68		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.59	69.5	23.0	4.1	1.7	1.2	0.6	0.76	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（学年別）

大妻女子大学

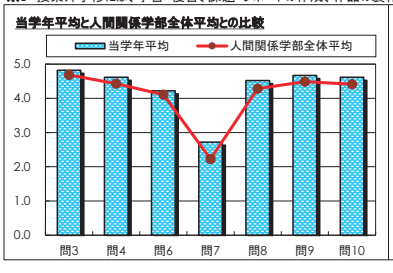
学年	4年

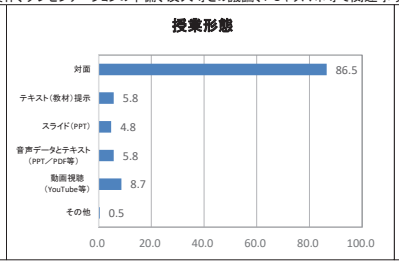
受講者数	－
回答者数	208

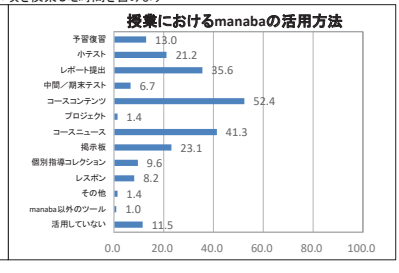
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			86.5	5.8	4.8	5.8	8.7	0.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.82	83.2	12.5	1.9	0.5	0.0	1.9	0.47		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.62	69.2	18.3	6.3	1.9	0.0	4.3	0.70		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			13.0	21.2	35.6	6.7	52.4	1.4	41.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			23.1	9.6	8.2	1.4	1.0	11.5			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.22	45.7	28.4	13.9	4.8	0.5	6.7	0.92	区分平均値	4.35
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.72	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.34		
			13.5	8.2	18.8	25.5	16.3	17.8		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.52	58.7	18.3	6.3	1.0	1.9	13.9	0.86		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.67	71.6	24.0	2.9	1.0	0.0	0.5	0.58		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.62	71.2	20.7	4.3	2.9	0.0	1.0	0.71	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

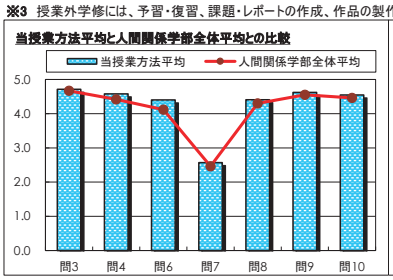
授業方法	演習

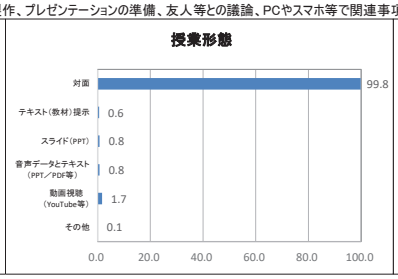
受講者数	2,293
回答者数	1,182

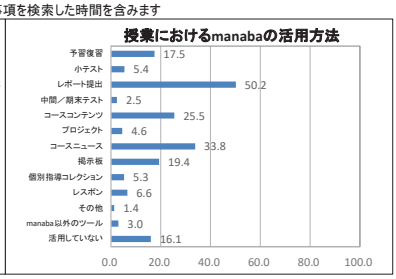
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.8	0.6	0.8	0.8	1.7	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	71.4	20.9	1.6	0.7	0.3	5.2	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.58	67.4	23.8	4.4	1.6	1.0	1.8	0.75		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			17.5	5.4	50.2	2.5	25.5	4.6	33.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			19.4	5.3	6.6	1.4	3.0	16.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.40	54.8	29.0	9.6	2.4	0.6	3.6	0.81	区分平均値	4.28
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.18		
			7.7	11.5	24.0	29.9	18.3	8.6		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.41	55.8	24.9	7.4	2.4	2.0	7.6	0.90		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.62	69.0	25.4	3.0	0.9	0.8	0.8	0.68		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.55	67.1	24.7	4.2	1.9	1.6	0.5	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

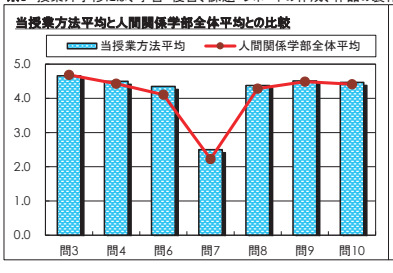
授業方法	演習

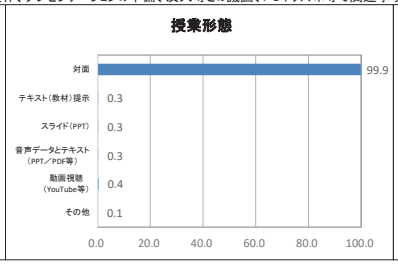
受講者数	1,965
回答者数	717

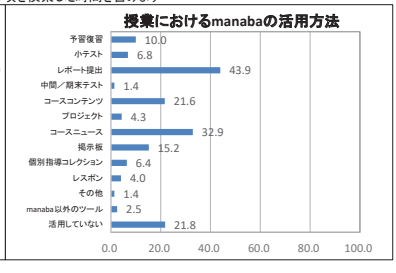
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.9	0.3	0.3	0.3	0.4	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	66.7	21.5	4.2	0.1	0.3	7.3	0.60		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.50	60.7	25.9	7.0	2.0	0.6	3.9	0.77		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			10.0	6.8	43.9	1.4	21.6	4.3	32.9		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.2	6.4	4.0	1.4	2.5	21.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.35	50.3	33.1	8.5	2.2	1.4	4.5	0.85	区分平均値	4.22
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.50	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.26		
			9.3	9.2	18.0	29.6	20.9	13.0		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.37	52.9	28.5	7.9	2.5	1.7	6.6	0.88		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	61.8	29.3	4.6	2.2	0.8	1.3	0.76		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	60.9	26.5	8.1	2.6	0.6	1.3	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

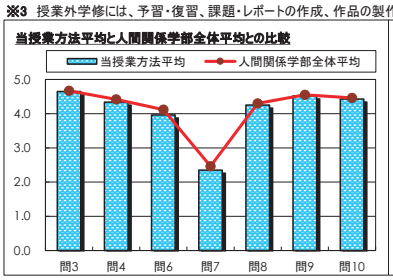
授業方法	講義

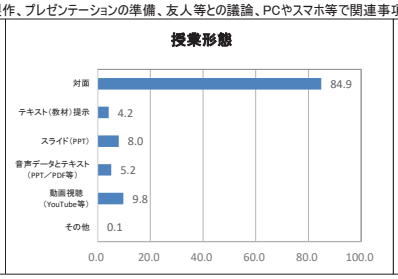
受講者数	6,110
回答者数	2,667

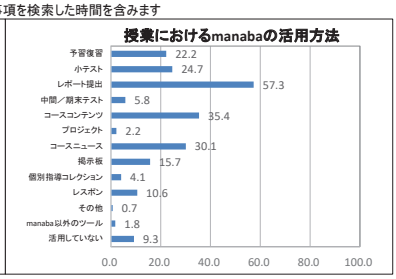
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			84.9	4.2	8.0	5.2	9.8	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	68.7	23.3	3.1	1.0	0.4	3.6	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.34	54.5	29.6	7.7	3.9	1.9	2.3	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			22.2	24.7	57.3	5.8	35.4	2.2	30.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.7	4.1	10.6	0.7	1.8	9.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	34.3	29.3	15.9	6.1	3.1	11.2	1.08	区分平均値	4.10
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.35	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.12		
			4.5	8.4	22.9	28.5	22.7	12.9		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.25	47.0	28.4	10.2	3.0	2.6	8.7	0.98		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	62.5	28.7	4.9	1.5	1.1	1.3	0.76		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	60.4	26.8	7.5	2.5	1.8	0.9	0.88	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

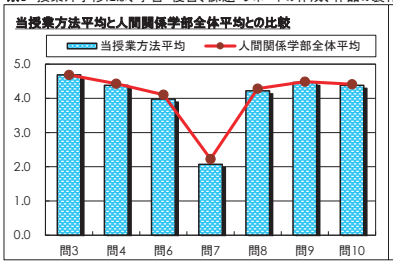
授業方法	講義

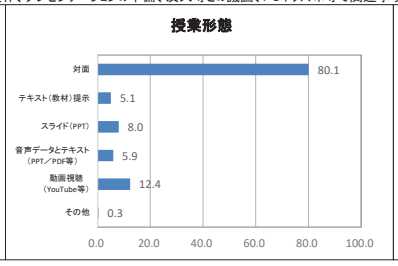
受講者数	5,555
回答者数	1,870

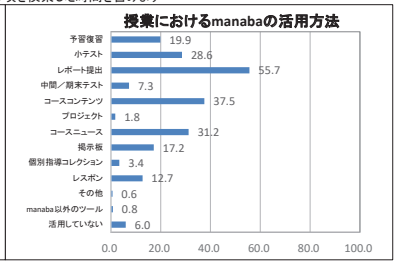
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			80.1	5.1	8.0	5.9	12.4	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	69.9	21.5	2.6	0.7	0.2	5.1	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.38	53.7	31.3	7.8	2.6	1.3	3.3	0.85		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			19.9	28.6	55.7	7.3	37.5	1.8	31.2		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.2	3.4	12.7	0.6	0.8	6.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	32.2	27.9	16.5	5.0	2.5	15.9	1.04	区分平均値	4.06
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.07	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.02		
			2.5	4.7	18.3	30.5	28.8	15.2		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.22	41.7	28.5	9.6	3.2	2.3	14.8	0.97		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	57.4	34.0	4.0	2.0	1.1	1.5	0.76		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	55.8	31.8	5.6	3.5	1.8	1.4	0.89	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

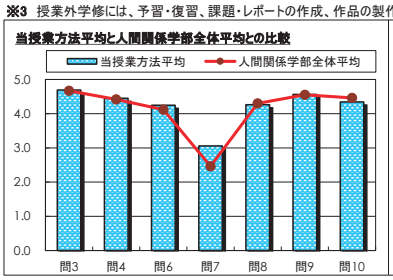
授業方法	講義・演習

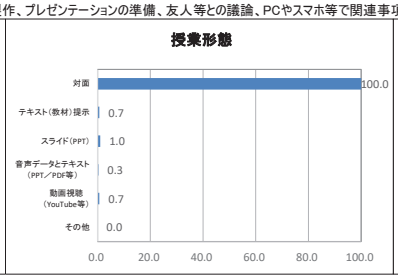
受講者数	603
回答者数	287

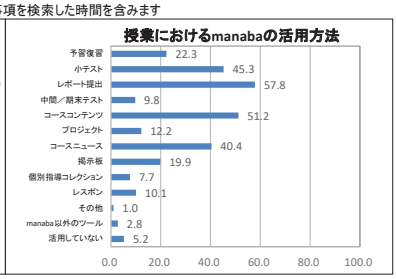
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.7	1.0	0.3	0.7	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	72.1	21.6	2.8	1.0	0.0	2.4	0.58		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.45	59.6	28.2	5.2	1.7	2.4	2.8	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			22.3	45.3	57.8	9.8	51.2	12.2	40.4		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			19.9	7.7	10.1	1.0	2.8	5.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.24	43.9	30.0	13.2	4.2	0.0	8.7	0.87	区分平均値	4.24
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	3.06	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.21		
			15.0	17.4	29.6	22.6	9.8	5.6		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.26	50.2	32.1	9.1	3.1	3.1	2.4	0.98		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	65.2	26.5	5.2	0.7	1.0	1.4	0.72		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	57.8	26.8	8.4	2.4	3.5	1.0	0.98	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

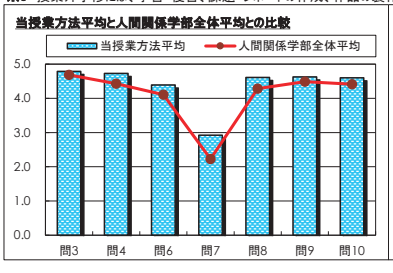
授業方法	講義・演習

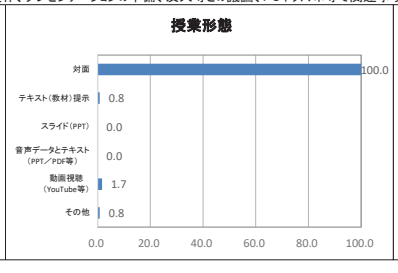
受講者数	393
回答者数	119

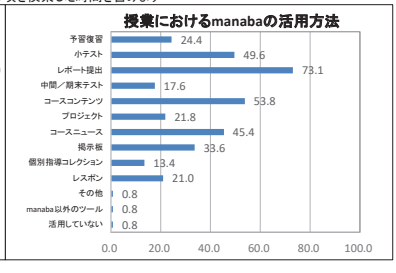
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.8	0.0	0.0	1.7	0.8			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.79	76.5	16.0	0.8	0.8	0.0	5.9	0.49		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.73	75.6	19.3	2.5	0.8	0.0	1.7	0.55		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			24.4	49.6	73.1	17.6	53.8	21.8	45.4		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			33.6	13.4	21.0	0.8	0.8	0.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.39	47.9	36.1	10.9	0.0	0.0	5.0	0.69	区分平均値	4.38
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.92	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			10.1	16.0	32.8	31.9	5.9	3.4		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.61	63.0	31.9	0.0	0.8	0.8	3.4	0.63		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.63	66.4	26.9	3.4	0.8	0.0	2.5	0.60		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.60	66.4	26.9	2.5	2.5	0.0	1.7	0.67	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

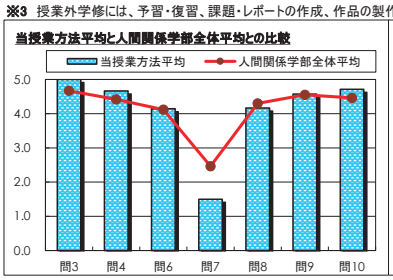
授業方法	講義・実習

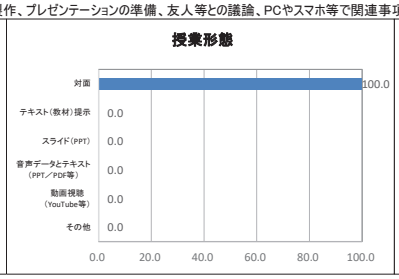
受講者数	30
回答者数	7

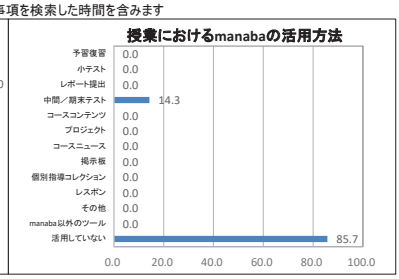
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.67	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.82		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	1.46	区分平均値	4.40
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	1.50	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.71		
			0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	71.4		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.17	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	1.60		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.79		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.71	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.76	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

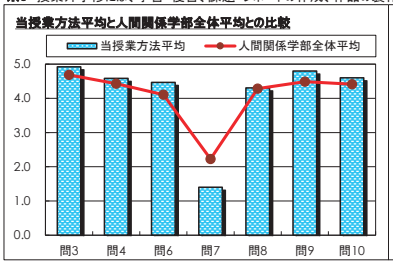
授業方法	講義・実習

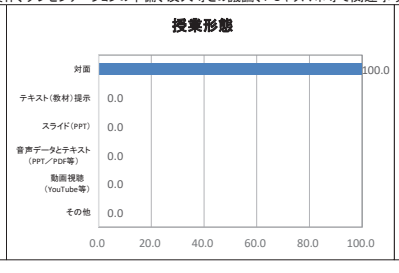
受講者数	27
回答者数	15

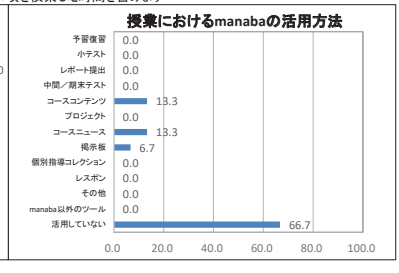
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.92	80.0	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	0.28		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.58	53.3	20.0	6.7	0.0	0.0	20.0	0.67		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	13.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.47	60.0	26.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.74	区分平均値	4.43
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	1.40	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.55		
			0.0	0.0	0.0	13.3	20.0	66.7		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.31	40.0	33.3	13.3	0.0	0.0	13.3	0.75		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.80	86.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.56		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.60	73.3	20.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.83	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（授業方法別）

大妻女子大学

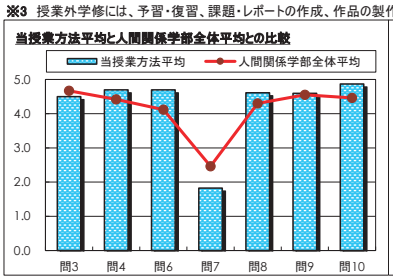
授業方法	実技

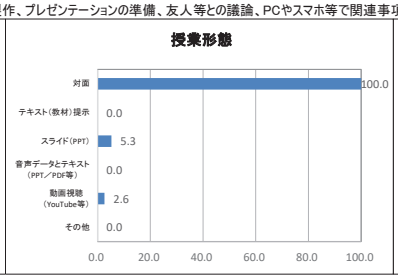
受講者数	84
回答者数	38

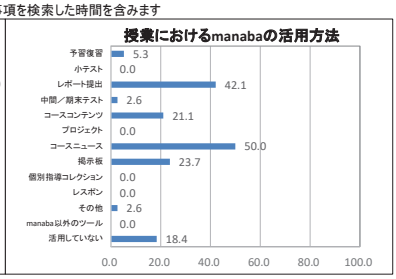
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト（教材）提示	スライド（PPT）	音声データとテキスト（PPT／PDF等）	動画視聴（YouTube等）				
			100.0	0.0	5.3	0.0	2.6	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.50**	63.2	23.7	2.6	2.6	2.6	5.3	**0.91**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.69**	73.7	15.8	2.6	2.6	0.0	5.3	**0.67**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			5.3	0.0	42.1	2.6	21.1	0.0	50.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			23.7	0.0	0.0	2.6	0.0	18.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.69**	71.1	18.4	5.3	0.0	0.0	5.3	**0.58**	区分平均値	**4.46**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**1.82**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.19**		
			2.6	0.0	10.5	5.3	26.3	55.3		全体平均値	**4.16**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.61**	68.4	15.8	10.5	0.0	0.0	5.3	**0.89**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.59**	73.7	13.2	5.3	5.3	0.0	2.6	**0.83**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.87**	89.5	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0	**0.41**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	31人間（教養科目）

受講者数	2,135
回答者数	878

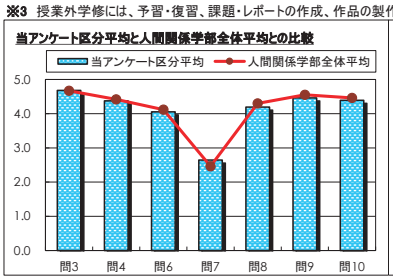
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			54.7	10.0	21.9	15.4	29.7	0.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.68**	70.0	23.1	1.9	0.7	0.5	3.8	**0.60**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.37**	54.8	30.0	8.3	2.8	1.5	2.6	**0.87**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			28.5	27.1	76.3	6.5	36.2	2.4	34.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			20.2	2.3	4.2	1.1	2.1	1.9	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.05**	36.4	29.5	16.9	4.4	1.9	10.8	**1.00**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.64**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.10**
			6.2	11.3	30.2	28.0	13.7	10.7	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.19**	45.1	27.0	12.4	3.5	2.7	9.2	**1.01**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.46**	59.3	29.8	6.6	1.7	1.3	1.3	**0.80**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.39**	58.2	27.3	8.4	2.6	2.1	1.4	**0.90**

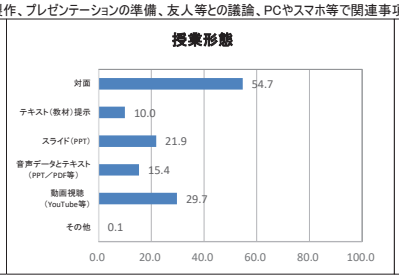
区分平均値	**4.13**
全体平均値	**4.16**

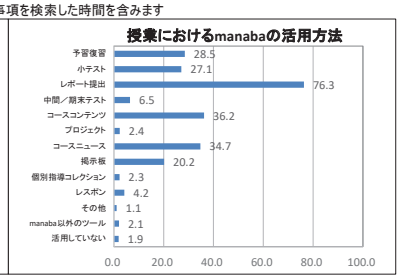
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	31人間（教養科目）

受講者数	1,962
回答者数	606

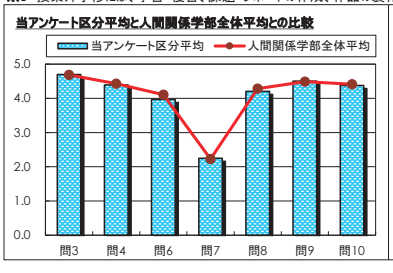
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			38.8	13.4	22.3	18.2	35.5	0.8	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.69**	68.5	23.3	1.3	0.5	0.3	6.1	**0.56**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.39**	52.6	33.8	7.9	2.1	0.8	2.6	**0.80**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			22.1	29.2	72.4	7.8	36.1	0.8	31.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			20.6	4.5	9.7	0.3	1.2	1.2	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**3.97**	30.5	32.0	15.5	4.6	2.8	14.5	**1.03**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.25**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**0.97**
			1.3	8.1	23.4	35.5	21.1	10.6	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.20**	39.6	32.2	9.6	3.3	2.0	13.4	**0.94**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.50**	57.4	35.1	4.6	1.3	0.2	1.3	**0.67**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.37**	52.6	36.5	5.4	3.1	1.3	1.0	**0.83**

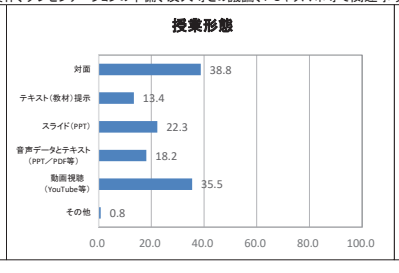
区分平均値	**4.07**
全体平均値	**4.12**

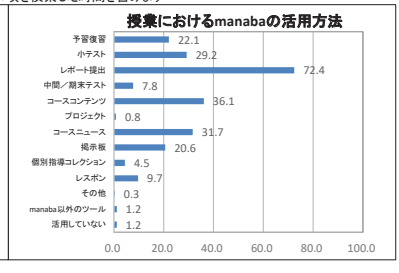
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	35人間（外国語科目）

受講者数	782
回答者数	361

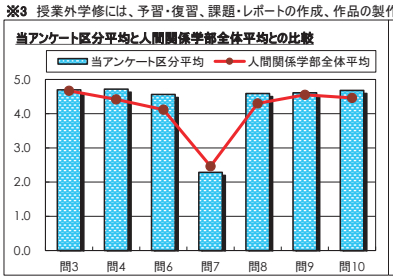
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			99.4	0.8	1.4	0.8	0.8	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.70**	69.5	20.5	1.7	1.1	0.3	6.9	**0.60**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.72**	75.9	19.1	3.0	0.6	0.3	1.1	**0.58**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			5.8	2.2	4.7	0.8	10.2	1.7	32.4
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			15.5	1.4	0.3	2.5	8.9	40.2	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.56**	66.2	24.9	5.3	2.2	0.3	1.1	**0.72**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.29**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.12**
			5.5	6.4	23.3	32.4	25.8	6.6	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.59**	62.6	24.7	5.0	0.6	0.6	6.6	**0.88**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.61**	68.1	27.4	2.2	0.8	1.1	0.3	**0.68**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.68**	73.1	22.4	3.0	1.1	0.0	0.3	**0.59**

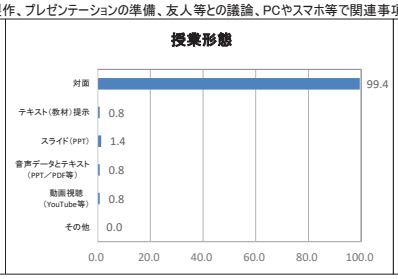
区分平均値	**4.32**
全体平均値	**4.16**

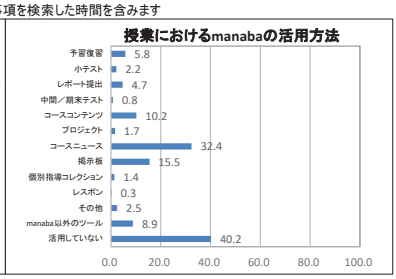
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	35人間（外国語科目）

受講者数	752
回答者数	220

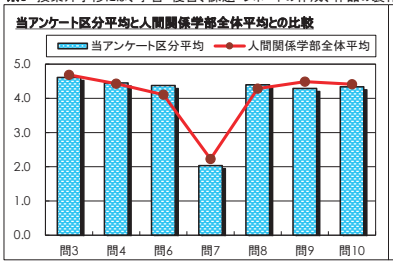
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.61**	61.4	18.2	6.8	0.0	0.5	13.2	**0.88**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.45**	57.7	24.5	10.0	1.8	0.5	5.5	**0.80**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			3.6	1.8	3.2	0.5	7.7	3.2	32.3
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			13.6	1.4	0.0	1.8	5.9	46.8	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.38**	54.1	34.1	7.3	1.4	2.3	0.9	**0.86**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.03**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.08**
			4.1	4.5	12.3	33.2	30.9	15.0	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.39**	50.9	29.5	9.5	1.8	0.5	7.7	**0.79**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.29**	49.5	35.9	7.3	4.1	1.8	1.4	**0.91**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.34**	53.6	26.8	12.7	4.1	0.0	2.7	**0.86**

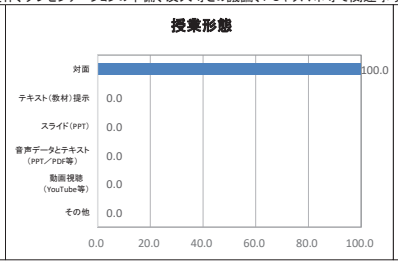
区分平均値	**4.10**
全体平均値	**4.12**

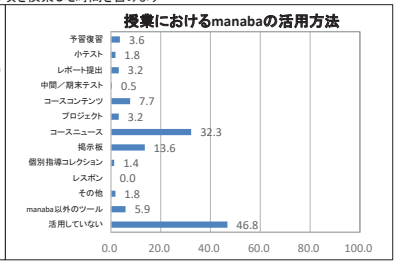
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

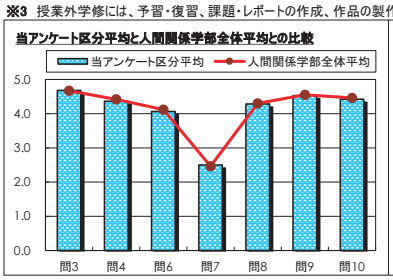
アンケート区分	51人間関係学部（共通科目）

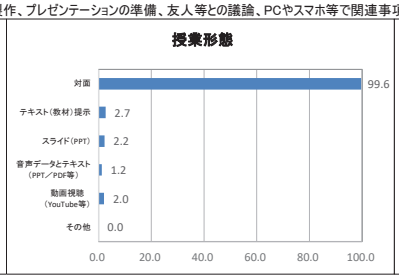
受講者数	836
回答者数	489

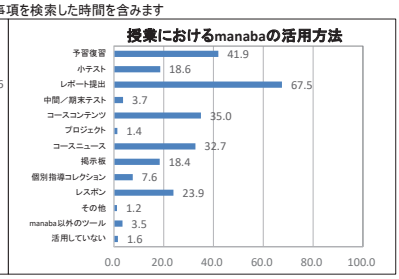
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.6	2.7	2.2	1.2	2.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	72.4	20.4	3.5	0.6	0.4	2.7	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.37	56.2	29.9	6.7	4.5	1.4	1.2	0.90		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			41.9	18.6	67.5	3.7	35.0	1.4	32.7		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			18.4	7.6	23.9	1.2	3.5	1.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.06	36.6	31.7	15.1	5.1	1.8	9.6	0.99	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.50	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.10		
			5.3	9.6	29.7	29.2	18.6	7.6		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	48.3	30.1	10.4	3.3	1.6	6.3	0.92		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	65.4	25.6	4.9	1.8	1.4	0.8	0.80		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	62.8	23.5	8.4	2.7	2.2	0.4	0.92	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

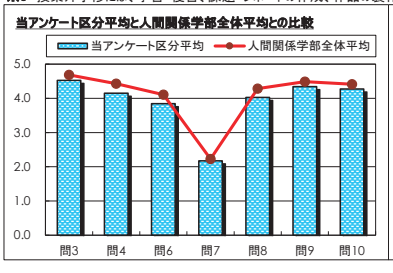
アンケート区分	51人間関係学部（共通科目）

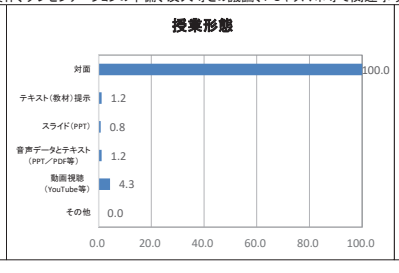
受講者数	755
回答者数	254

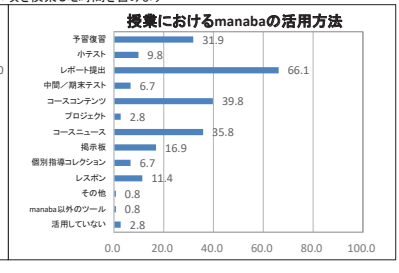
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	1.2	0.8	1.2	4.3	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.52	60.6	26.8	6.3	1.6	0.4	4.3	0.73		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.15	42.9	36.6	11.8	3.5	3.1	2.0	0.99		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			31.9	9.8	66.1	6.7	39.8	2.8	35.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.9	6.7	11.4	0.8	0.8	2.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.85	27.6	30.3	21.7	5.5	2.8	12.2	1.04	区分平均値	3.93
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.17	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.05		
			3.1	6.7	17.3	35.0	25.2	12.6		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.03	34.6	31.1	13.4	5.9	2.4	12.6	1.03		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.34	53.1	33.5	5.1	4.3	2.0	2.0	0.92		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.27	52.0	29.9	10.2	3.9	2.4	1.6	0.97	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

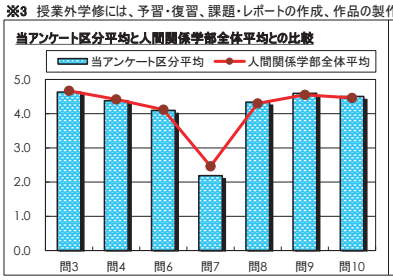
アンケート区分	53人間関係学科社会学専攻（専門科目）

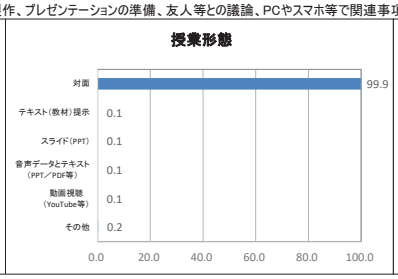
受講者数	1,492
回答者数	832

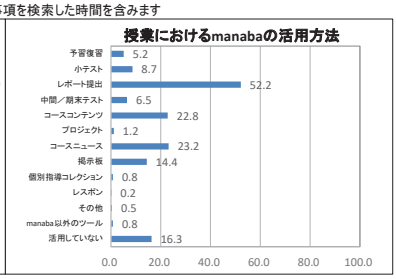
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.9	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.63**	68.0	23.6	3.5	1.6	0.1	3.2	**0.65**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.38**	54.8	31.1	7.2	2.8	1.7	2.4	**0.87**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			5.2	8.7	52.2	6.5	22.8	1.2	23.2		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			14.4	0.8	0.2	0.5	0.8	16.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.10**	39.4	31.1	14.5	4.8	2.0	8.1	**0.99**	区分平均値	**4.16**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.19**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.17**		
			4.7	6.7	15.0	26.3	27.3	20.0		全体平均値	**4.16**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.34**	51.4	28.8	8.2	2.4	2.3	6.9	**0.92**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.60**	65.1	29.2	3.4	0.7	0.5	1.1	**0.64**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.50**	62.3	29.4	5.3	1.6	1.2	0.2	**0.77**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

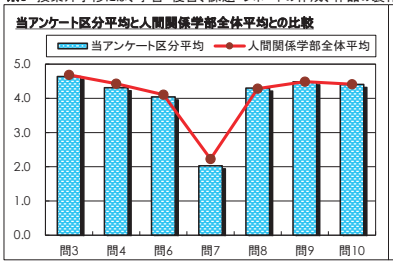
アンケート区分	53人間関係学科社会学専攻（専門科目）

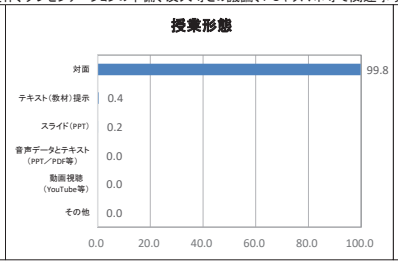
受講者数	1,383
回答者数	484

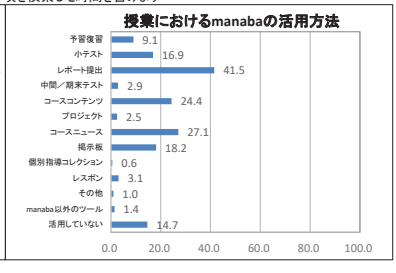
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.8	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.64**	66.5	22.3	3.9	0.8	0.4	6.0	**0.65**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.31**	51.2	31.6	9.5	4.1	1.0	2.5	**0.89**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			9.1	16.9	41.5	2.9	24.4	2.5	27.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			18.2	0.6	3.1	1.0	1.4	14.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.04**	38.0	26.4	14.9	4.8	3.3	12.6	**1.08**	区分平均値	**4.07**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.03**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.04**		
			3.3	2.7	17.6	28.3	30.6	17.6		全体平均値	**4.12**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.30**	46.1	30.4	7.4	2.1	2.7	11.4	**0.94**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.48**	58.3	33.5	3.5	2.5	0.8	1.4	**0.76**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.41**	57.0	30.6	6.2	3.7	1.0	1.4	**0.85**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

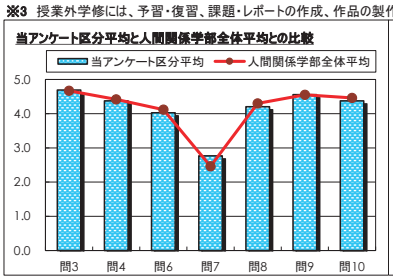
アンケート区分	54人間関係学科社会・臨床心理学専攻（専門科目）

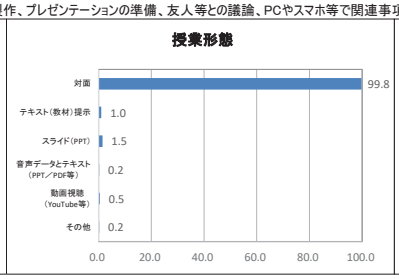
受講者数	1,804
回答者数	862

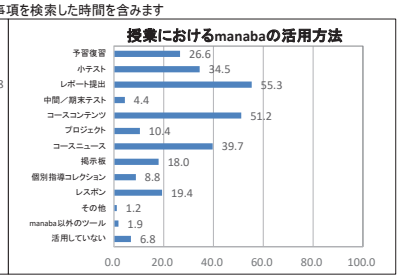
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.8	1.0	1.5	0.2	0.5	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	70.5	23.0	2.1	0.5	0.2	3.7	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.37	57.7	27.5	6.0	4.1	2.3	2.4	0.95		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			26.6	34.5	55.3	4.4	51.2	10.4	39.7		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			18.0	8.8	19.4	1.2	1.9	6.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	37.8	28.0	13.5	7.7	2.2	10.9	1.07	区分平均値	4.15
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.77	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.20		
			9.7	15.1	27.0	26.7	14.7	6.7		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.20	46.5	29.9	9.6	3.9	3.4	6.6	1.03		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	65.2	26.3	3.9	1.6	1.2	1.7	0.75		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	59.6	26.2	6.6	3.2	3.1	1.2	0.97	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

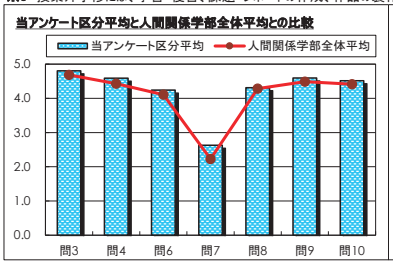
アンケート区分	54人間関係学科社会・臨床心理学専攻（専門科目）

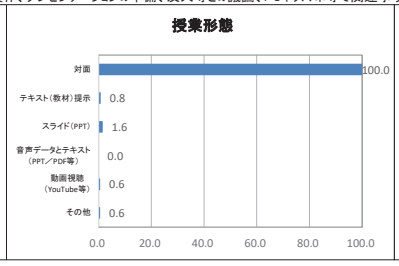
受講者数	1,400
回答者数	497

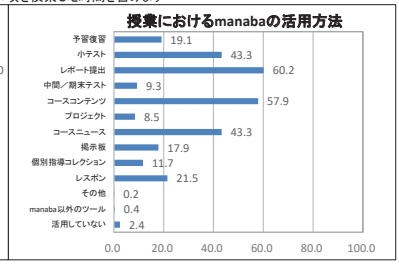
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.8	1.6	0.0	0.6	0.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.80	79.3	16.9	1.2	0.0	0.0	2.6	0.43		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.59	67.0	23.5	4.6	1.8	0.4	2.6	0.71		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			19.1	43.3	60.2	9.3	57.9	8.5	43.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.9	11.7	21.5	0.2	0.4	2.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.24	42.7	27.8	9.9	4.8	0.8	14.1	0.93	区分平均値	4.26
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.30		
			11.1	10.7	22.9	24.3	20.9	10.1		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.31	48.5	24.7	7.6	3.0	2.6	13.5	0.98		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.59	65.4	29.2	2.6	0.8	0.8	1.2	0.66		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	64.0	26.6	3.6	3.0	1.2	1.6	0.81	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	57人間福祉学科（専門科目）

受講者数	1,972
回答者数	675

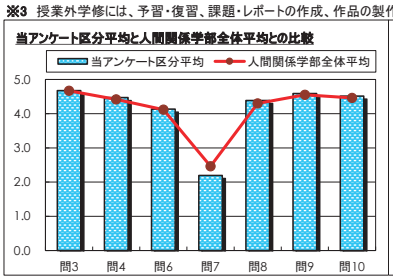
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			100.0	0.9	0.7	0.3	0.7	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.68**	69.9	21.0	3.0	0.9	0.3	4.9	**0.61**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.47**	64.3	21.9	6.4	2.8	2.1	2.5	**0.90**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			15.6	21.5	47.7	6.5	28.7	2.1	25.6
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			15.1	7.0	9.6	0.1	0.3	14.4	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.14**	44.7	27.7	12.3	3.7	4.1	7.4	**1.08**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.19**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.11**
			4.3	6.2	17.6	30.5	26.5	14.8	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.39**	55.3	22.7	7.9	1.8	3.0	9.5	**0.96**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.59**	67.9	23.9	4.7	1.2	0.9	1.5	**0.72**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.52**	66.7	22.2	6.7	1.9	1.6	0.9	**0.84**

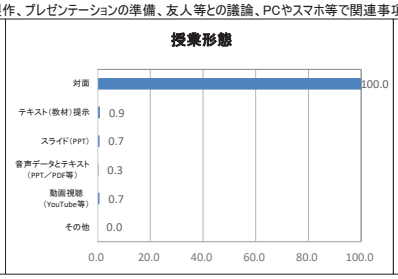
区分平均値	**4.17**
全体平均値	**4.16**

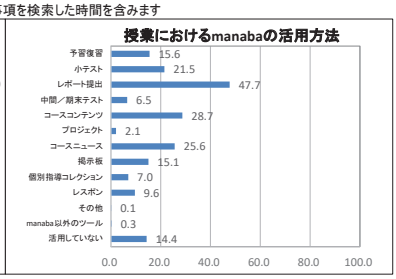
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

アンケート区分	57人間福祉学科（専門科目）

受講者数	1,545
回答者数	587

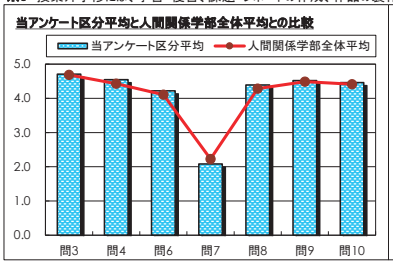
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			99.8	1.4	1.0	0.0	1.2	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.71**	70.9	21.1	2.4	0.7	0.0	4.9	**0.55**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.55**	62.7	26.2	3.9	1.5	1.2	4.4	**0.76**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			17.9	23.3	50.4	7.0	22.7	2.9	25.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			12.6	2.9	13.8	1.0	0.5	13.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.22**	41.6	29.6	15.0	2.2	0.9	10.7	**0.88**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.08**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.10**
			4.1	4.4	14.3	29.1	28.6	19.4	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.39**	53.5	25.6	7.8	2.2	1.9	9.0	**0.90**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.52**	62.9	28.6	4.1	1.7	1.4	1.4	**0.78**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.46**	63.4	25.9	5.1	2.9	2.2	0.5	**0.89**

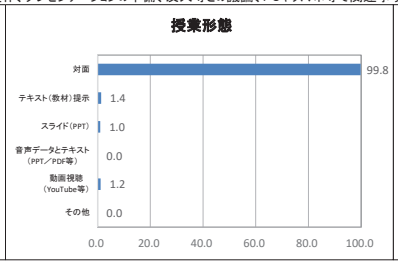
区分平均値	**4.18**
全体平均値	**4.12**

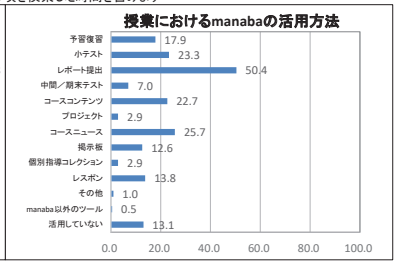
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

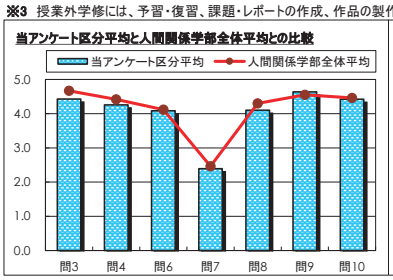
アンケート区分	92諸課程科目（多摩）

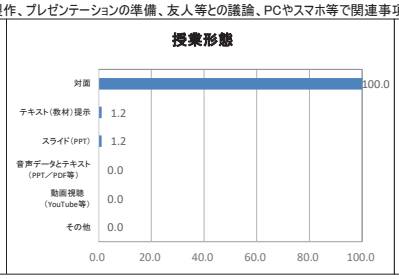
受講者数	99
回答者数	84

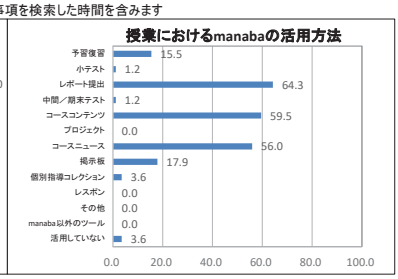
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.43	57.1	32.1	3.6	2.4	2.4	2.4	0.88		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.26	45.2	41.7	3.6	4.8	2.4	2.4	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			15.5	1.2	64.3	1.2	59.5	0.0	56.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.9	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	31.0	34.5	17.9	1.2	1.2	14.3	0.87	区分平均値	4.07
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.39	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.26		
			4.8	16.7	14.3	25.0	27.4	11.9		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.10	32.1	32.1	9.5	3.6	2.4	20.2	0.99		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.64	63.1	35.7	0.0	0.0	0.0	1.2	0.48		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	54.8	34.5	6.0	3.6	0.0	1.2	0.77	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート区分別）

大妻女子大学

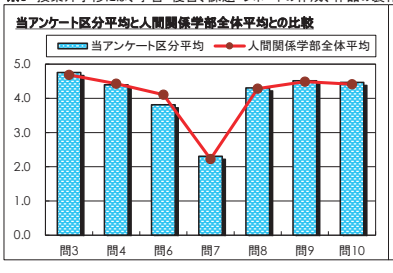
アンケート区分	92諸課程科目（多摩）

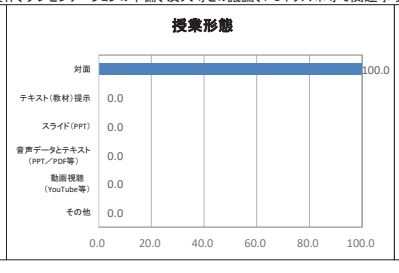
受講者数	143
回答者数	73

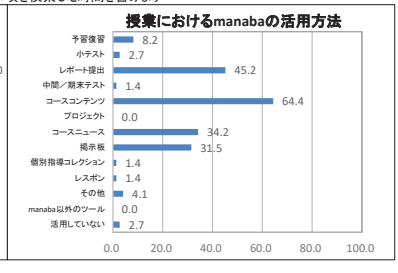
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	71.2	15.1	1.4	1.4	0.0	11.0	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.40	45.2	30.1	11.0	0.0	0.0	13.7	0.71		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			8.2	2.7	45.2	1.4	64.4	0.0	34.2		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			31.5	1.4	1.4	4.1	0.0	2.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.81	21.9	27.4	13.7	6.8	2.7	27.4	1.09	区分平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.31	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.24		
			6.8	5.5	19.2	23.3	26.0	19.2		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.31	30.1	28.8	6.8	1.4	0.0	32.9	0.74		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	54.8	37.0	2.7	1.4	0.0	4.1	0.63		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	47.9	43.8	1.4	1.4	0.0	5.5	0.61	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

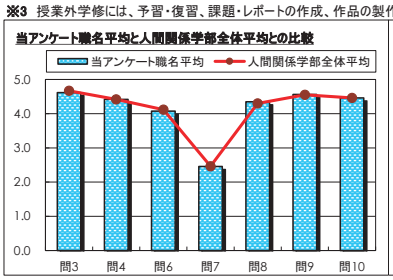
アンケート職名	1.専任

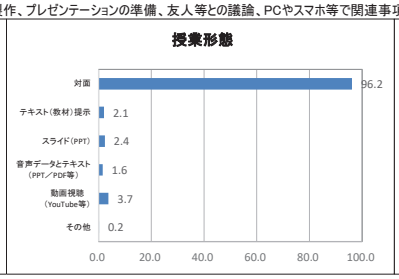
受講者数	3,844
回答者数	1,793

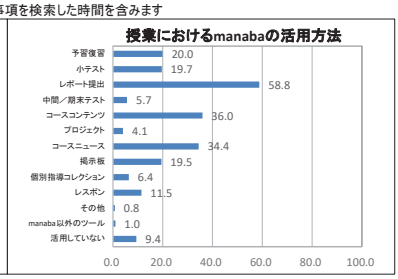
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			96.2	2.1	2.4	1.6	3.7	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	67.4	23.4	3.8	1.3	0.4	3.7	0.67		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	57.5	28.8	6.6	3.1	1.4	2.6	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			20.0	19.7	58.8	5.7	36.0	4.1	34.4		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			19.5	6.4	11.5	0.8	1.0	9.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	39.4	28.9	14.7	5.2	2.5	9.4	1.03	区分平均値	4.16
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.46	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.21		
			7.1	9.4	21.8	26.4	22.0	13.3		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.35	50.3	28.3	8.8	2.5	1.6	8.5	0.89		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	65.0	27.3	4.1	1.3	0.9	1.4	0.72		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	61.6	26.9	7.3	2.0	1.5	0.7	0.83	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

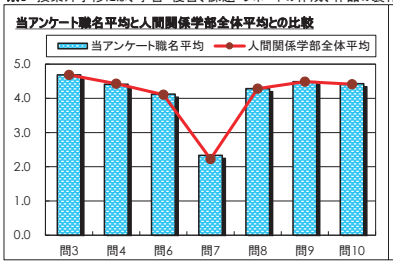
アンケート職名	1.専任

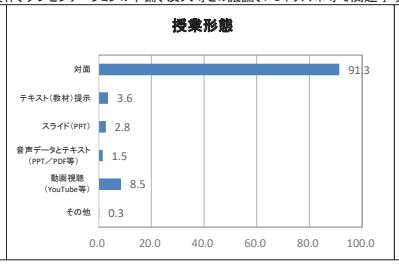
受講者数	3,507
回答者数	1,162

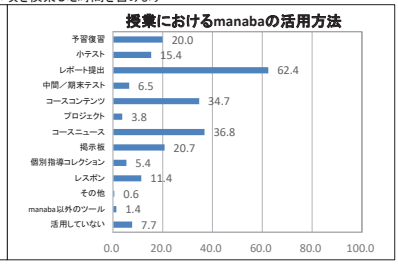
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			91.3	3.6	2.8	1.5	8.5	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	69.1	22.1	2.6	0.5	0.2	5.5	0.57		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.41	55.2	30.1	7.3	2.1	1.4	3.9	0.83		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			20.0	15.4	62.4	6.5	34.7	3.8	36.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			20.7	5.4	11.4	0.6	1.4	7.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.12	37.9	28.7	14.9	3.9	1.5	13.1	0.97	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.33	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16		
			6.2	6.7	19.4	30.5	22.9	14.4		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	46.1	29.2	8.3	3.0	2.2	11.2	0.94		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	60.0	31.1	3.8	2.2	1.3	1.6	0.79		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	59.0	29.2	5.6	2.7	2.0	1.5	0.87	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

アンケート職名	3.兼任

受講者数	4,312
回答者数	1,951

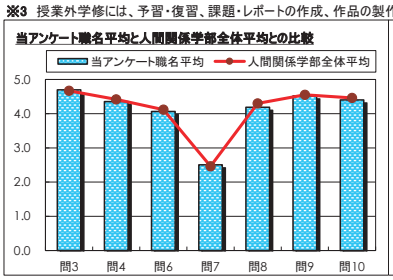
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			82.9	4.1	9.1	6.0	11.0	0.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.70**	71.2	22.5	1.8	0.6	0.3	3.6	**0.57**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.35**	56.3	28.1	7.4	3.7	2.3	2.1	**0.94**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			23.4	25.1	60.1	5.7	34.6	3.3	28.9
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			14.9	3.3	8.5	0.8	2.1	8.3	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.06**	38.1	30.0	14.7	5.2	2.4	9.7	**1.02**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.50**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.13**
			5.4	10.8	25.1	29.3	18.2	11.2	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.19**	46.8	27.2	10.6	3.7	3.8	7.8	**1.06**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.52**	63.0	27.9	5.2	1.5	1.2	1.2	**0.77**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.40**	60.5	26.2	6.8	2.9	2.6	1.0	**0.93**

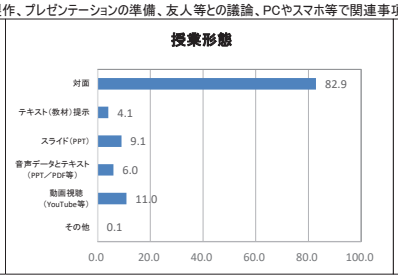
区分平均値	**4.13**
全体平均値	**4.16**

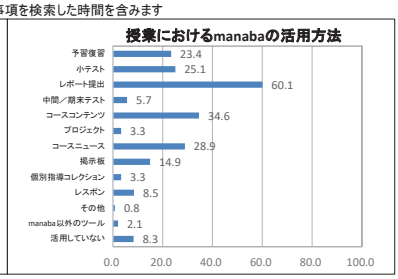
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

アンケート職名	3.兼任

受講者数	3,462
回答者数	1,264

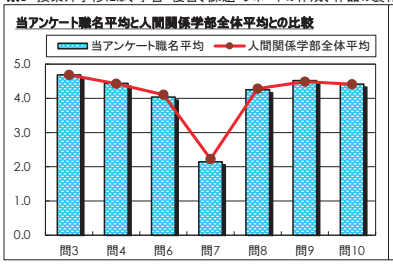
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			80.8	4.3	8.5	6.7	8.9	0.3	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.69**	70.5	21.0	2.8	0.7	0.2	4.7	**0.59**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.44**	57.2	29.7	7.1	2.8	0.6	2.6	**0.80**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			17.0	34.6	53.2	7.0	37.7	2.9	28.2
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			14.8	4.0	12.0	0.9	0.2	5.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.04**	34.8	30.0	14.8	4.6	2.5	13.3	**1.02**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.15**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.06**
			3.1	6.0	19.5	30.0	28.0	13.4	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.25**	44.2	28.3	9.2	3.0	2.3	13.0	**0.96**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.52**	59.9	32.9	3.9	1.5	0.6	1.3	**0.70**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.42**	57.0	31.6	5.5	3.8	0.9	1.2	**0.83**

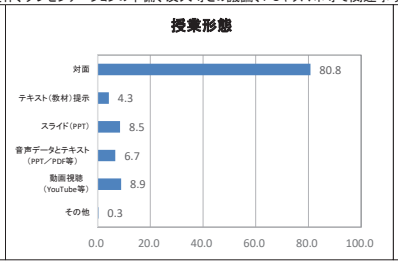
区分平均値	**4.10**
全体平均値	**4.12**

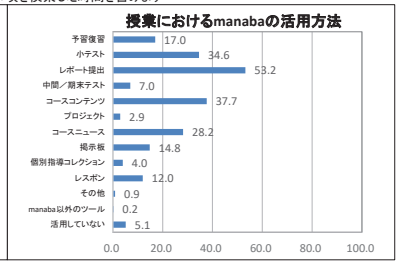
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

アンケート職名	4.TEP

受講者数	731
回答者数	338

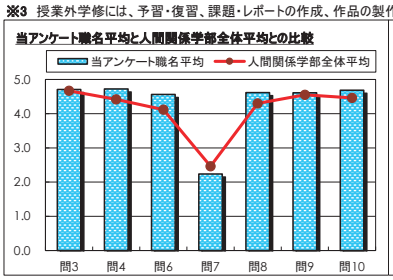
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			99.4	0.9	1.5	0.6	0.9	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.71**	69.5	19.8	1.8	1.2	0.0	7.7	**0.57**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.72**	76.6	18.3	3.0	0.6	0.3	1.2	**0.58**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			5.6	2.1	3.3	0.6	10.1	1.8	33.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			15.4	1.5	0.3	2.7	9.8	38.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.56**	66.3	24.6	5.6	2.1	0.3	1.2	**0.72**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.24**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.09**
			4.7	5.6	23.7	31.7	27.2	7.1	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.62**	63.6	24.9	4.4	0.3	0.3	6.5	**0.62**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.61**	67.8	27.8	2.4	0.9	0.9	0.3	**0.67**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.69**	73.7	21.9	3.0	1.2	0.0	0.3	**0.59**

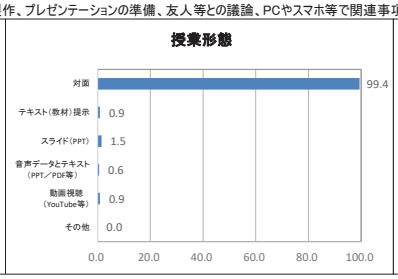
区分平均値	**4.32**
全体平均値	**4.16**

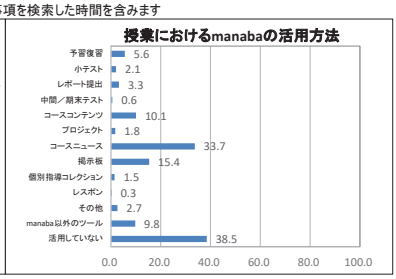
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（アンケート職名別）

大妻女子大学

アンケート職名	4.TEP

受講者数	745
回答者数	217

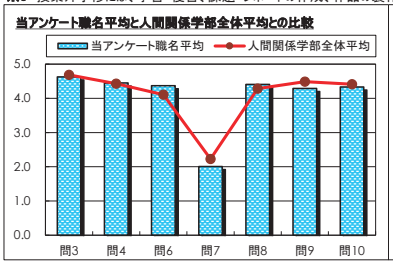
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.63**	62.2	17.5	6.5	0.0	0.5	13.4	**0.67**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.45**	57.6	24.0	10.1	1.8	0.5	6.0	**0.80**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			3.2	1.8	0.9	0.5	7.4	3.2	31.8
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			13.4	1.4	0.0	1.8	6.0	48.4	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.37**	53.9	33.6	7.8	1.4	2.3	0.9	**0.87**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.01**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.07**
			4.1	3.7	12.0	33.2	31.3	15.7	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.41**	51.2	30.0	8.8	1.8	0.5	7.8	**0.78**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.29**	49.8	35.5	7.4	4.1	1.8	1.4	**0.91**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.33**	53.9	27.2	12.9	4.1	0.0	1.8	**0.86**

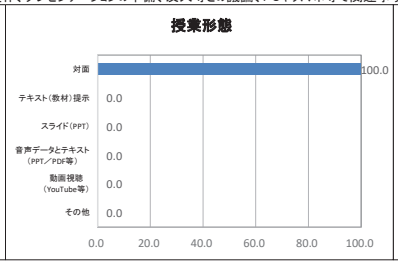
区分平均値	**4.10**
全体平均値	**4.12**

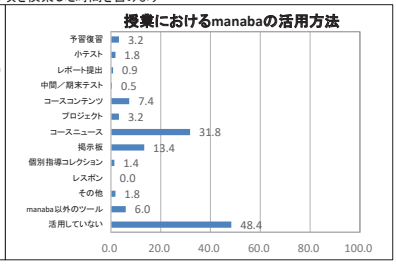
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

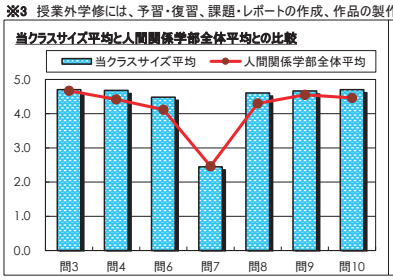
クラスサイズ	1～15名

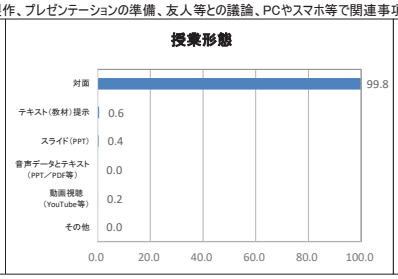
受講者数	1,030
回答者数	472

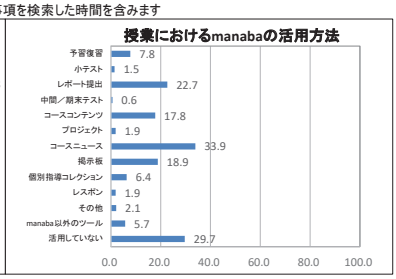
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			99.8	0.6	0.4	0.0	0.2	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.70**	70.1	19.9	2.3	1.1	0.0	6.6	**0.57**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.68**	74.8	18.6	3.6	1.3	0.4	1.3	**0.65**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			7.8	1.5	22.7	0.6	17.8	1.9	33.9		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			18.9	6.4	1.9	2.1	5.7	29.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.48**	62.3	25.8	7.4	2.5	0.6	1.3	**0.80**	区分平均値	**4.34**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.45**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.18**		
			7.2	9.3	23.1	30.5	22.0	7.8		全体平均値	**4.16**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.61**	63.8	25.2	4.0	0.4	0.6	5.9	**0.66**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.67**	72.2	23.3	2.1	1.1	0.6	0.6	**0.64**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.70**	76.5	18.6	3.0	1.1	0.4	0.4	**0.62**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

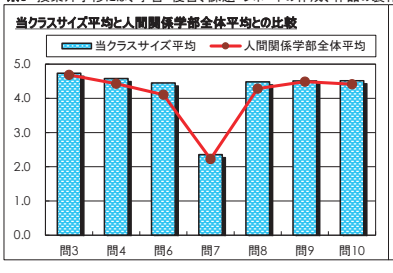
クラスサイズ	1～15名

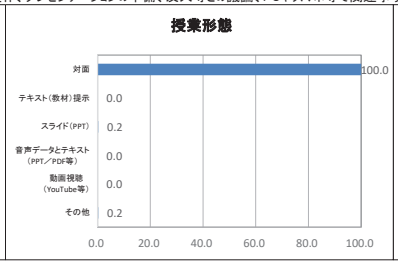
受講者数	1,211
回答者数	411

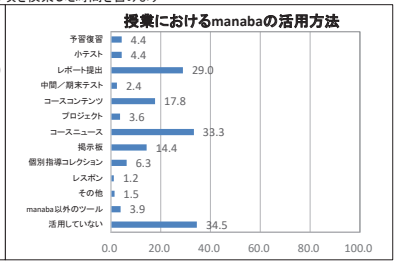
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.73**	70.3	16.8	3.2	0.0	0.2	9.5	**0.55**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.58**	63.7	22.4	5.8	1.5	0.2	6.3	**0.70**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			4.4	4.4	29.0	2.4	17.8	3.6	33.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			14.4	6.3	1.2	1.5	3.9	34.5			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.45**	56.7	29.4	6.6	1.7	1.2	4.4	**0.80**	区分平均値	**4.27**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.35**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.31**		
			9.5	6.6	13.4	26.5	26.0	18.0		全体平均値	**4.12**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.48**	57.4	24.3	7.3	1.9	0.7	8.3	**0.80**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.51**	61.8	29.0	5.1	1.5	1.2	1.5	**0.77**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.51**	64.2	23.1	8.3	2.4	0.2	1.7	**0.77**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	16～49名

受講者数	3,054
回答者数	1,455

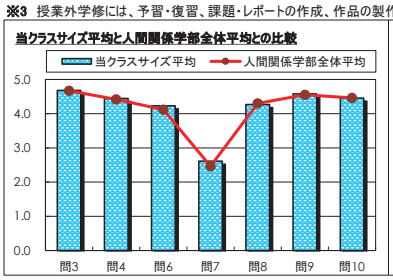
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			96.8	1.0	2.8	2.4	2.5	0.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.68**	70.7	21.9	2.3	0.8	0.4	3.9	**0.60**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.45**	60.4	26.4	5.7	2.6	2.1	2.8	**0.88**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			21.2	15.5	58.0	5.1	33.1	6.5	34.6
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			18.8	5.1	6.5	1.0	2.0	10.2	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.23**	45.7	30.0	12.0	3.6	1.6	7.0	**0.94**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.62**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.21**
			8.0	12.4	23.3	27.7	17.5	11.0	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.27**	50.0	26.5	9.6	3.2	3.2	7.6	**1.01**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.58**	66.3	26.6	3.9	0.9	1.1	1.2	**0.72**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.46**	62.0	27.0	6.3	1.9	2.1	0.6	**0.87**

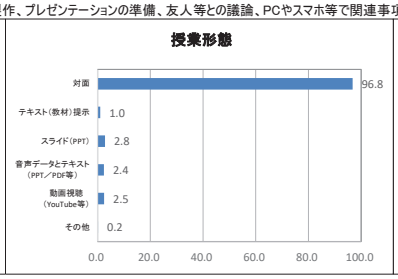
区分平均値	**4.20**
全体平均値	**4.16**

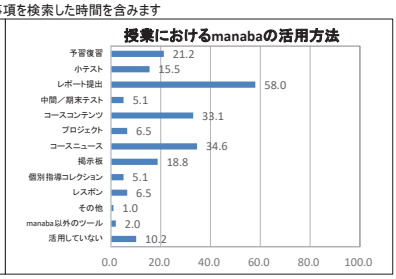
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	16～49名

受講者数	2,179
回答者数	870

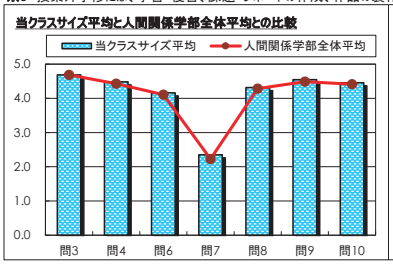
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			95.4	1.5	2.2	2.0	2.2	0.5	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.68**	69.5	21.6	2.9	0.6	0.2	5.2	**0.59**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.48**	58.5	29.8	6.6	1.5	0.7	3.0	**0.75**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			15.5	23.4	53.7	4.9	33.7	5.1	30.2
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			18.3	4.5	8.6	1.1	1.3	7.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.16**	38.4	32.0	14.5	3.0	1.3	10.9	**0.91**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.35**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.16**
			5.4	8.5	20.8	28.4	23.6	13.3	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.32**	47.9	28.5	7.7	3.0	2.0	10.9	**0.93**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.55**	62.3	30.3	3.8	1.6	0.5	1.5	**0.69**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.46**	59.4	29.4	6.2	2.8	0.9	1.3	**0.81**

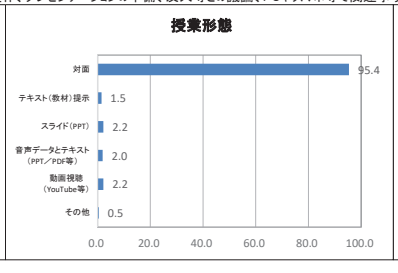
区分平均値	**4.17**
全体平均値	**4.12**

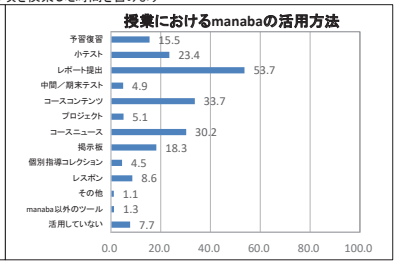
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	50～100名

受講者数	3,543
回答者数	1,588

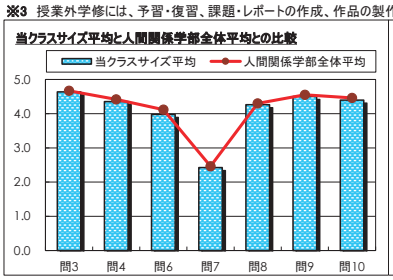
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			82.9	5.4	9.5	6.0	10.6	0.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.64**	67.6	24.6	3.1	0.9	0.4	3.5	**0.63**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.35**	55.0	29.8	7.9	3.8	1.6	1.9	**0.90**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			24.1	29.3	61.9	6.9	38.5	2.3	32.9
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			17.2	4.8	11.3	0.9	2.1	6.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**3.98**	33.9	30.0	16.5	5.7	2.5	11.3	**1.04**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.42**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.11**
			4.9	8.9	25.6	29.1	20.5	11.0	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.26**	47.9	27.9	10.8	3.1	2.2	8.1	**0.96**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.50**	62.3	27.5	5.7	2.0	1.1	1.6	**0.78**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.40**	59.6	25.9	8.2	3.0	2.1	1.3	**0.92**

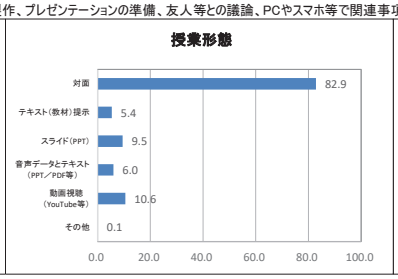
区分平均値	**4.10**
全体平均値	**4.16**

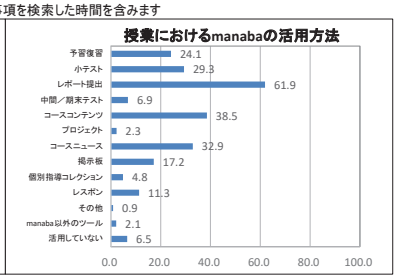
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	50～100名

受講者数	2,963
回答者数	1,005

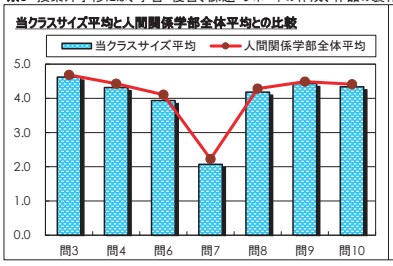
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			87.8	3.6	3.5	2.6	12.5	0.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.62**	65.7	24.1	3.8	1.0	0.3	5.2	**0.64**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.31**	52.5	30.4	9.0	3.5	2.0	2.6	**0.93**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			20.3	30.4	55.7	7.0	33.5	2.1	29.5
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			16.0	3.2	12.2	0.7	0.5	6.9	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**3.94**	32.1	27.6	16.7	6.4	2.7	14.5	**1.07**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.07**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.03**
			2.7	4.5	18.1	29.7	29.2	15.9	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.18**	41.6	29.7	9.6	3.5	3.0	12.7	**1.01**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.43**	56.9	32.8	4.7	2.7	1.4	1.5	**0.82**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.34**	55.0	30.7	6.3	4.2	2.4	1.4	**0.95**

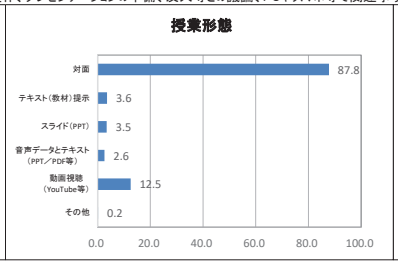
区分平均値	**4.02**
全体平均値	**4.12**

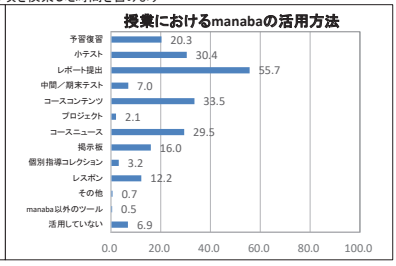
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	101名以上

受講者数	1,493
回答者数	666

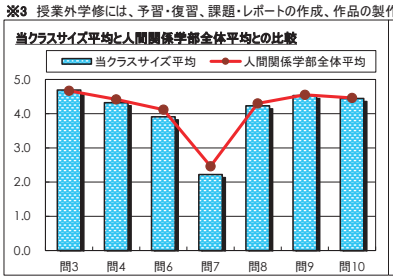
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			87.2	2.6	5.1	2.7	11.9	0.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.69**	72.2	20.7	2.4	1.1	0.3	3.3	**0.61**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.32**	52.6	31.7	7.5	3.8	2.1	2.4	**0.93**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			20.6	23.0	55.6	4.4	33.6	1.2	22.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			12.0	2.1	15.8	0.2	0.3	11.0	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**3.91**	33.5	27.8	15.6	7.2	3.8	12.2	**1.13**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.22**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.13**
			4.1	6.6	19.4	26.0	26.3	17.7	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.23**	44.9	30.6	8.9	3.0	3.0	9.6	**0.99**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.53**	61.3	32.1	4.1	0.9	0.9	0.8	**0.70**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.44**	60.2	29.1	6.0	2.6	1.7	0.5	**0.85**

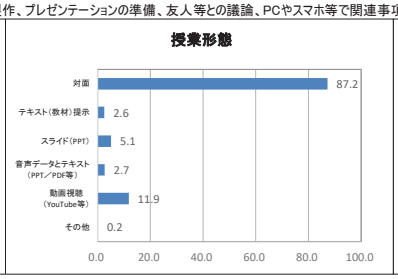
区分平均値	**4.09**
全体平均値	**4.16**

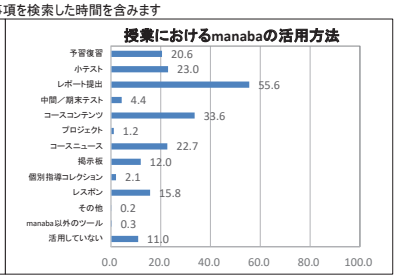
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（クラスサイズ別）

大妻女子大学

クラスサイズ	101名以上

受講者数	1,587
回答者数	435

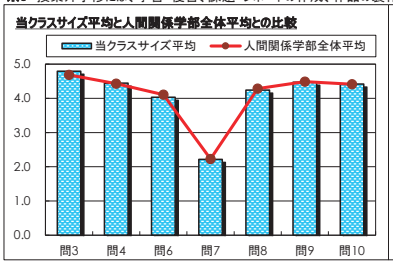
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			51.7	11.3	22.3	16.1	20.9	0.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。**※1**	**4.79**	76.8	17.7	0.7	0.2	0.0	4.6	**0.44**
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.44**	54.7	32.4	6.7	2.3	0.2	3.7	**0.75**
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			26.7	26.2	68.3	10.1	50.6	2.3	41.4
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			21.4	6.7	20.5	0.0	0.5	0.2	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。**※2** ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.03**	32.2	29.9	14.5	3.0	3.0	17.5	**1.02**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。**※3**	**2.22**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**0.98**
			2.8	6.0	21.1	38.9	21.6	9.7	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.24**	38.9	30.8	10.3	2.1	1.4	16.6	**0.88**
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.47**	55.2	38.2	2.8	1.8	0.7	1.4	**0.71**
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.42**	54.3	36.8	3.4	3.0	1.1	1.4	**0.80**

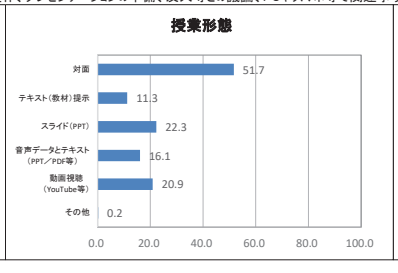
区分平均値	**4.11**
全体平均値	**4.12**

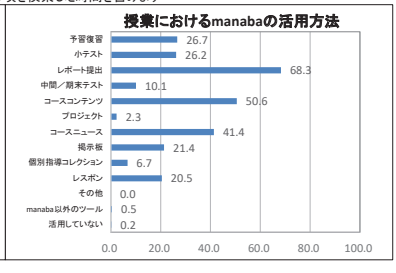
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

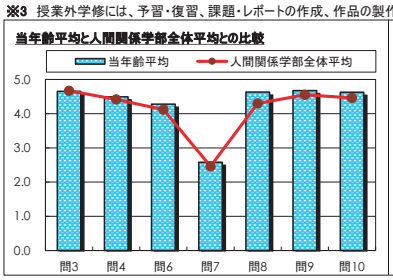
年齢	35歳以下

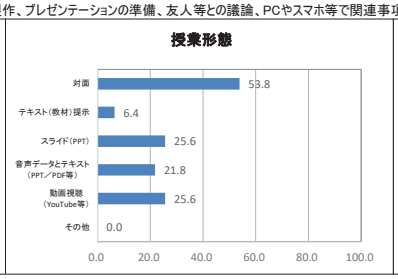
受講者数	178
回答者数	78

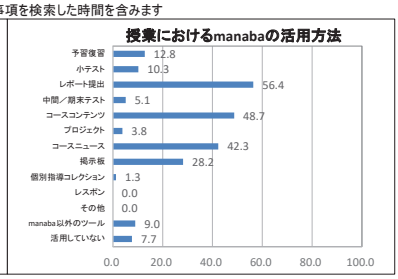
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			53.8	6.4	25.6	21.8	25.6	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	70.5	21.8	1.3	1.3	1.3	3.8	0.71		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.49	57.7	33.3	2.6	0.0	2.6	3.8	0.79		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			12.8	10.3	56.4	5.1	48.7	3.8	42.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			28.2	1.3	0.0	0.0	9.0	7.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.28	46.2	32.1	9.0	3.8	1.3	7.7	0.91	区分平均値	4.32
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.18		
			3.8	15.4	24.4	19.2	19.2	17.9		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.63	69.2	21.8	5.1	1.3	0.0	2.6	0.65		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.68	75.6	16.7	3.8	2.6	0.0	1.3	0.68		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.63	71.8	21.8	3.8	2.6	0.0	0.0	0.69	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

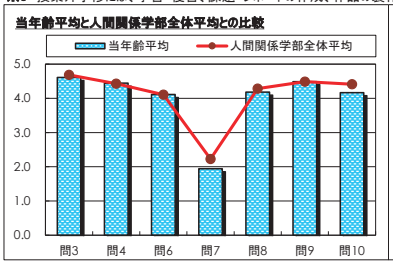
年齢	35歳以下

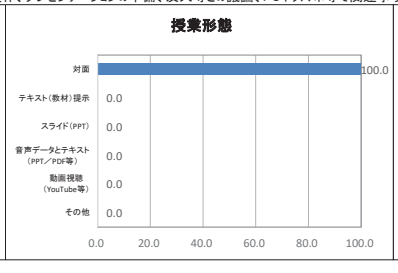
受講者数	113
回答者数	36

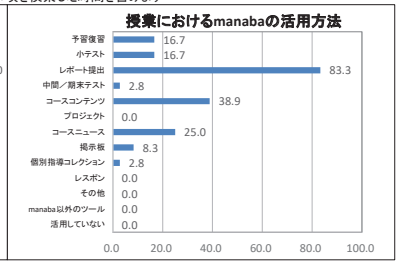
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	61.1	38.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.49		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.44	50.0	44.4	5.6	0.0	0.0	0.0	0.61		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			16.7	16.7	83.3	2.8	38.9	0.0	25.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			8.3	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	41.7	38.9	11.1	5.6	2.8	0.0	1.01	区分平均値	4.00
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	1.94	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.80		
			0.0	5.6	11.1	52.8	27.8	2.8		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.18	30.6	50.0	8.3	2.8	0.0	8.3	0.73		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	58.3	30.6	5.6	2.8	0.0	2.8	0.74		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.17	44.4	38.9	5.6	11.1	0.0	0.0	0.97	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

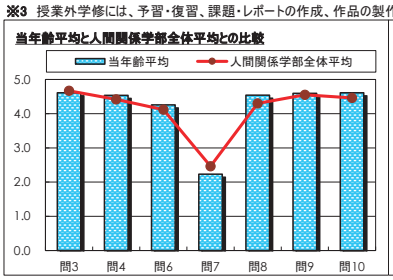
年齢	36～40歳

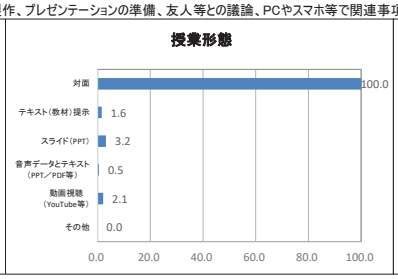
受講者数	286
回答者数	187

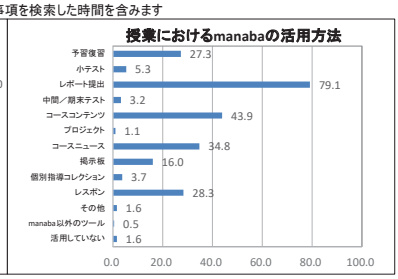
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	1.6	3.2	0.5	2.1	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	**4.61**	67.4	25.1	3.7	1.1	0.5	2.1	**0.67**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.54**	63.6	27.3	5.9	1.6	0.5	1.1	**0.73**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			27.3	5.3	79.1	3.2	43.9	1.1	34.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.0	3.7	28.3	1.6	0.5	1.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.26**	50.3	27.8	11.2	3.2	2.7	4.8	**0.99**	区分平均値	**4.25**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	**2.23**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.05**		
			4.3	3.2	20.9	31.6	21.4	18.7		全体平均値	**4.16**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.54**	64.7	21.9	7.5	1.1	1.1	3.7	**0.78**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.60**	72.7	18.7	4.3	2.1	1.6	0.5	**0.81**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.61**	72.2	19.3	6.4	1.6	0.5	0.0	**0.73**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

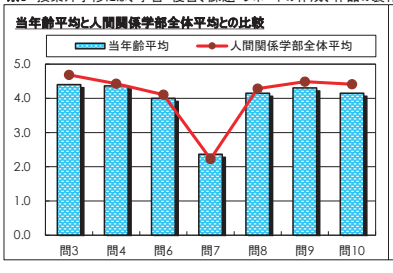
年齢	36～40歳

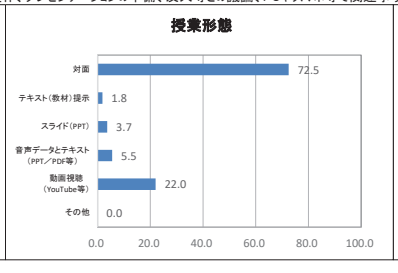
受講者数	360
回答者数	109

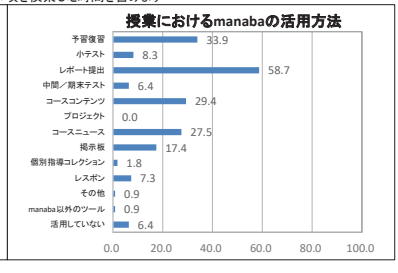
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			72.5	1.8	3.7	5.5	22.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	**4.40**	57.8	17.4	11.0	3.7	0.9	9.2	**0.92**		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	**4.36**	56.9	31.2	3.7	1.8	4.6	1.8	**0.99**		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			33.9	8.3	58.7	6.4	29.4	0.0	27.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.4	1.8	7.3	0.9	0.9	6.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	**4.00**	33.0	26.6	14.7	3.7	3.7	18.3	**1.09**	区分平均値	**3.99**
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	**2.37**	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	**1.18**		
			6.4	5.5	22.9	24.8	22.9	17.4		全体平均値	**4.12**
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	**4.15**	45.9	21.1	8.3	2.8	6.4	15.6	**1.20**		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	**4.31**	57.8	28.4	3.7	3.7	5.5	0.9	**1.09**		
10	あなたは授業に満足しましたか。	**4.15**	49.5	34.9	2.8	3.7	8.3	0.9	**1.19**	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

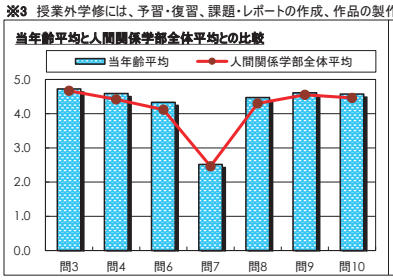
年齢	41～45歳

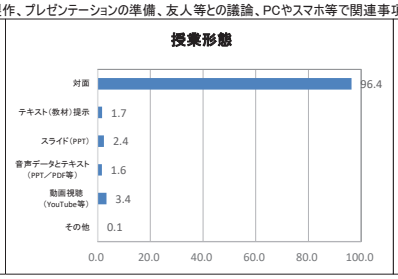
受講者数	1,648
回答者数	743

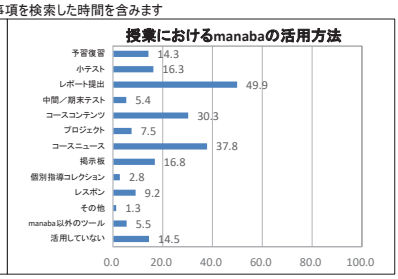
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			96.4	1.7	2.4	1.6	3.4	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	72.9	19.9	2.2	0.8	0.0	4.2	0.54		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.59	67.3	23.4	4.8	1.5	0.7	2.3	0.72		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			14.3	16.3	49.9	5.4	30.3	7.5	37.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.8	2.8	9.2	1.3	5.5	14.5			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.33	50.3	29.9	9.8	3.1	1.1	5.8	0.87	区分平均値	4.28
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.52	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.22		
			8.3	9.4	23.0	28.0	20.7	10.5		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.47	58.0	29.1	6.3	1.9	0.8	3.9	0.77		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.61	67.4	27.1	2.3	1.2	0.8	1.2	0.68		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.57	67.4	24.4	4.7	1.6	0.9	0.9	0.74	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

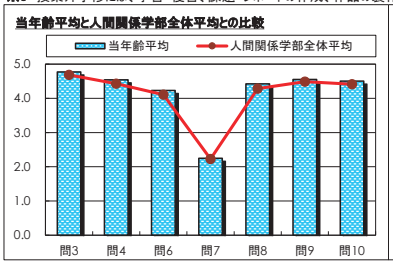
年齢	41～45歳

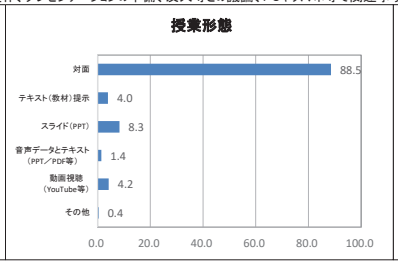
受講者数	2,235
回答者数	759

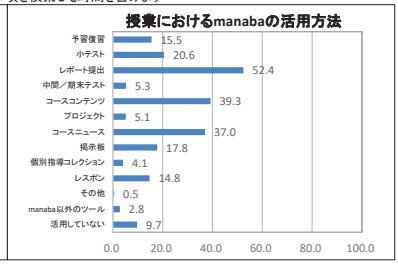
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			88.5	4.0	8.3	1.4	4.2	0.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.77	75.6	17.7	2.0	0.1	0.0	4.6	0.48		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.54	62.3	26.5	5.4	1.8	0.4	3.6	0.72		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			15.5	20.6	52.4	5.3	39.3	5.1	37.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.8	4.1	14.8	0.5	2.8	9.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.23	43.1	30.4	11.3	2.5	2.0	10.7	0.93	区分平均値	4.21
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.25	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.14		
			6.2	5.3	17.5	33.9	24.9	12.3		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.42	53.4	26.4	5.9	2.2	1.7	10.4	0.87		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	61.9	32.5	3.2	1.3	0.4	0.7	0.66		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.50	60.6	31.4	4.5	2.2	0.5	0.8	0.73	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

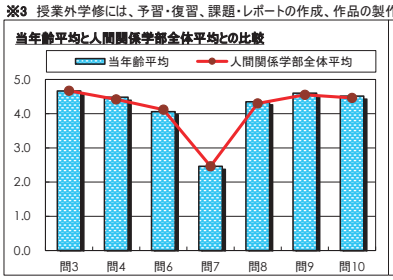
年齢	46～50歳

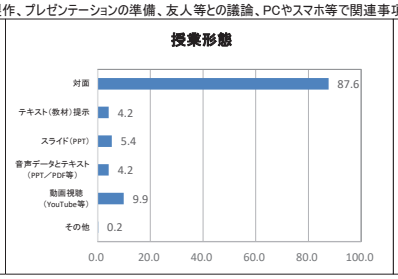
受講者数	1,819
回答者数	906

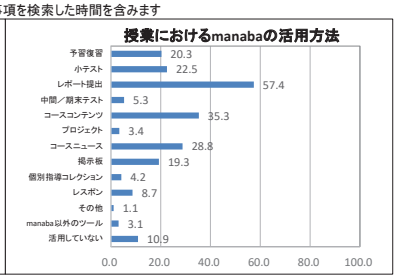
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			87.6	4.2	5.4	4.2	9.9	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	71.6	21.2	3.2	1.3	0.3	2.3	0.64		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.48	61.6	28.3	5.3	1.9	1.7	1.3	0.82		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			20.3	22.5	57.4	5.3	35.3	3.4	28.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			19.3	4.2	8.7	1.1	3.1	10.9			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.06	39.1	28.8	14.8	5.6	2.5	9.2	1.04	区分平均値	4.19
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.47	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16		
			5.2	10.6	24.4	25.2	21.0	13.7		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.35	50.9	28.7	8.7	2.1	2.0	7.6	0.90		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.60	66.4	27.8	2.8	1.0	0.8	1.2	0.67		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.51	64.7	25.9	5.0	1.3	2.1	1.0	0.83	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

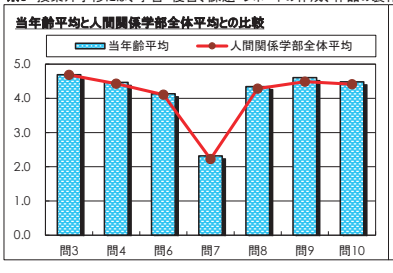
年齢	46～50歳

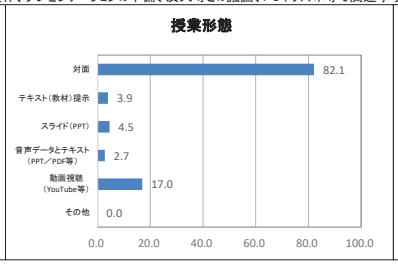
受講者数	979
回答者数	330

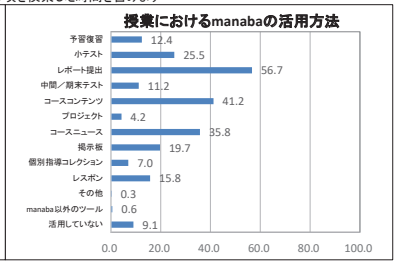
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			82.1	3.9	4.5	2.7	17.0	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	70.6	22.4	0.9	0.9	0.6	4.5	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.47	58.2	30.0	7.6	1.5	0.6	2.1	0.76		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			12.4	25.5	56.7	11.2	41.2	4.2	35.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			19.7	7.0	15.8	0.3	0.6	9.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	39.1	30.0	11.5	6.1	1.2	12.1	0.98	区分平均値	4.18
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.32	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.15		
			4.5	7.3	25.2	22.1	26.1	14.8		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.34	47.9	30.9	6.7	2.1	2.1	10.3	0.90		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.60	63.9	30.9	2.4	0.6	0.3	1.8	0.60		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	61.5	28.5	4.5	3.3	0.9	1.2	0.81	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

年齢	51～55歳

受講者数	1,278
回答者数	494

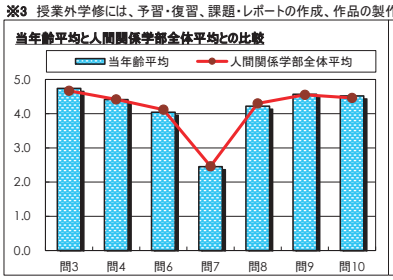
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			93.1	1.8	3.4	3.8	4.5	0.0	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	74.7	20.0	1.2	0.6	0.2	3.2	0.53
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.41	58.9	26.5	7.5	3.4	1.4	2.2	0.88
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			29.4	42.9	58.7	6.9	32.8	3.6	23.7
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			12.8	7.7	18.2	0.6	0.0	5.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	36.6	30.2	14.2	5.3	2.6	11.1	1.04
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16
			6.5	9.1	23.7	29.8	20.9	10.1	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.22	45.3	27.9	13.6	2.2	2.4	8.5	0.97
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	63.2	29.6	4.7	0.6	0.4	1.6	0.65
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	62.3	27.5	7.3	1.4	0.2	1.2	0.71

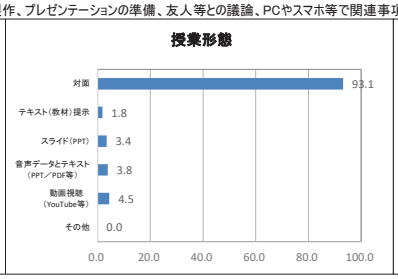
区分平均値	4.16
全体平均値	4.16

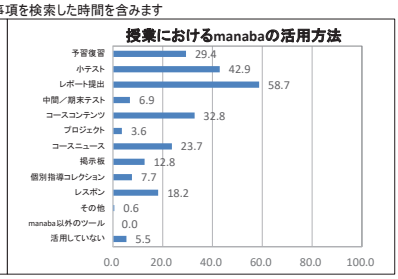
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

年齢	51～55歳

受講者数	876
回答者数	333

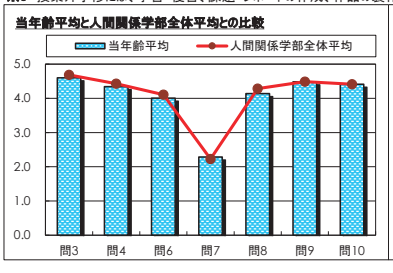
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			97.6	0.9	0.3	0.9	2.1	1.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	64.6	23.7	4.2	1.5	0.3	5.7	0.68
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.34	53.8	29.4	9.0	3.9	1.2	2.7	0.90
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			18.9	36.9	64.3	9.3	33.9	6.3	22.8
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			13.5	9.3	14.7	1.2	0.9	4.2	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.01	34.8	27.9	16.8	6.0	1.8	12.6	1.03
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.29	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16
			4.8	9.3	17.1	29.4	25.5	13.8	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.14	41.1	27.6	11.7	2.7	3.9	12.9	1.06
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	59.8	31.2	3.6	1.8	1.8	1.8	0.81
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	58.0	29.7	6.0	3.9	1.2	1.2	0.87

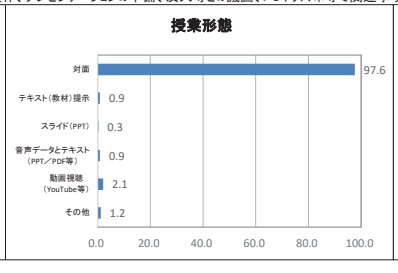
区分平均値	4.07
全体平均値	4.12

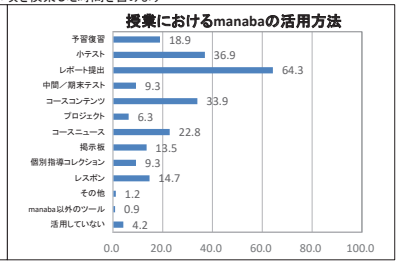
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

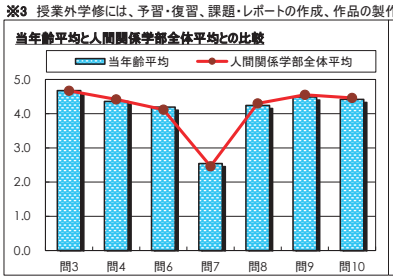
年齢	56～60歳

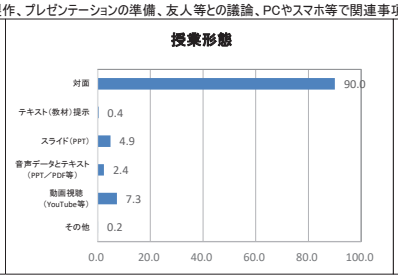
受講者数	1,176
回答者数	532

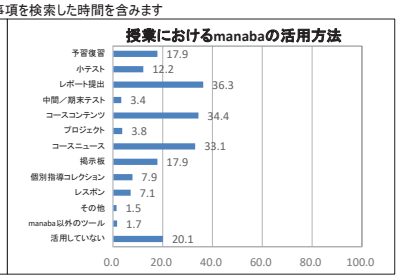
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			90.0	0.4	4.9	2.4	7.3	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	66.5	24.1	2.8	0.2	0.0	6.4	0.54		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.36	57.5	25.9	8.1	5.1	1.3	2.1	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			17.9	12.2	36.3	3.4	34.4	3.8	33.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			17.9	7.9	7.1	1.5	1.7	20.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.19	45.7	28.6	12.6	5.5	1.3	6.4	0.97	区分平均値	4.15
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.54	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.20		
			6.6	13.5	22.9	26.9	20.7	9.4		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.24	50.4	24.8	8.6	3.9	3.9	8.3	1.07		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	61.7	28.4	5.6	1.3	1.7	1.3	0.81		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	62.4	25.2	6.0	4.1	2.1	0.2	0.93	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

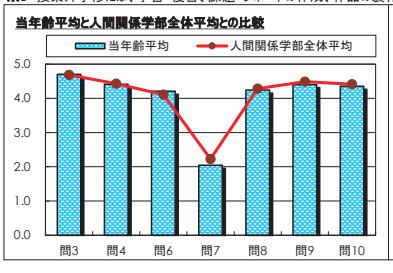
年齢	56～60歳

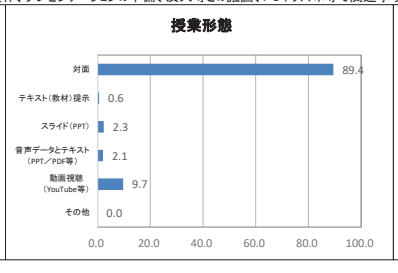
受講者数	1,035
回答者数	341

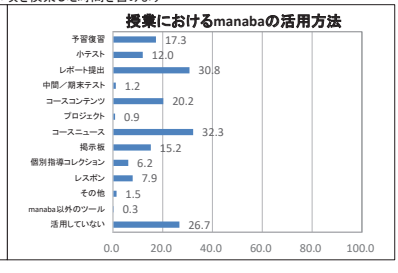
問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			89.4	0.6	2.3	2.1	9.7	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	67.2	20.5	2.6	0.0	0.3	9.4	0.55		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.41	56.3	27.9	8.5	3.2	0.6	3.5	0.83		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			17.3	12.0	30.8	1.2	20.2	0.9	32.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.2	6.2	7.9	1.5	0.3	26.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.21	45.2	30.5	13.5	3.2	1.8	5.9	0.94	区分平均値	4.09
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.05	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.03		
			3.2	3.2	15.8	30.5	28.2	19.1		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.24	41.6	32.0	10.3	2.9	1.5	11.7	0.90		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	56.6	31.1	6.5	2.6	1.8	1.5	0.87		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	56.6	26.4	9.4	5.0	0.9	1.8	0.91	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

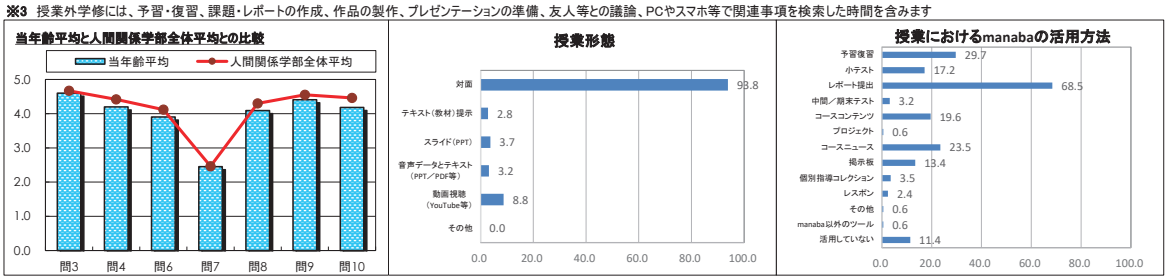
年齢	61～65歳

受講者数	1,091
回答者数	536

問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			93.8	2.8	3.7	3.2	8.8	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	64.4	25.4	3.2	1.3	0.6	5.2	0.68		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.20	47.8	33.0	7.3	6.2	3.0	2.8	1.03		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			29.7	17.2	68.5	3.2	19.6	0.6	23.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			13.4	3.5	2.4	0.6	0.6	11.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	33.2	28.4	17.5	6.7	3.5	10.6	1.10	区分平均値	3.99
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.08		
			6.2	6.9	25.9	35.6	17.0	8.4		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.09	40.7	30.4	9.7	5.6	3.9	9.7	1.09		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.41	58.6	27.4	8.2	2.4	1.9	1.5	0.89		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.18	51.5	27.8	10.6	4.1	4.9	1.1	1.10	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

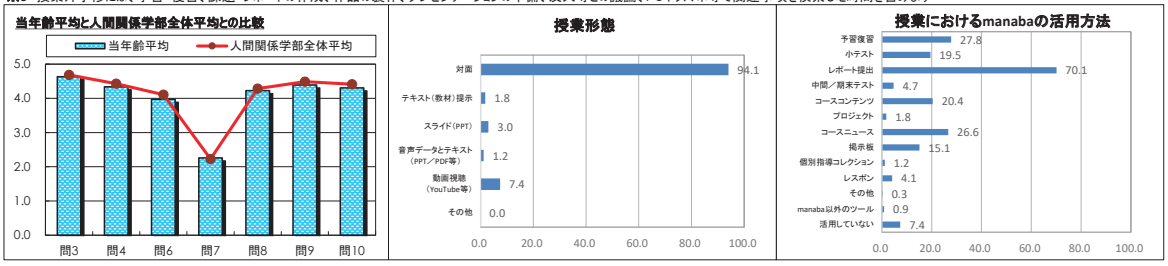
年齢	61～65歳

受講者数	960
回答者数	338

問.	設問文	平均値	回答率(%) そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			94.1	1.8	3.0	1.2	7.4	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	66.0	24.6	4.7	0.0	0.3	4.4	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.34	51.5	32.8	9.2	2.4	1.5	2.7	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			27.8	19.5	70.1	4.7	20.4	1.8	26.6		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.1	1.2	4.1	0.3	0.9	7.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	30.2	32.0	17.8	3.8	2.4	13.9	0.99	区分平均値	4.04
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.26	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.04		
			2.7	7.7	23.4	32.2	23.7	10.4		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.23	44.7	31.4	9.8	4.4	1.8	8.0	0.95		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.39	54.1	34.0	5.3	3.8	0.9	1.8	0.83		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	52.4	32.5	7.7	3.3	2.7	1.5	0.95	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

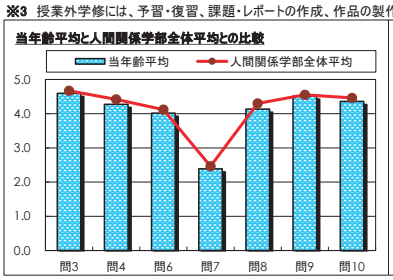
年齢	66歳以上

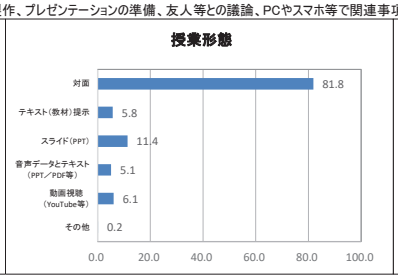
受講者数	1,411
回答者数	606

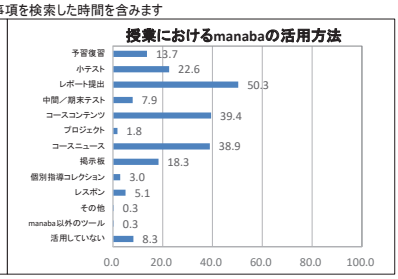
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			81.8	5.8	11.4	5.1	6.1	0.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	64.7	26.1	3.1	1.0	0.8	4.3	0.69		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.28	51.8	28.9	9.4	3.5	3.0	3.5	0.99		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			13.7	22.6	50.3	7.9	39.4	1.8	38.9		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			18.3	3.0	5.1	0.3	0.3	8.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.02	35.3	28.5	16.8	4.5	2.6	12.2	1.03	区分平均値	4.07
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.39	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16		
			4.8	10.1	21.6	26.6	22.8	14.2		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.14	41.7	25.7	11.6	3.3	4.0	13.7	1.08		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	61.4	30.2	5.4	1.3	0.8	0.8	0.74		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	56.1	29.5	8.9	2.8	2.0	0.7	0.91	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（年齢別）

大妻女子大学

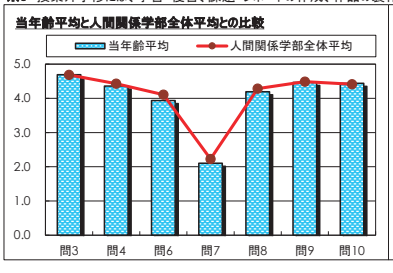
年齢	66歳以上

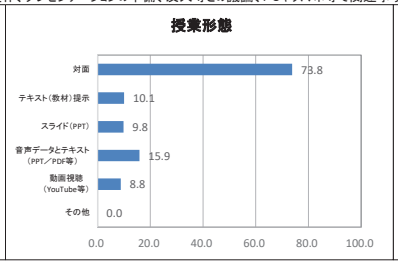
受講者数	1,156
回答者数	397

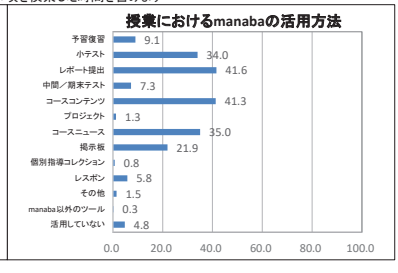
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			73.8	10.1	9.8	15.9	8.8	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	68.0	22.2	2.5	0.5	0.0	6.8	0.55		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.36	50.4	31.0	8.8	2.5	1.0	6.3	0.84		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			9.1	34.0	41.6	7.3	41.3	1.3	35.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			21.9	0.8	5.8	1.5	0.3	4.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.94	29.7	27.2	17.9	4.3	2.8	18.1	1.05	区分平均値	4.06
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.10	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.09		
			3.8	5.5	15.9	29.7	29.5	15.6		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.19	38.3	28.2	11.6	3.8	1.0	17.1	0.93		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	55.9	34.8	4.8	2.3	0.3	2.0	0.72		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	57.4	29.0	7.6	2.8	0.5	2.8	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

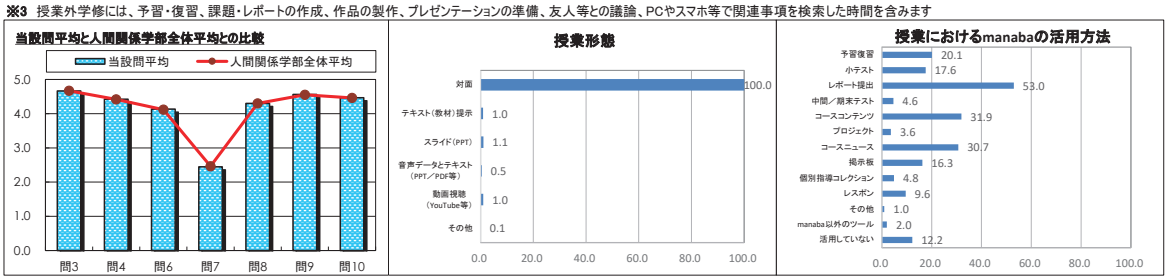
設問	問2_選択肢1：対面

受講者数	－
回答者数	3,776

問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	1.0	1.1	0.5	1.0	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	69.5	22.5	2.7	1.0	0.3	4.1	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	59.1	27.4	6.5	3.3	1.6	2.2	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			20.1	17.6	53.0	4.6	31.9	3.6	30.7		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			16.3	4.8	9.6	1.0	2.0	12.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	42.1	29.0	13.5	4.9	2.1	8.4	1.01	区分平均値	4.17
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.18		
			6.4	9.7	22.3	28.0	21.5	12.2		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.30	50.2	27.5	9.0	3.0	2.5	7.8	0.96		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	65.5	26.8	4.2	1.3	1.0	1.2	0.73		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	62.8	25.7	6.4	2.3	1.9	0.8	0.87	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

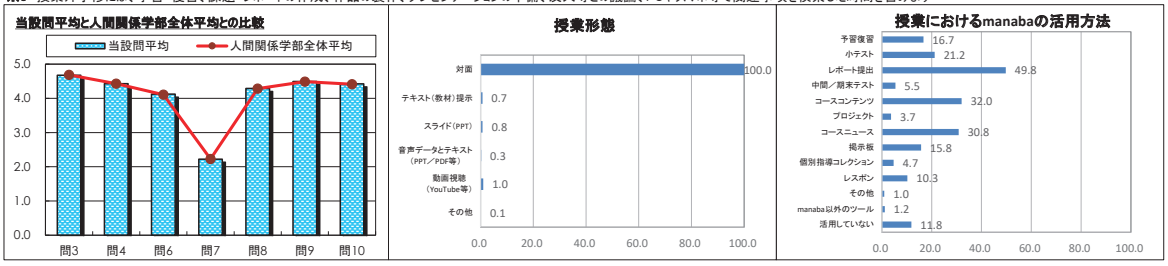
設問	問2_選択肢1：対面

受講者数	－
回答者数	2,348

問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			100.0	0.7	0.8	0.3	1.0	0.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	69.1	21.2	3.3	0.6	0.3	5.6	0.60		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.43	56.9	28.7	7.4	2.4	1.1	3.5	0.83		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			16.7	21.2	49.8	5.5	32.0	3.7	30.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			15.8	4.7	10.3	1.0	1.2	11.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	38.9	29.7	14.1	4.0	1.9	11.5	0.98	区分平均値	4.13
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.22	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.15		
			5.2	6.1	17.4	29.4	26.5	15.3		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.29	46.8	28.1	8.6	2.9	2.2	11.5	0.94		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	59.7	31.7	3.9	2.1	1.1	1.5	0.77		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	58.5	29.2	6.2	3.3	1.4	1.4	0.86	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

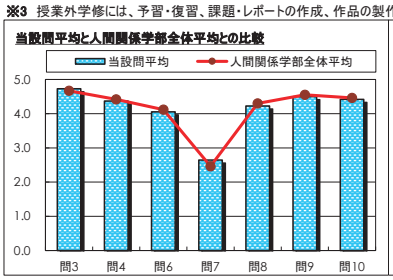
設問	問2_選択肢2：オンデマンド型：テキスト（教材）提示

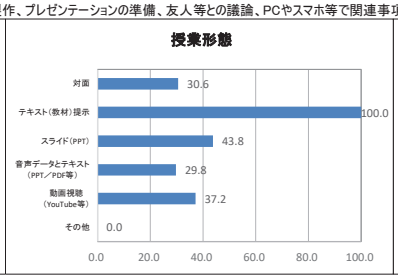
受講者数	－
回答者数	121

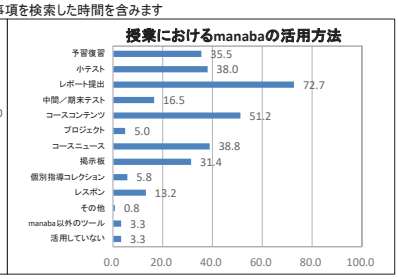
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			30.6	100.0	43.8	29.8	37.2	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	74.4	21.5	2.5	0.0	0.0	1.7	0.50		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.37	57.9	29.8	6.6	3.3	2.5	0.0	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			35.5	38.0	72.7	16.5	51.2	5.0	38.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			31.4	5.8	13.2	0.8	3.3	3.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	36.4	38.8	10.7	6.6	2.5	5.0	1.01	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.65	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.02		
			3.3	16.5	31.4	32.2	12.4	4.1		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.23	51.2	24.0	13.2	3.3	3.3	5.0	1.04		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	57.9	35.5	4.1	0.8	0.8	0.8	0.70		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	57.9	30.6	5.8	4.1	0.8	0.8	0.85	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

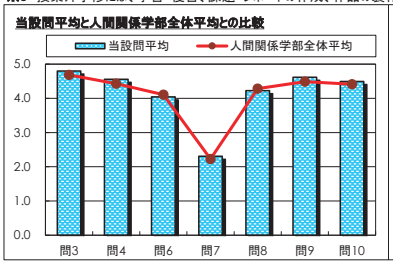
設問	問2_選択肢2：オンデマンド型：テキスト（教材）提示

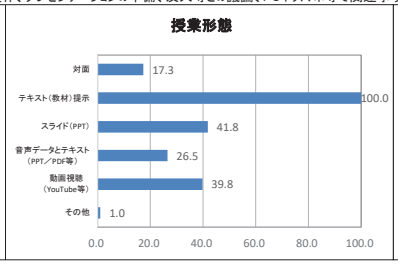
受講者数	－
回答者数	98

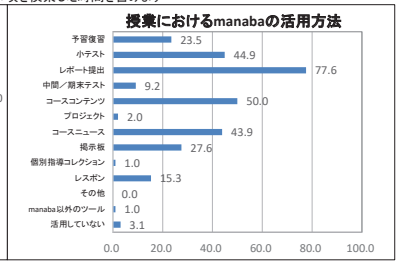
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			17.3	100.0	41.8	26.5	39.8	1.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.80	74.5	15.3	0.0	1.0	0.0	9.2	0.48		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.56	64.3	25.5	5.1	1.0	1.0	3.1	0.74		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			23.5	44.9	77.6	9.2	50.0	2.0	43.9		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			27.6	1.0	15.3	0.0	1.0	3.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	39.8	27.6	16.3	5.1	3.1	8.2	1.07	区分平均値	4.16
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.31	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.04		
			3.1	10.2	19.4	39.8	20.4	7.1		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.23	44.9	27.6	12.2	3.1	2.0	10.2	0.97		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.61	66.3	26.5	4.1	1.0	0.0	2.0	0.62		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	60.2	28.6	5.1	2.0	1.0	3.1	0.78	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

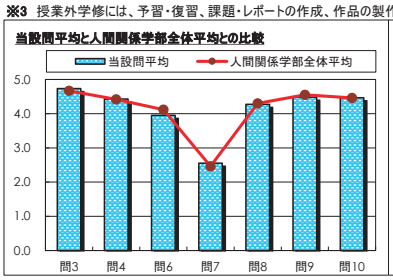
設問	問2_選択肢3：オンデマンド型：スライド（PPT）

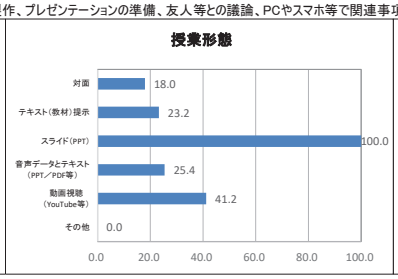
受講者数	－
回答者数	228

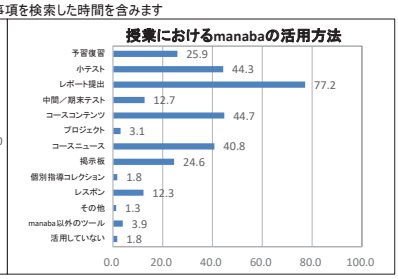
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	スライド（PPT）	音声データとテキスト（PPT／PDF等）	動画視聴（YouTube等）	その他			
			18.0	23.2	100.0	25.4	41.2	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	72.8	23.2	1.3	0.0	0.0	2.6	0.47		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.43	58.3	28.1	8.3	1.3	1.8	2.2	0.85		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			25.9	44.3	77.2	12.7	44.7	3.1	40.8		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			24.6	1.8	12.3	1.3	3.9	1.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.95	32.5	31.6	17.5	5.7	2.6	10.1	1.04	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.55	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.07		
			6.6	8.3	28.5	35.5	13.6	7.5		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.27	49.6	25.4	14.0	1.8	2.2	7.0	0.95		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	61.8	27.2	6.6	3.1	0.4	0.9	0.79		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	62.3	24.1	10.1	2.2	0.4	0.9	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

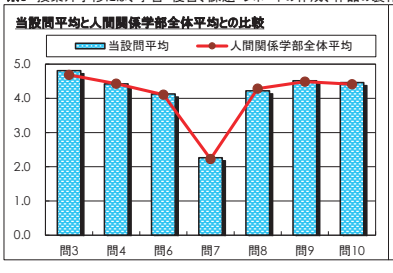
設問	問2_選択肢3：オンデマンド型：スライド（PPT）

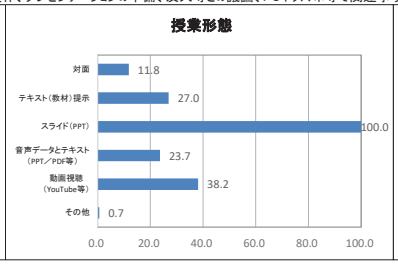
受講者数	－
回答者数	152

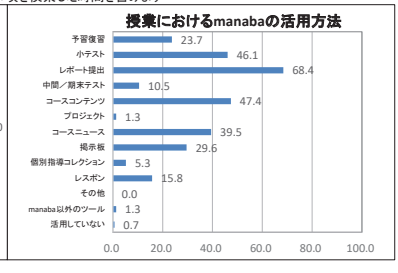
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい	標準偏差		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	スライド（PPT）	音声データとテキスト（PPT／PDF等）	動画視聴（YouTube等）	その他			
			11.8	27.0	100.0	23.7	38.2	0.7			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.81	76.3	17.8	0.0	0.0	0.0	5.9	0.39		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	53.9	34.2	5.3	2.0	1.3	3.3	0.80		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			23.7	46.1	68.4	10.5	47.4	1.3	39.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			29.6	5.3	15.8	0.0	1.3	0.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	32.9	30.9	16.4	2.0	0.7	17.1	0.87	区分平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.27	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.94		
			2.0	7.2	20.4	42.1	17.1	11.2		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.22	39.5	27.6	11.2	3.9	0.7	17.1	0.91		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	59.2	32.9	6.6	0.7	0.0	0.7	0.65		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	58.6	32.9	5.3	0.7	2.0	0.7	0.80	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

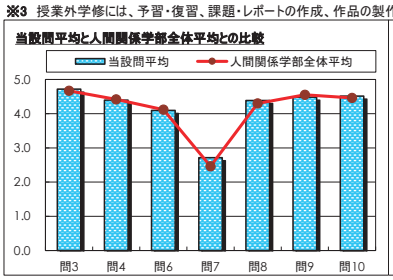
設問	問2_選択肢4：オンデマンド型：音声データとテキスト（PPT／PDF等）

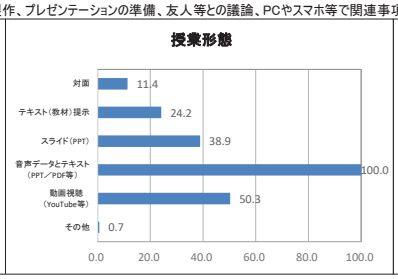
受講者数	－
回答者数	149

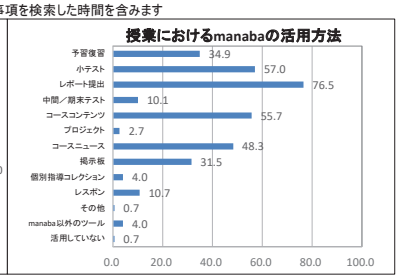
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			11.4	24.2	38.9	100.0	50.3	0.7			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	71.1	22.8	2.0	0.0	0.0	4.0	0.50		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.39	55.0	28.2	7.4	4.0	0.7	4.7	0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			34.9	57.0	76.5	10.1	55.7	2.7	48.3		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			31.5	4.0	10.7	0.7	4.0	0.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	34.2	33.6	15.4	4.0	0.7	12.1	0.90	区分平均値	4.19
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.71	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.07		
			5.4	15.4	34.2	28.2	12.8	4.0		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.39	48.3	30.2	10.1	0.7	0.7	10.1	0.77		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	59.1	30.9	6.0	2.7	0.0	1.3	0.73		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.51	61.1	28.9	8.7	0.7	0.0	0.7	0.68	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

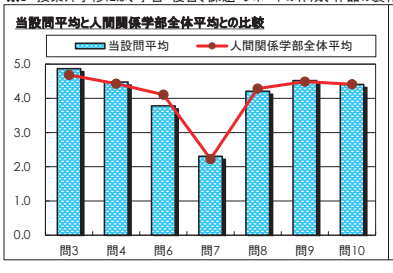
設問	問2_選択肢4：オンデマンド型：音声データとテキスト（PPT／PDF等）

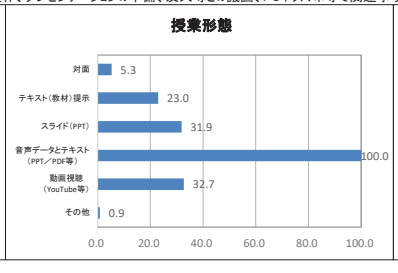
受講者数	－
回答者数	113

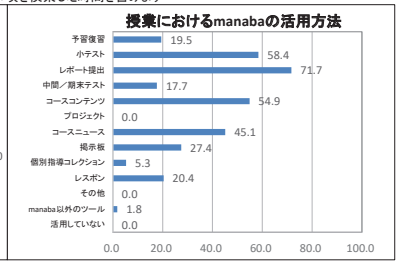
問.	設問文	平均値	回答率（%）						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			5.3	23.0	31.9	100.0	32.7	0.9			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.87	83.2	12.4	0.0	0.0	0.0	4.4	0.34		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.48	56.6	30.1	5.3	1.8	0.9	5.3	0.77		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			19.5	58.4	71.7	17.7	54.9	0.0	45.1		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			27.4	5.3	20.4	0.0	1.8	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.78	25.7	23.9	19.5	0.9	7.1	23.0	1.20	区分平均値	4.09
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.31	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.92		
			0.0	10.6	26.5	38.9	18.6	5.3		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.21	38.9	23.9	14.2	2.7	0.9	19.5	0.93		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	60.2	31.0	3.5	1.8	0.9	2.7	0.74		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	58.4	28.3	4.4	4.4	1.8	2.7	0.91	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

設問	問2_選択肢5：オンデマンド型：動画視聴（YouTube等）

受講者数	－
回答者数	284

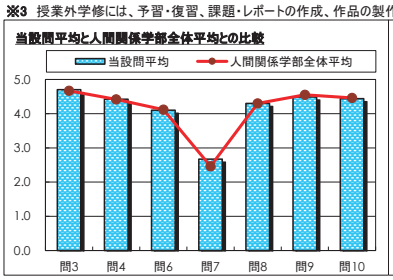
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			13.7	15.8	33.1	26.4	100.0	0.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	73.2	21.1	1.4	0.7	0.7	2.8	0.61
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	55.6	32.0	8.1	1.4	1.1	1.8	0.79
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			32.0	40.8	71.8	7.4	46.1	1.8	46.1
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			26.4	3.5	4.2	1.1	3.5	0.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	39.1	28.5	15.5	3.5	2.5	10.9	1.01
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.67	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.98
			3.9	12.3	37.7	28.9	10.9	6.3	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.30	50.4	26.4	12.3	2.5	1.8	6.7	0.93
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	59.9	31.7	4.6	1.4	1.4	1.1	0.78
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	60.2	27.8	7.0	2.1	1.8	1.1	0.86

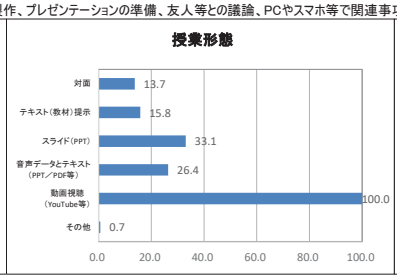
区分平均値	4.17
全体平均値	4.16

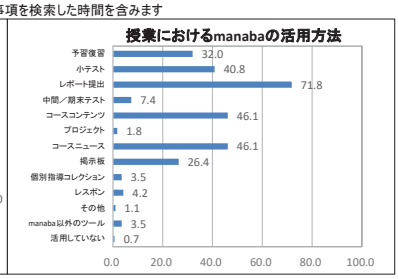
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

設問	問2_選択肢5：オンデマンド型：動画視聴（YouTube等）

受講者数	－
回答者数	236

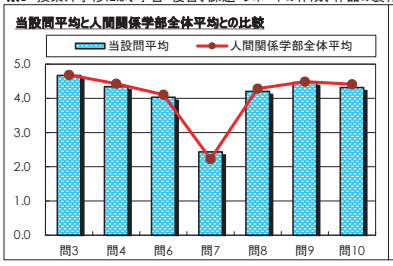
問.	設問文	平均値	回答率（%） そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない／判断しづらい	標準偏差
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			10.2	16.5	24.6	15.7	100.0	0.4	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	64.8	26.3	1.7	0.4	0.0	6.8	0.54
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.34	53.0	32.2	8.5	3.0	1.7	1.7	0.89
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			23.3	35.2	77.1	10.2	44.9	2.1	44.9
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			28.4	5.1	14.8	0.0	0.8	0.4	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	33.9	29.2	14.4	7.6	0.4	14.4	0.98
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.43	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	0.97
			1.7	9.7	32.6	31.8	16.9	7.2	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.20	38.1	33.5	8.1	3.8	1.7	14.8	0.93
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	56.4	34.7	5.9	2.1	0.0	0.8	0.71
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.32	49.6	38.6	5.1	3.4	2.1	1.3	0.89

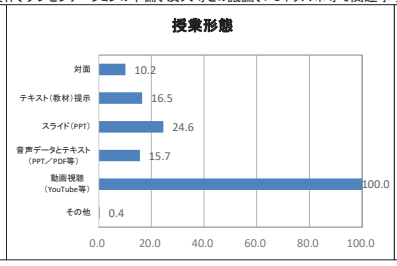
区分平均値	4.07
全体平均値	4.12

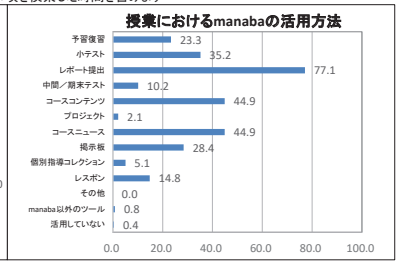
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

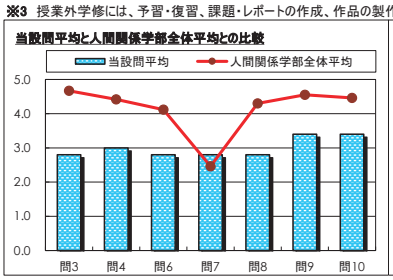
設問	問2_選択肢6：その他

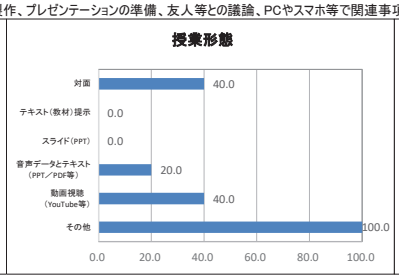
受講者数	－
回答者数	5

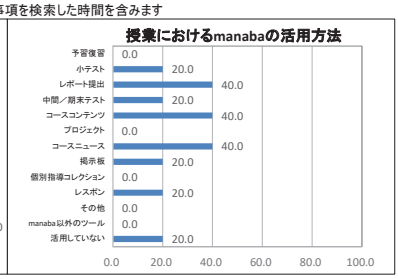
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	100.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	2.80	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	2.05		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	3.00	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	1.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			0.0	20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	40.0		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	2.80	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	1.79	区分平均値	3.00
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.80	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.10		
			0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0		全体平均値	4.16
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	2.80	0.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	1.64		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	3.40	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	2.19		
10	あなたは授業に満足しましたか。	3.40	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	2.19	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（設問別）

大妻女子大学

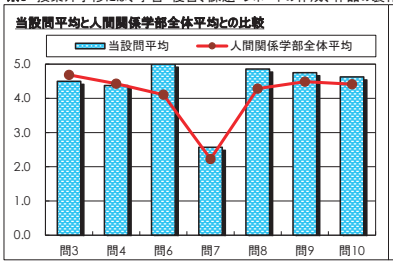
設問	問2_選択肢6：その他

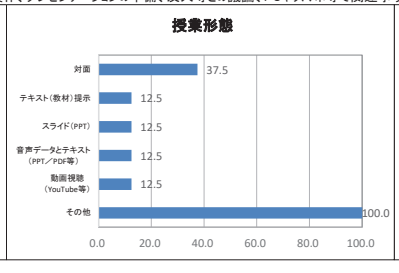
受講者数	－
回答者数	8

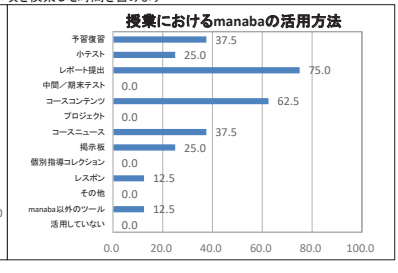
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他			
			37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	100.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.50	75.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	1.07		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.38	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	1.41		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース		
			37.5	25.0	75.0	0.0	62.5	0.0	37.5		
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない			
			25.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	5.00	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.00	区分平均値	4.40
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.81		
			25.0	0.0	12.5	12.5	37.5	12.5		全体平均値	4.12
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.86	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.38		
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.75	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.46		
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.63	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.74	※問3,4,6～10の平均値	

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　※2 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度前期　授業改善のためのアンケート集計結果（全体）

大妻女子大学

集計	人間関係学部全体

受講者数	9,120
回答者数	4,181

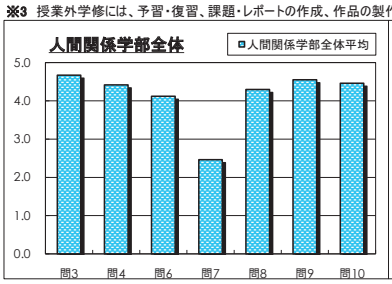
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			90.3	2.9	5.5	3.6	6.8	0.1	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	69.7	22.5	2.6	0.9	0.3	3.9	0.61
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.42	58.7	27.7	6.6	3.1	1.7	2.2	0.88
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			20.7	20.4	55.1	5.1	33.5	3.5	32.0
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			17.1	4.7	9.3	1.0	2.2	11.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.12	41.1	29.2	13.8	4.9	2.2	8.8	1.01
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.46	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.16
			6.1	9.8	23.5	28.3	20.6	11.7	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.30	49.9	27.5	9.3	2.8	2.5	7.9	0.96
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	64.6	27.4	4.4	1.3	1.0	1.2	0.73
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	62.4	26.0	6.6	2.3	1.8	0.8	0.86

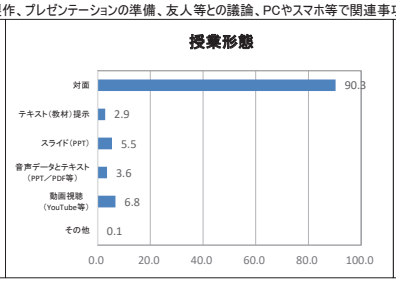
全体平均値	4.16

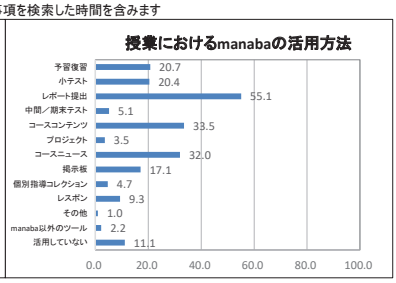
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







2024年度後期　授業改善のためのアンケート集計結果（全体）

大妻女子大学

集計	人間関係学部全体

受講者数	7,940
回答者数	2,721

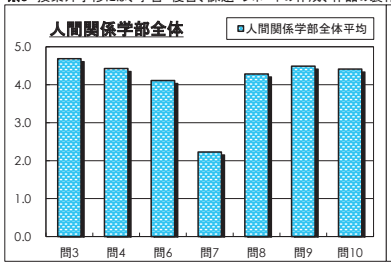
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない/判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT：PowerPointの略		対面	オンデマンド型 テキスト（教材）提示	オンデマンド型 スライド（PPT）	オンデマンド型 音声データとテキスト（PPT／PDF等）	オンデマンド型 動画視聴（YouTube等）	その他	
			86.3	3.6	5.6	4.2	8.7	0.3	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	69.4	21.2	2.9	0.6	0.2	5.7	0.59
4	教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。	4.43	56.5	29.3	7.4	2.4	1.0	3.5	0.82
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習（アンケートなど）	小テスト	レポート提出	中間／期末テスト	コースコンテンツ	プロジェクト	コースニュース
			17.4	23.6	53.0	6.1	33.9	3.3	32.2
			掲示板	個別指導コレクション	レスポン	その他	manaba以外のツールを活用した	活用していない	
			17.3	4.6	10.7	0.8	1.2	10.3	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.11	37.9	29.6	14.1	4.0	2.1	12.3	0.99
7	この授業の授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか。※3	2.23	3時間以上	2時間以上3時間未満	1時間以上2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満	していない	1.12
			4.6	6.3	18.7	30.2	25.7	14.4	
8	課題に対する教員からのフィードバック（コメントや学習指導）は効果的でしたか。	4.28	45.6	28.7	8.7	2.9	2.1	12.1	0.94
9	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	59.1	32.3	4.2	2.0	1.0	1.5	0.76
10	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	57.7	30.1	6.1	3.3	1.4	1.4	0.86

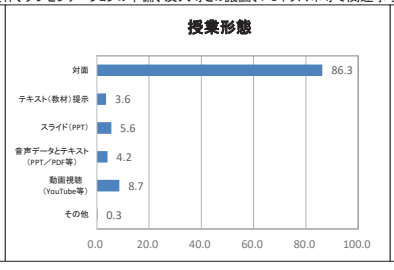
全体平均値	4.12

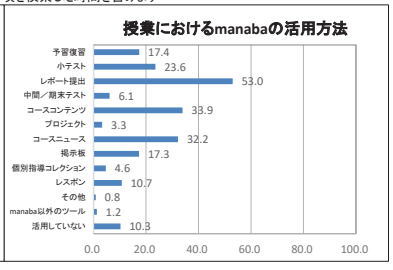
※問3,4,6～10の平均値

※1 選択肢0：わからない／判断しづらい／確認していない　**※2** 選択肢0：わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます







目次へ

大妻女子大学　人間関係学部　教職員　　◆:FD委員		
人間関係学科		人間福祉学科
社会学専攻	社会・臨床心理学専攻	
伊藤　美登里 牛山　美穂 久保田　滋 小谷　敏　◆ 齊藤　豊　◆[学部長] 田中　俊之 干川　剛史 牧野　智和	春日　文 香月　菜々子 田中　優 福島　哲夫　◆[学科長] 古田　雅明 堀　洋元 本田　周二 三好　真　◆[委員長] 八城　薫	井上　修一 上野　優子　◆[学科長] 小川　浩 尾久　裕紀 金　美辰 藏野　ともみ 嶋貫　真人 丹野　眞紀子 原野　かおり 飛田　和樹　◆ 山本　真知子
共同研究室		
大豆生田　知美 鈴木　曉子	小野　聡士 千田　紗織 山崎　有望	飛鳥　千鶴子 大坪　千夏 杉田　雅治 古市　孝義
スポーツ教育研究室:山﨑　なる美　　人間関係学部長室:井上　純子		

令和6(2024)年度　人間関係学部FD報告書

令和7(2025)年5月発行

発　　行　　大妻女子大学　人間関係学部
206-8540　東京都多摩市唐木田2-7-1

著作・編集　　大妻女子大学　人間関係学部　FD委員会
ningenfd@ml.otsuma.ac.jp

印刷・製本　　株式会社　相模プリント
252-0114　神奈川県相模原市緑区東橋本1-14-17

目次へ